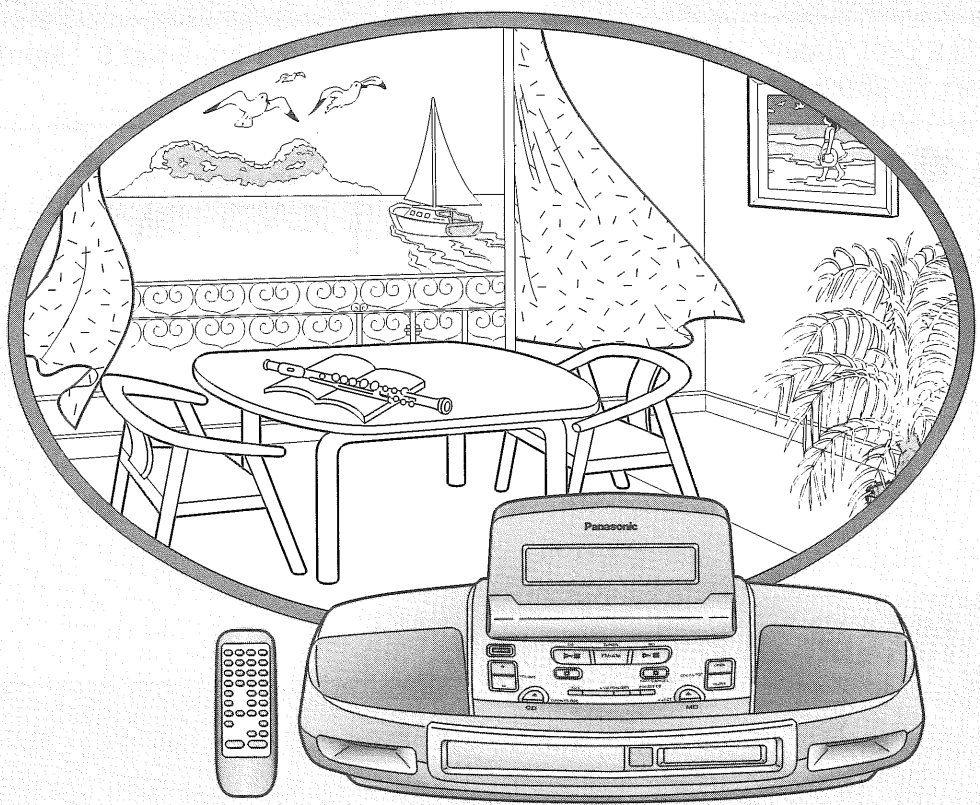
Panasonic®

パーソナルMDシステム

取扱説明書

品番 RX-MDX1



保証書別添付

このたびはパーソナルMDシステムをお買い上げいただき、まことにありがとうございました。

■この説明書と保証書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。

そのあと大切に保存し、必要なときお読みください。

■保証書は、必ず「お買い上げ日・販売店名」などの記入を確かめて、販売店からお受け取りください。

上手に使って上手に節電

MiniDisc

COMPACT disc DIGITAL AUDIO

RQT3938-1S

こんなことができます

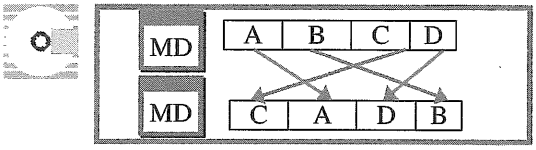
MD 搭載だから音がいい

デジタル技術によって、ノイズの少ないクリアな音が楽しめます。



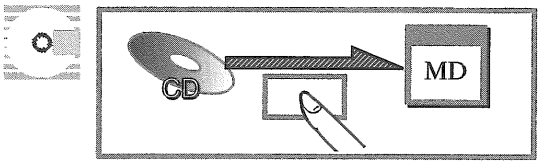
MD 搭載だから編集が楽しい

ディバイド（分割）、コンバイン（結合）、ムーブ（移動）などの編集機能で、オリジナル MD が作れます。



MD 搭載だから録音が簡単

録音操作をすると、自動的に前の録音が終わった位置を探して追加録音します。

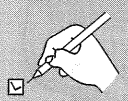


充実の文字入力機能

MD や CD にタイトルをつけて、表示させることができます。

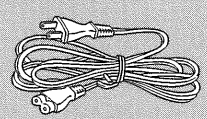


付属品

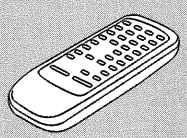


接続のまえに、まず付属品を確かめてください。

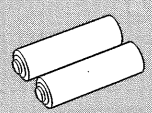
- ☐ 電源コード（1本：SJA161A-1）



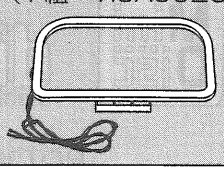
- ☐ リモコン（品番：EUR644373）



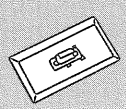
- ☐ リモコン用乾電池（2本：単3形）



- ☐ •AMループアンテナ（1組：RSA0023）



- •アンテナ台



付属品の買い換えは、お買い上げの販売店にご相談ください。

もくじ

安全上のご注意 ……4
リモコンの準備 ……9
電源の準備 ……9
アンテナの接続と調整 ……10
外部アンテナの接続 ……10
各部のなまえ ……11
コブラトップを開閉する ……13
デモ機能について ……13
時計を合わせる ……13

まず聞いてみましょう

MDを聞く ……14
CDを聞く ……16
ラジオを聞く ……18

MDの再生

くり返し聞く ……19
順不同に聞く ……19
好みの曲から聞く ……19
好みの曲を予約して聞く ……20

CDの演奏

くり返し聞く ……21
順不同に聞く ……21
好みの曲から聞く ……21
好みの曲を予約して聞く ……22

ラジオの受信

放送局を記憶させる ……23
あらかじめ記憶させた放送局を聞く ……24
エリアバンク一覧表 ……25
音質を切り換える ……27
音場効果を使う ……27

録音するまえに ……28
CDを録音する ……30
CDの全曲を自動で録音する ……31
CDの1曲だけ録音する ……32
ラジオ放送を録音する ……33

録音した曲を編集する ……34
1曲を2曲に分ける ……35
2曲を1曲にまとめる ……36
曲を移動する ……37
録音した曲を消す ……38
タイトルをつける ……40
MDにタイトルをつける ……42
CDのタイトルを本機に記憶させる ……43
タイトルをスクロール表示させる ……43

タイマーの種類 ……44
おめざめタイマーを使う ……44
留守録タイマーを使う ……46
おやすみタイマーを使う ……47
タイマーを組み合わせて使う ……48

表示を切り換える ……48
マイクを使う ……50
ヘッドホンで聞く ……50
他の機器と組み合わせて使う ……51
リモコンボタン機能一覧表 ……52

著作権について ……54
MDの制約について ……54
CDについて ……55
MD操作中に異常が発生したときは ……55
お手入れ ……55
MD操作中にこんな表示が出たときは ……56
故障かな!? ……57
保証とアフターサービス ……58
主な仕様 ……裏表紙

安全上のご注意 （必ずお守りください）

お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りいただくことを、次のように説明しています。

■表示内容を無視して誤った使い方をした時に生じる危害や損害の程度を、次の表示で区分し、説明しています。

⚠ 警告	この表示の欄は、「死亡または重傷を負う可能性が想定される」内容です。
⚠ 注意	この表示の欄は、「傷害を負う可能性または物的損害のみが発生する可能性が想定される」内容です。

■お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。
（下記は、絵表示の一例です。）

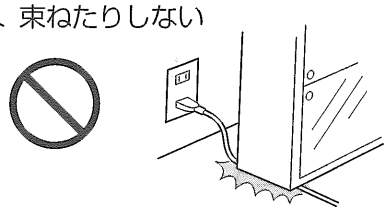
⚠	この絵表示は気をつけていただきたい「注意喚起」内容です。
⃠	このような絵表示は、してはいけない「禁止」内容です。
❗	このような絵表示は、必ず実行していただく「強制」内容です。

⚠警告

電源コードについて

電源コード・電源プラグを破損するようなことはしない

〔傷つけたり、加工したり、熱器具に近づけたり、無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったり、重い物を載せたり、束ねたりしない〕



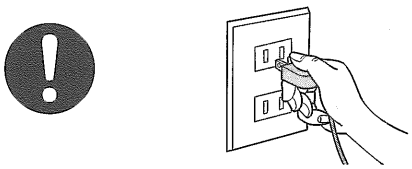
- 傷んだまま使用すると、感電・ショート・火災の原因になります。
- コードやプラグの修理は、販売店にご相談ください。

電源プラグのほこり等は定期的にとる



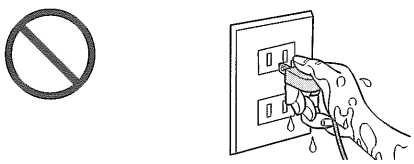
- プラグにほこり等がたまると、湿気等で絶縁不良となり、火災の原因になります。電源プラグを抜き、乾いた布でふいてください。
- 長時間使用しないときは、電源プラグを抜いてください。

電源プラグは根元まで確実に差し込む



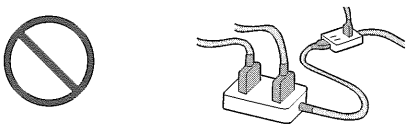
- 差し込みが不完全ですと、感電や発熱による火災の原因になります。
- 傷んだプラグ・ゆるんだコンセントは使用しないでください。

ぬれた手で、電源プラグの抜き差しはしない



- 感電の原因になります。

コンセントや配線器具の定格を超える使い方や、交流100V以外での使用はしない

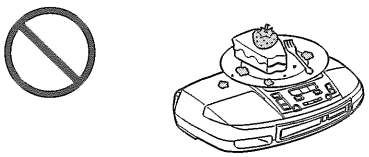


- たこ足配線等で、定格を超えると、発熱による火災の原因になります。

⚠警告

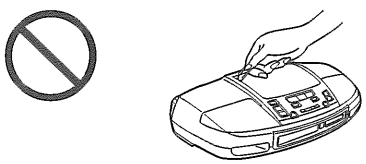
ご使用について

コブラトップの上にものを載せない



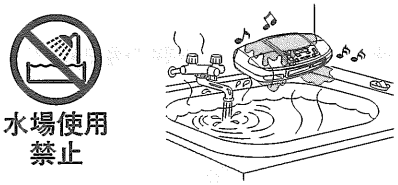
- 開閉時に、ものが内部に入り込み、感電、火災や故障の原因になります。

機器内部に金属物を入れない



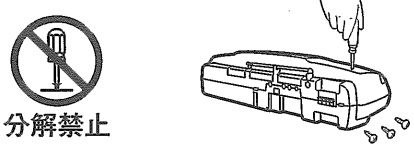
- 感電の原因になります。
- 特にお子様にはご注意ください。

水をかけたり、ぬらしたりしない



- ショートや発熱により、火災や感電の原因になります。
- 水が入ったときは、電源プラグを抜き、販売店にご相談ください。

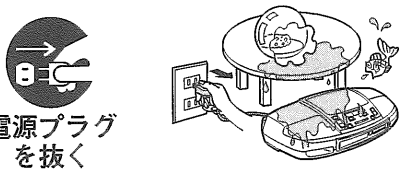
分解、改造したりしない



- 内部には電圧の高い部分があり、感電の原因になります。
- 内部の点検や修理は、販売店へご依頼ください。

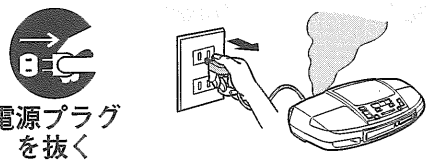
もし異常が起こったら

機器内部に金属や水、異物が入ったら、電源プラグを抜く



- そのまま使用すると、火災や感電の原因になります。
- 販売店にご相談ください。

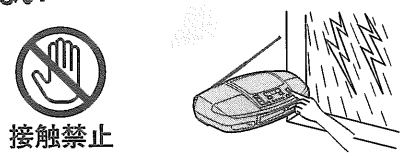
煙や異臭、異音が出たり、落下、破損したときは電源プラグを抜く



- そのまま使用すると、火災や感電の原因になります。
- 販売店にご相談ください。

雷について

雷が鳴ったら、アンテナ線や機器に触れない

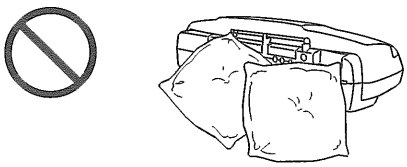


- 感電の恐れがあります。

⚠注意

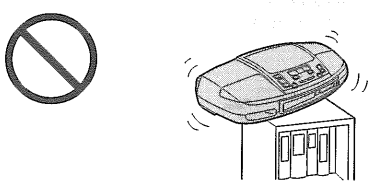
設置・接続について

放熱を妨げない



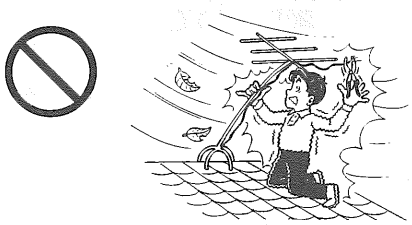
●内部に熱がこもると、機器のケースが変形したり、火災の原因になります。本機後面の放熱孔をふさがないよう、ご注意ください。

不安定な場所に置かない



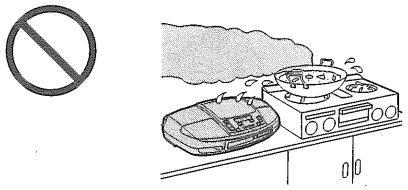
●機器が落ちたり、倒れたりして、けがの原因になることがあります。

屋外アンテナの設置・工事は自分でしない



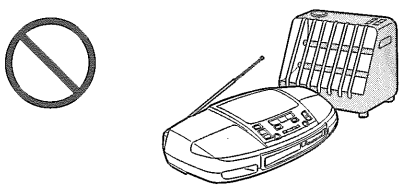
●強風でアンテナが倒れた場合に感電やけがの原因になることがあります。
●設置・工事は販売店にご相談ください。

油煙や湯気の当たるところや湿気やほこりの多いところに置かない



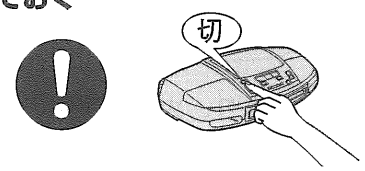
●電気が油や水分、ほこりを伝わり、火災や感電の原因になることがあります。

異常に温度が高くなるところに置かない



●機器表面や部品が劣化するほか、火災の原因になることがあります。
●直射日光の当たるところ、ストーブの近くでは特にご注意ください。

接続前に接続する全ての機器の電源を切っておく

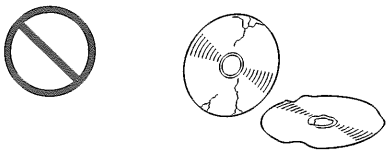


●電源が入った状態で接続すると、突然大きな音が出て聴力障害の原因になることがあります。

⚠注意

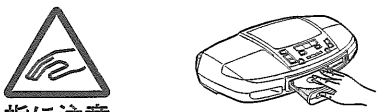
ご使用について

ひび割れ、変形したCDは使わない



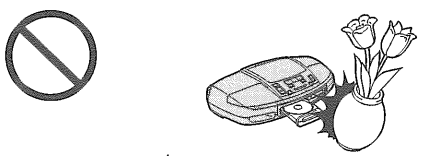
- 高速回転しますので、飛び散ってけがの原因になることがあります。
- 接着剤などで補修したCDも同様に危険ですので使用しないでください。

動作中のコブラトップや、CD・MD挿入口の奥には手を入れない



- はさまれて、けがの原因になることがあります。
- 特にお子様にはご注意ください。

機器の前にものを置かない



- CD挿入部が開いたときやMDが出てきたとき、ものに当たって倒れたりして、けがの原因になることがあります。

ヘッドホン使用時は、音量を上げすぎない



- 耳を刺激するような大きな音量で長時間続けて聞くと、聴力に悪い影響を与えることがあります。

機器に乗らない



- 倒れたりしてけがの原因になることがあります。
- 特にお子様にはご注意ください。

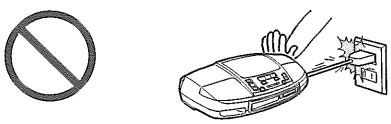
使用後は、電源を切る前に音量を絞る



- 突然大きな音が出て、聴力障害の原因になることがあります。
- 電源「切」のときに誤って音量を大きくしてしまわないよう、ご注意ください。

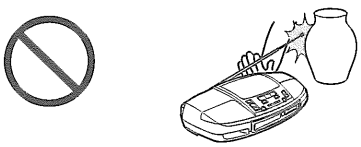
持ち運びについて

コードを接続した状態で移動しない



- 接続した状態で移動させようとすると、コードが傷つき火災や感電の原因になることがあります。
- また、引っかかったりして、けがの原因になることがあります。

アンテナを伸ばしたまま持ち歩かない



- アンテナがものに引っかかったり、当たったりして、けがの原因になることがあります。

安全上のご注意　必ずお守りください

⚠注意

ご使用について

長時間使用しないときは、安全のため、電源プラグを抜いておく



電源プラグを抜く

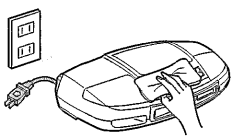


お手入れについて

お手入れの前には電源プラグを抜く



電源プラグを抜く



- 入れたままにしておくと、感電の原因になることがあります。

電池について

以下のことを守り正しく取り扱う

- ⊕と⊖は正しく入れる
- 新・旧電池や違う種類の電池をいっしょに使用しない
- 乾電池は充電しない
- 加熱、分解したり、水、火の中へ入れたりしない
- 長期間使用しないときは、取り出しておく
- ネックレスなどの金属物といっしょにしない
- 乾電池の代用として、充電式電池を使わない

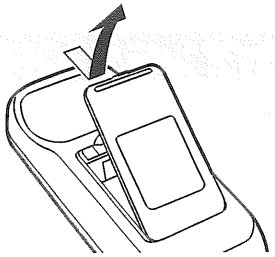


- 取り扱いを誤ると、電池の液もれにより、火災や周囲汚損の原因になります。
- 万一液もれが起こったら、販売店にご相談ください。
- 液が身体についたときは、水でよく洗い流してください。

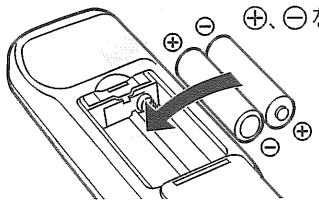
リモコンの準備

乾電池（付属）の入れかた

1

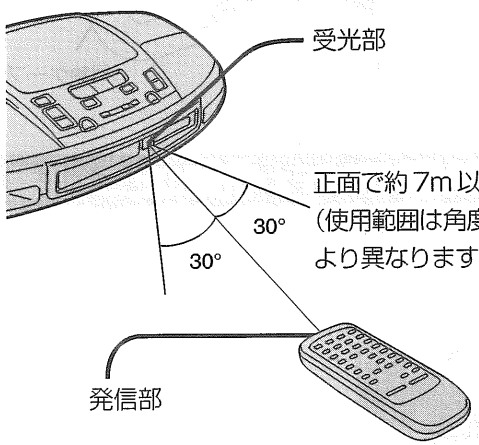


2



●出すときは⊕側を持ち上げる。

リモコンの使用範囲



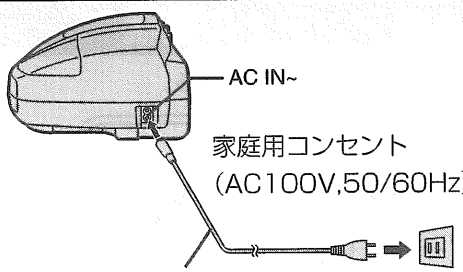
リモコン使用時は次のことをお守りください。

- 受光部とリモコンの間に障害物を置かない。
- 受光部に直射日光やインバーター蛍光灯の強い光を当てない。
- 受光部と発信部のほこりに注意。

乾電池の交換時期

- 乾電池の寿命は約１年です。
- リモコンを本体の近くで操作しても働かないときは、乾電池を２個とも交換してください。

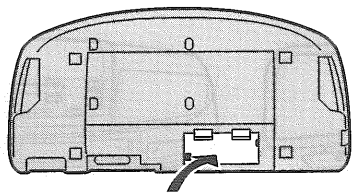
電源の準備



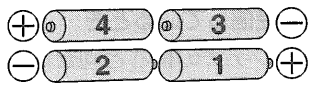
メモリー用乾電池（別売り）

本機に記憶させた設定（時計など）が消えるのを防ぐため、お使いになることをおすすめします。
メモリー用乾電池を使用していないと、以下のときメモリーが消えます。

- 停電したとき
- 電源プラグをコンセントから抜いたとき



単３形４個
番号順に入れる



●出すときは４番の⊕側から取り出す。

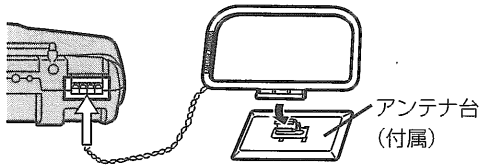
乾電池の交換

- 乾電池の寿命は約１年です。
- メモリーが消えないよう、電源コードを接続してから乾電池を交換してください。
- **電源コードを抜くときは、電源を切ってから**
  電源が入ったまま電源コードを抜くと、メモリー用乾電池の消耗が早くなり、１年以内でメモリー内容が消えることがあります。
- **長期間使用しないときは**
  節電のため電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いておくことをおすすめします。ただし、メモリー用乾電池を入れていないと再使用時には、放送局の設定など各種メモリーの再設定が必要です。
  電源スイッチで電源を切っただけの状態では、約7Wの電力を消費しています。

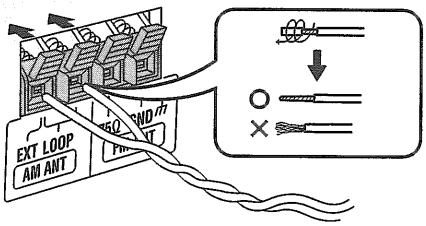
アンテナの接続と調整

AMアンテナの接続

1 アンテナ台を取り付ける。

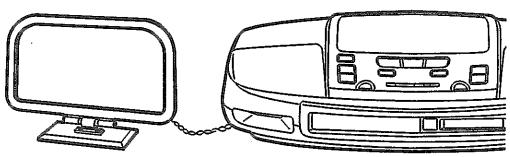


2 本機後面に接続する。



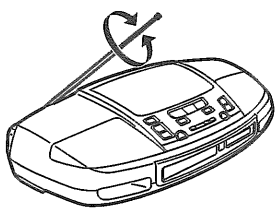
指でレバーを押さえたままコードを挿入し、指を離します。

3 本機の横に置く。

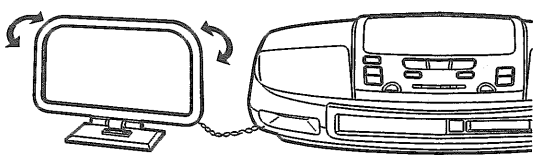


アンテナの調整

●FM放送を受信しているとき
ホイップアンテナの長さと向きを調整する。



●AM放送を受信しているとき
AMアンテナの向きを調整する。



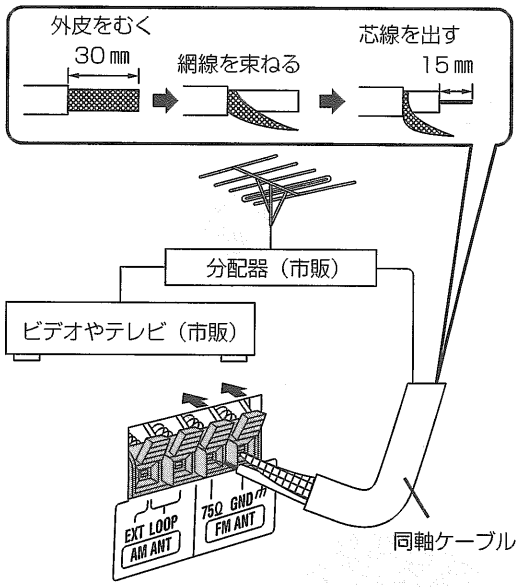
お知らせ
電波の弱い地域では、外部アンテナの設置をおすすめします。

外部アンテナの接続

山間部や鉄筋ビルの中など、電波の弱いところでは必要です。

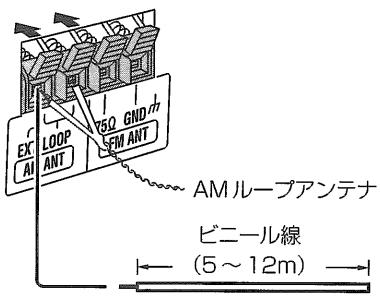
FM屋外アンテナ（市販）

テレビアンテナを利用する方法です。
ホイップアンテナは、たたんでおきます。



AM屋外アンテナ（市販のビニール線）

ビニール被覆線を窓際などに、水平に設置します。
付属のAMループアンテナは取りはずさないで、いっしょに接続しておきます。



各部のなまえ

共通 A

番号　　なまえ　　参照ページ

① 表示パネル
② スピーカー
③ POWER（電源）ボタン……13
④ •DISP、▬DEMO（表示切換、デモ）ボタン……13、48
⑤ TITLE（タイトル設定）ボタン……42
⑥ CLOCK/TIMER（時刻／タイマー設定）ボタン……13、44
⑦ PLAY/REC（タイマー動作設定）ボタン……44、46
⑧ VOLUME［+、−］（音量調整）ボタン……14
⑨ リモコン受光部……9
⑩ S. VIRTUALIZER（音場効果）ボタン……27
⑪ PRESET EQ（音質切換）ボタン……27
⑫ COBRA TOP［OPEN、CLOSE］（開閉）ボタン……13

次のボタンは動作状態によって働きが変わります。

A ENTER、PROGRAM ボタン
MD、CD 再生時：プログラムプレイモード
時計・タイマー設定時、MD 編集時など：選択項目の確定

B JOG ダイヤル
ラジオ受信時：マニュアル選局
時計・タイマー設定時、MD 編集時など：選択項目の切換

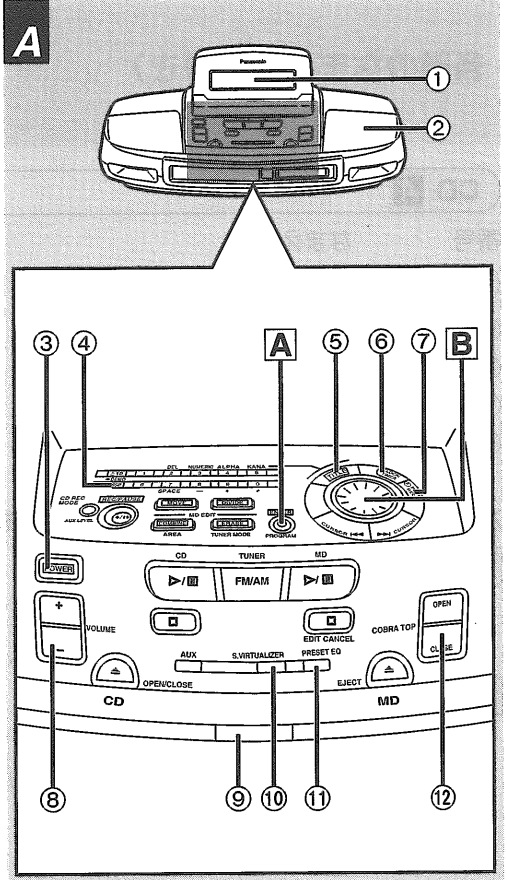
MD B

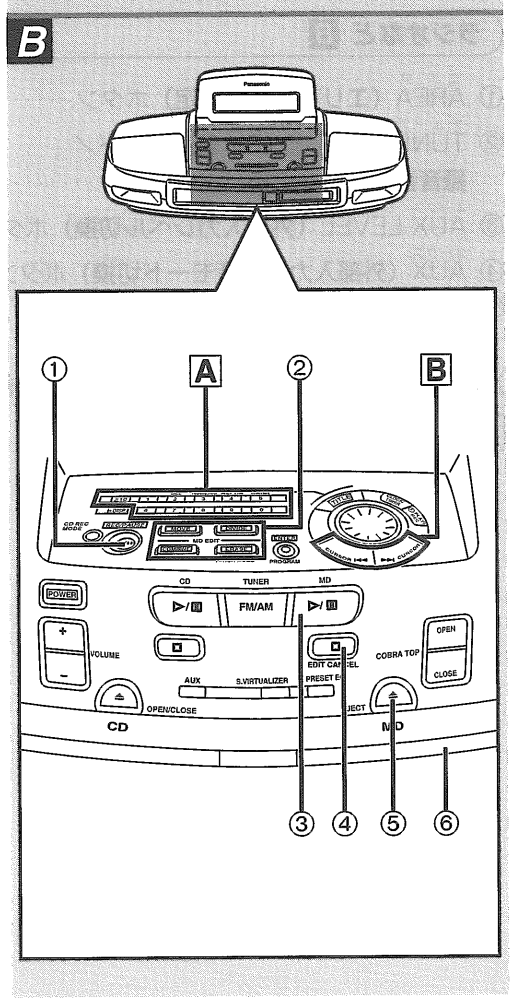
① ●/❚❚、REC/PAUSE（録音／一時停止）ボタン……30
② MD EDIT（MD 編集）ボタン……35～39
③ ▷/▯▯（MD 再生／一時停止）ボタン……14～15
④ □、EDIT CANCEL（MD 切換、停止、編集解除）ボタン……14、35
⑤ ▲、EJECT（MD 取出）ボタン……14～15
⑥ MD 挿入口……14～15

次のボタンは動作状態によって働きが変わります。

A ≥10～0 ボタン
MD 再生時：ダイレクト選曲、曲番選択
MD タイトル編集時：文字種切換、削除、スペース

B ⏮ ⏭、CURSOR ボタン
MD 再生時：選曲、早送り／早戻し（スキップ、サーチ）
MD タイトル編集時：文字確定、カーソル移動





各部のなまえ（つづき）

CD A

番号　なまえ　参照ページ

① CD REC MODE（録音モード切換）ボタン ····31
② ▲、OPEN/CLOSE（CD トレイ開閉）ボタン ··16～17
③ CD トレイ·····16～17
④ □（CD 切換、停止）ボタン ·····16
⑤ ▷/II（CD 演奏／一時停止）ボタン ·····16～17

次のボタンは動作状態によって働きが変わります。

A ≥10 ～ 0 ボタン
CD 演奏時：ダイレクト選曲、曲番選択
CD タイトル編集時：文字種切換、削除、スペース

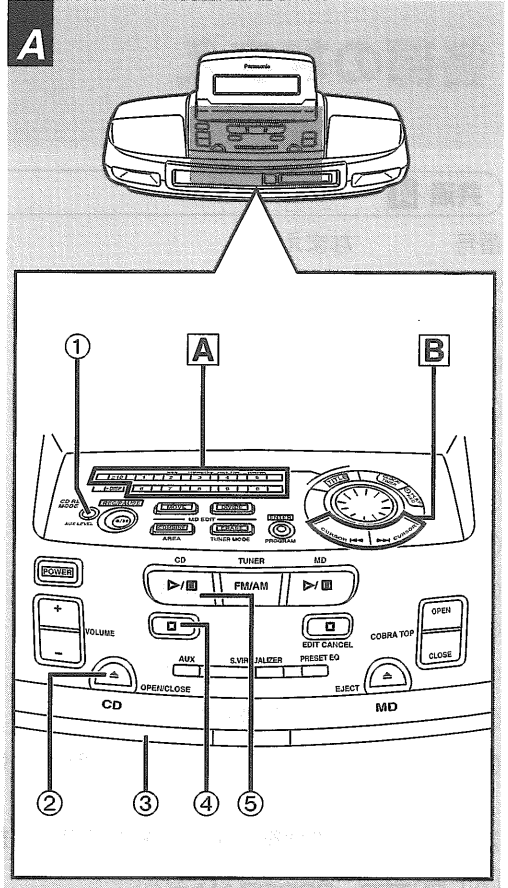
B ⏮ ⏭、CURSOR ボタン
CD 演奏時：選曲、早送り／早戻し（スキップ、サーチ）
CD タイトル編集時：文字確定、カーソル移動

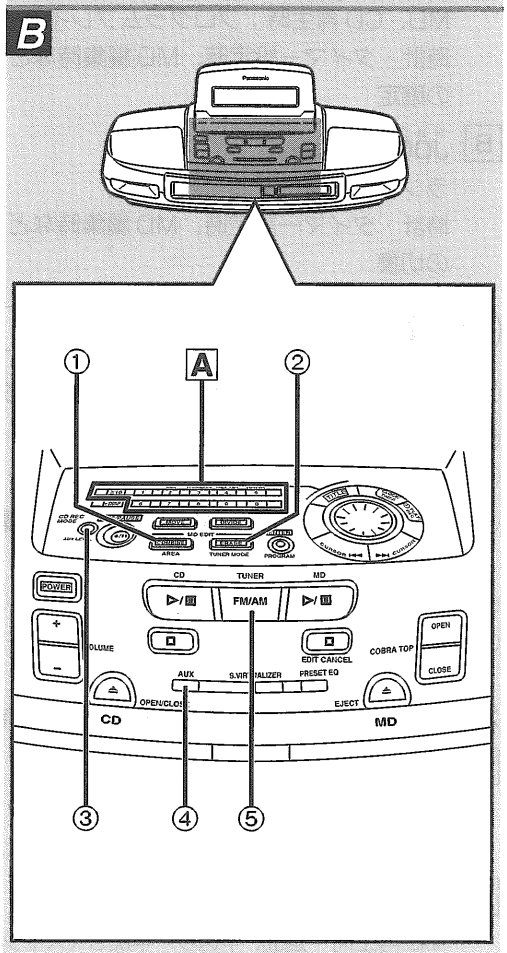
ラジオなど B

① AREA（エリアバンク設定）ボタン ·····23
② TUNER MODE（FM 音声モード／録音音声モード切換）ボタン·····18、33
③ AUX LEVEL（外部入力レベル切換）ボタン····51
④ AUX（外部入力／録音モード切換）ボタン ·····51
⑤ FM/AM（ラジオ、バンド切換）ボタン ·····18

次のボタンは動作状態によって働きが変わります。

A ≥10 ～ 0 ボタン
ラジオ受信時：プリセット選局





コブラトップを開閉する A

開けるには…［COBRA TOP OPEN］を押す
閉めるには…［COBRA TOP CLOSE］を押す

コブラットップの上にものを載せないでください。開閉時に、ものが内部に入り込み、感電、火災や故障の原因になります。

お知らせ

電源オフ時にコブラトップを閉めるには、［COBRA TOP CLOSE］を押す。自動的に電源が入ってコブラトップが閉まり、数秒後に電源が切れます。

デモ機能について A

デモ機能を働かせると、タイトル入力の様子などが見られます。

デモ機能を入／切するには

［⬬ DEMO］を長押しする
長押しするたびに
“DEMO MODE ON”（入）→ “DEMO MODE OFF”（切）

デモ機能を「入」にしておくと、以下のときに、自動的にデモ機能が働きます。

- **電源「入」のとき**：入力切換がMDまたはCDで、停止状態が約2分以上続くとき
- **電源「切」のとき**：時計を合わせていないとき

時計を合わせる B
（24時間表示）

例）16時25分に合わせます。

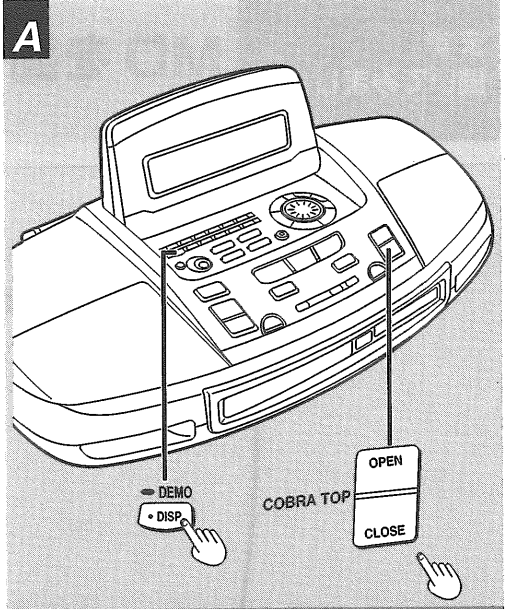
1 **［POWER］を押して電源を入れる**

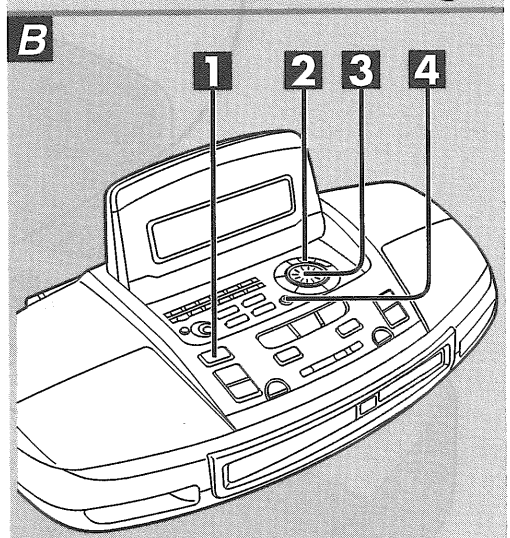
2 **［CLOCK/TIMER］を押して“CLOCK”を選ぶ**
押すたびにCLOCK → TIMER → 元の表示 → CLOCK

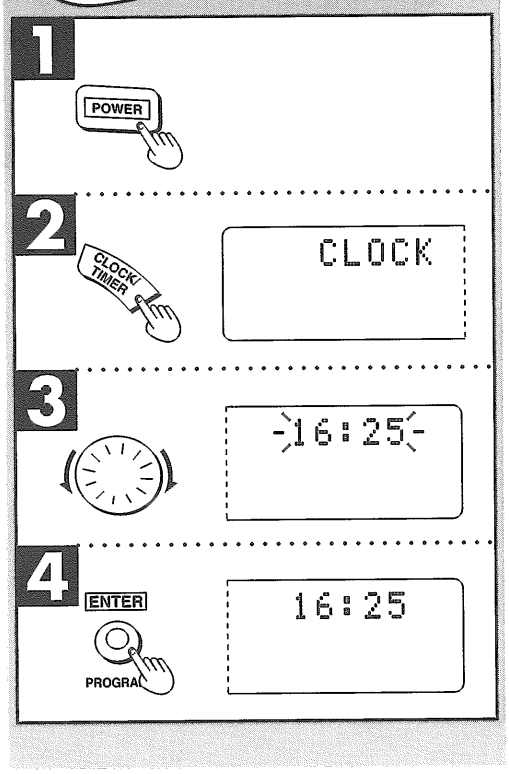
3 **約10秒以内にJOGダイヤルを回して時計を合わせる**

4 **時報に合わせて［ENTER］を押す**
時計合わせが完了し、表示パネルは時刻設定を始める前の表示に戻ります。

電源「入」時に時計を表示させるには
［•DISP］をポンと押して、時刻表示を選ぶ。（48ページ）



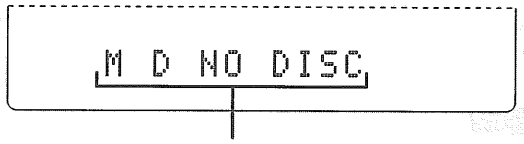




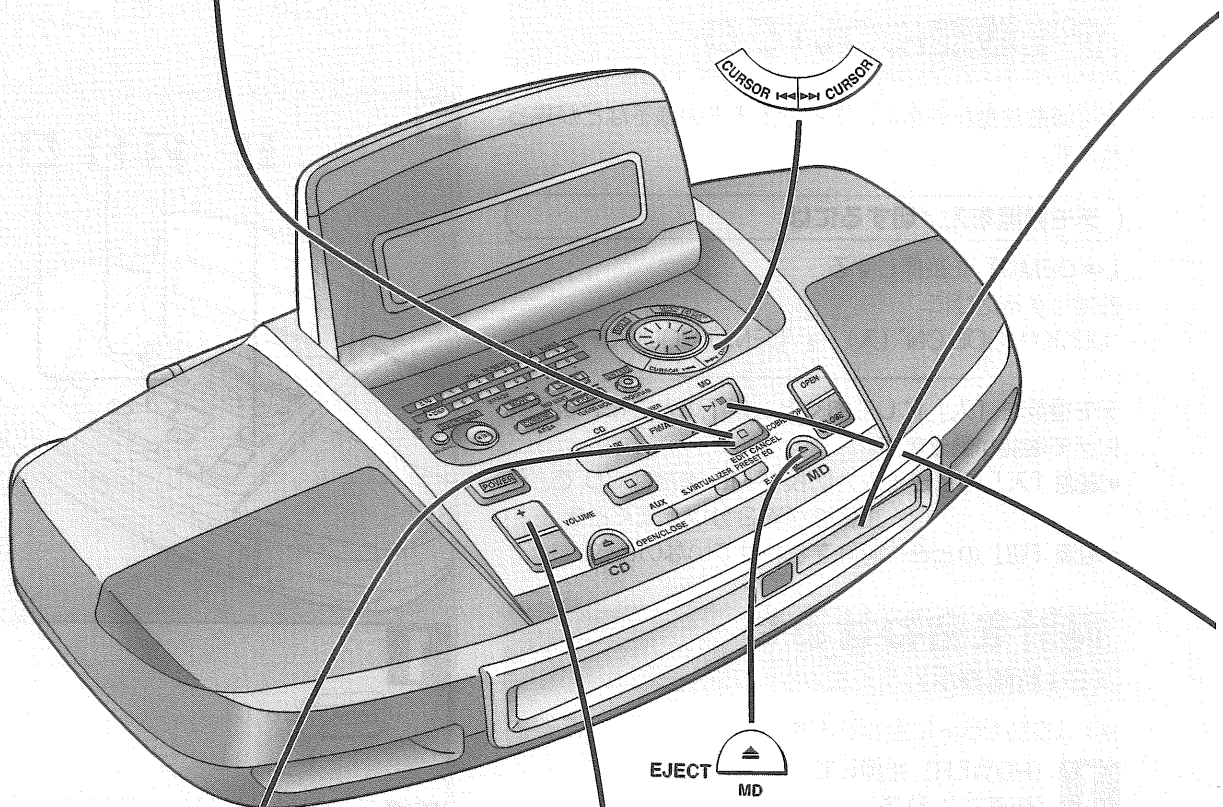
MDを聞く

1 [□（MD）]を押して MDに切り換える

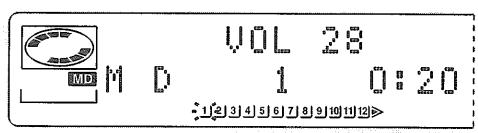
自動的に電源が入ります。
[MDを押し込むだけでも自動的に電源が入ります。]



MDが入っていないことを表しています



4 [VOLUME（＋または－）]を押して音量を調整する

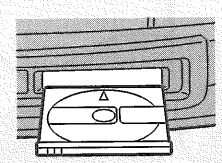


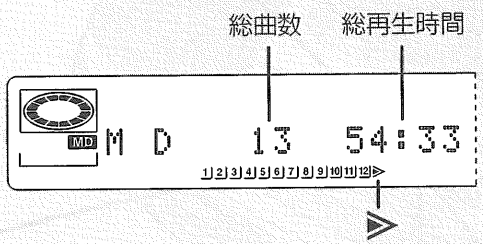
再生を止めるには

[□（MD）]を押す。

2 録音済みのMDを入れる

矢印の方向に、まっすぐに押し込むと、自動的に引き込まれます。
しばらくすると、MDのTOC（トック）情報（下記参照）が表示されます。

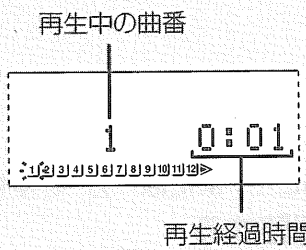




正しい方向に、まっすぐに入れないと“LOAD ERROR”になります。

3 [▷/II (MD)] を押す

再生が始まります。



ワンタッチプレイ

MDが入っていれば、電源「切」の状態から、[▷/II (MD)] を押すだけで再生が始まります。

一時停止するには	[▷/II (MD)] を押す。再開するには、もう一度押す。
前後にとび越すには（スキップ）	ポンと押す。 [I◀◀ ▶▶I] （戻る） （進む）
早送り／早戻しするには（サーチ）	再生中に押し続ける。 [I◀◀ ▶▶I] （戻る） （進む）

“⩥”を表示しているときは

13曲以上入ったMDであることを表しています。

お知らせ

ステレオ／モノラル録音が混在しているMDでも再生可能です。（“MD MONO”が点灯します。）

MDを取り出すには

[▲EJECT] を押す。

お知らせ

- ランダムプレイ中は、再生の終わった曲にスキップすることはできません。（19ページ）
- プログラムプレイ中（20ページ）やランダムプレイ中のサーチは、再生中の曲の中でだけ早送り／早戻しできます。
- プログラムプレイ中は、予約した曲の順序で前後にスキップします。（20ページ）

“LOAD ERROR”と表示したら

MDを入れる途中で異常が発生しました。自動的に電源が切れますので、いったんMDを抜きとります。MDを入れなおしてください。

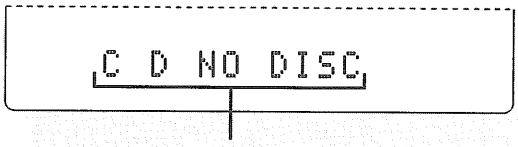
●用語解説●

TOC（トック）（Table of Contents（テーブル オブ コンテンツ））情報：
音楽信号とは別に、あらかじめMDに記録されている様々な情報のこと。曲数、再生時間、再生専用MDのタイトル、曲名などをいいます。

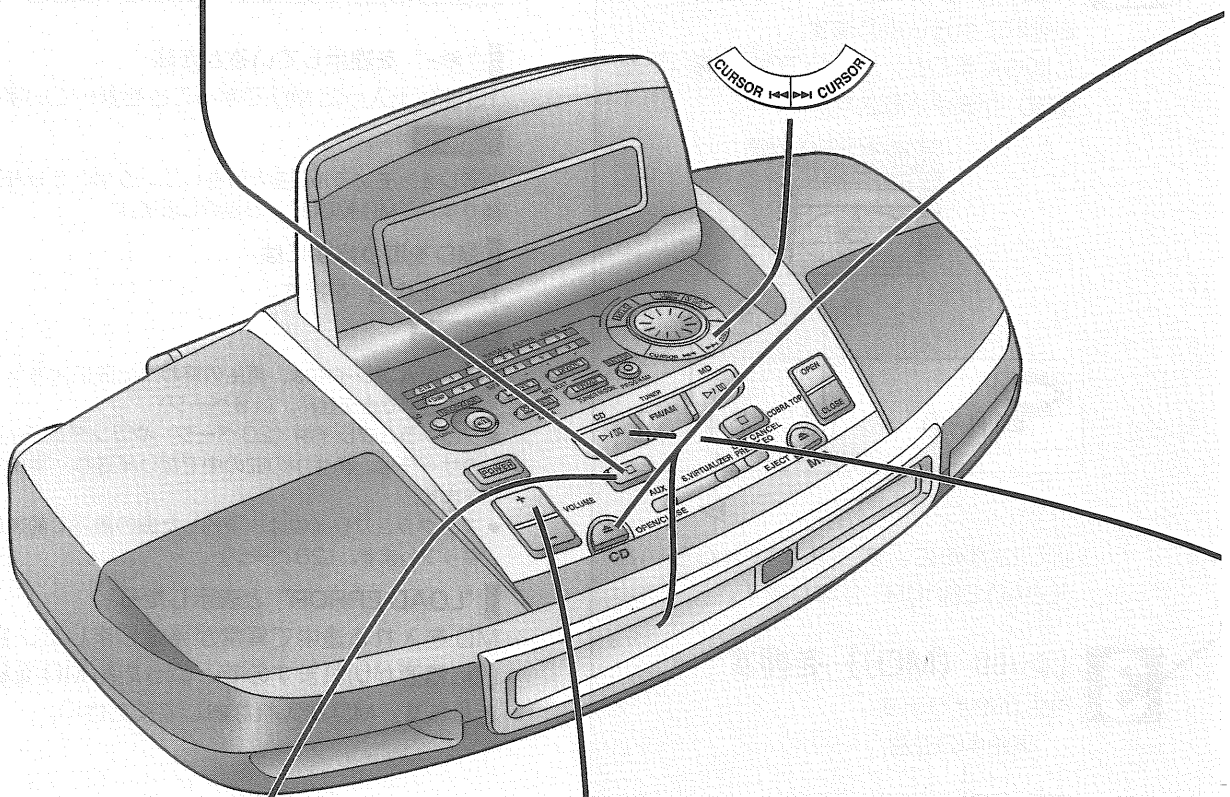
CDを聞く

1 [□（CD）]を押して CDに切り換える

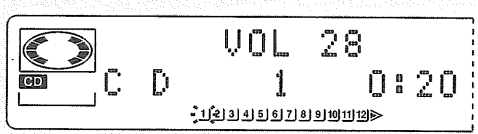
自動的に電源が入ります。



CDが入っていないことを表しています



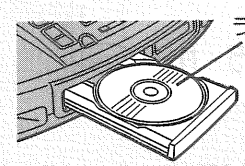
4 [VOLUME（＋または－）]を押して 音量を調整する



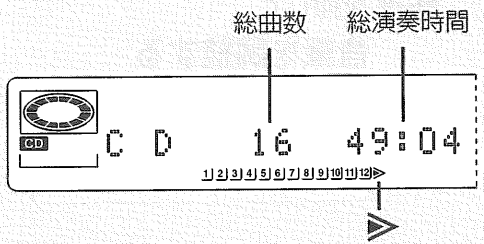
演奏を止めるには

[□（CD）]を押す。

2 [▲OPEN/CLOSE] を押して CD を入れる

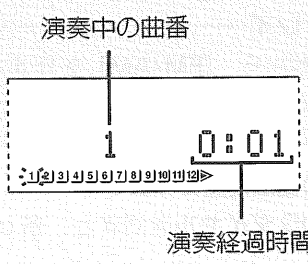


もう一度押して、トレイを閉めます。



3 [▷/▯▯ (CD)] を押す

演奏が始まります。



ワンタッチプレイ

CD が入っていれば、電源「切」の状態から、[▷/▯▯ (CD)] を押すだけで演奏が始まります。

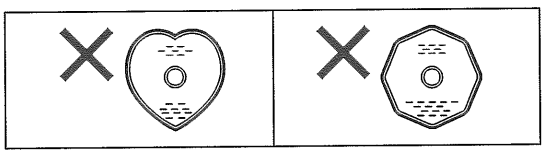
一時停止するには	[▷/▯▯ (CD)] を押す。再開するには、もう一度押す。
前後にとび越すには（スキップ）	ポンと押す。 [⏮] [⏭] （戻る）（進む）
早送り／早戻しするには（サーチ）	演奏中に押し続ける。 [⏮] [⏭] （戻る）（進む）

“⩥” を表示しているときは

13 曲以上入った CD であることを表しています。

お願い

ハート型や八角形など特殊形状の CD は、故障の原因になるため使わないでください。

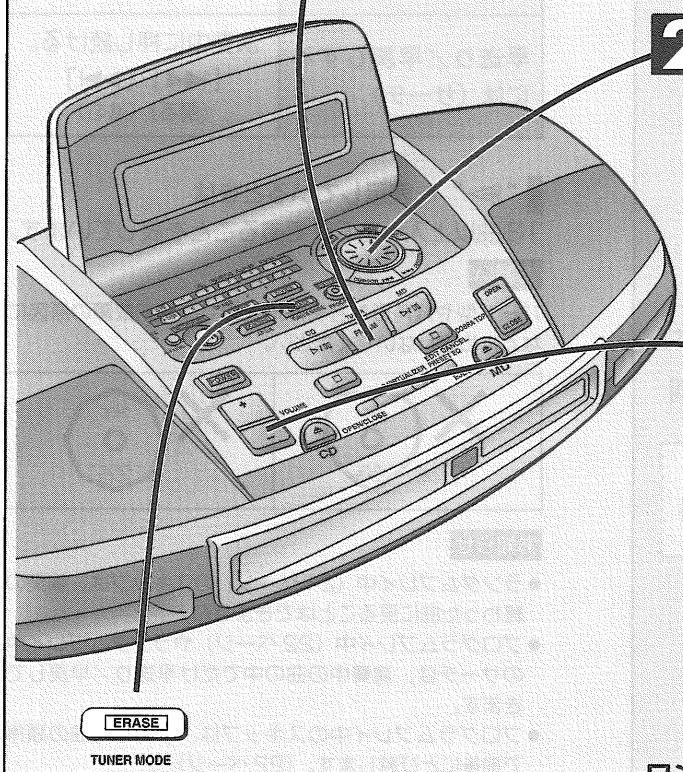


お知らせ

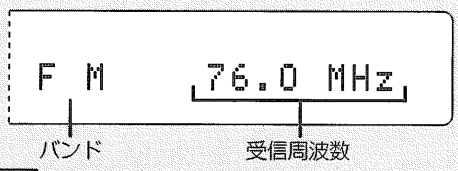
- ランダムプレイ中（21 ページ）のスキップは、演奏の終わった曲に戻ることはできません。
- プログラムプレイ中（22 ページ）やランダムプレイ中のサーチは、演奏中の曲の中でだけ早送り／早戻しできます。
- プログラムプレイ中のスキップは、予約した曲の順序で前後にとび越します。（22 ページ）

ラジオを聞く（マニュアル選局）

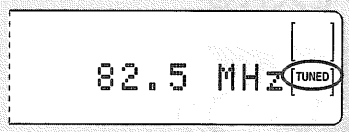
FMはステレオで、テレビ（1～3チャンネル）とAMはモノラルで受信します。



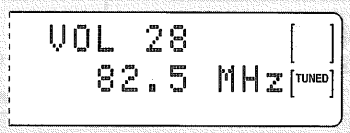
1 **[FM/AM] を押して**
バンドを選ぶ
自動的に電源が入ります。



2 **JOGダイヤルを回して**
選局する
TUNED ：受信すると点灯



3 **[VOLUME（＋または－）]**
を押して
音量を調整する

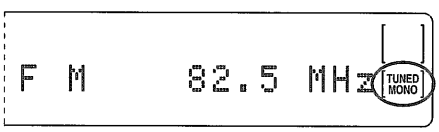


ワンタッチプレイ
電源「切」の状態から、**[FM/AM]** を押すだけで、前に聞いていた放送局を受信します。

FMステレオ放送で雑音が多いときは

[TUNER MODE] を押して“MONO”を点灯させる。

押すたびにMONO→消灯



モノラル音声になりますが、雑音が減って聞きやすくなります。
通常は“MONO”を消しておいてください。ステレオ放送はステレオ音声で、モノラル放送はモノラル音声で聞くことができます。

TV1～3chの受信位置について

FM受信中に**JOGダイヤル**を回すと、各chが表示されます。
FM89.9→90.0→TV1ch→TV2ch→TV3ch…

本機のTV受信回路について

FM受信回路と兼用しているため、2または3chに、FMが混信することがあります。

MDの再生

くり返し聞く A リモコンのみ

1曲だけくり返す

1 [■ (MD)] を押す
2 数字ボタンを押して、曲番を選ぶ
再生が始まります。
3 [REPEAT] を押して、“1-↻”を選ぶ
押すたびに 1-↻ (1曲) ⟶ ↻ (全曲)
↑ 消灯 (解除) ⟵

解除するには
[REPEAT] を押して、“消灯”を選ぶ。

全曲をくり返す

MD再生前または再生中に、[REPEAT] を押して“↻”を選ぶ

好みの数曲をくり返す

1 好みの曲をプログラム予約する
(20ページ、手順 1 ～ 4)
2 [REPEAT] を押して、“↻”を選ぶ
3 [▶/❚❚ (MD)] を押す

順不同に聞く B リモコンのみ
(ランダムプレイ)

1 [■ (MD)] を押す

2 [RANDOM] を押す

3 [▶/❚❚ (MD)] を押す

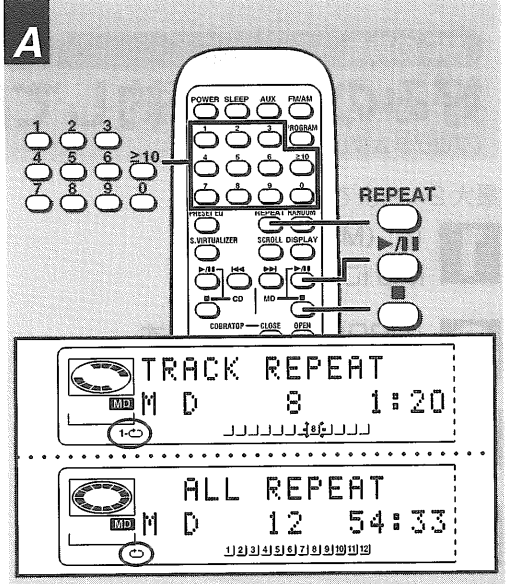
解除するには
停止中に、[RANDOM] を押す。

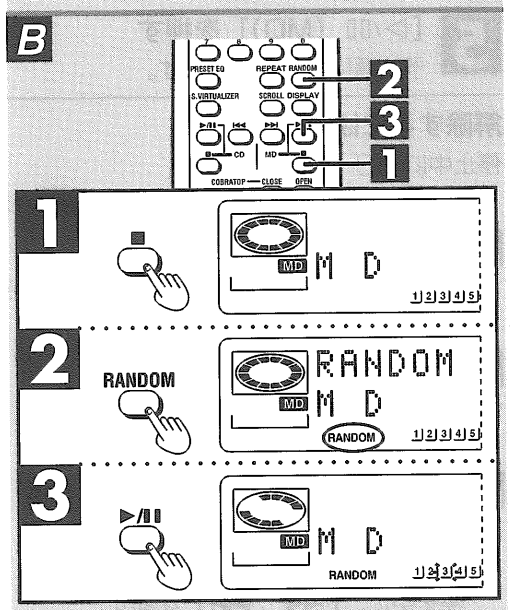
好みの曲から聞く C

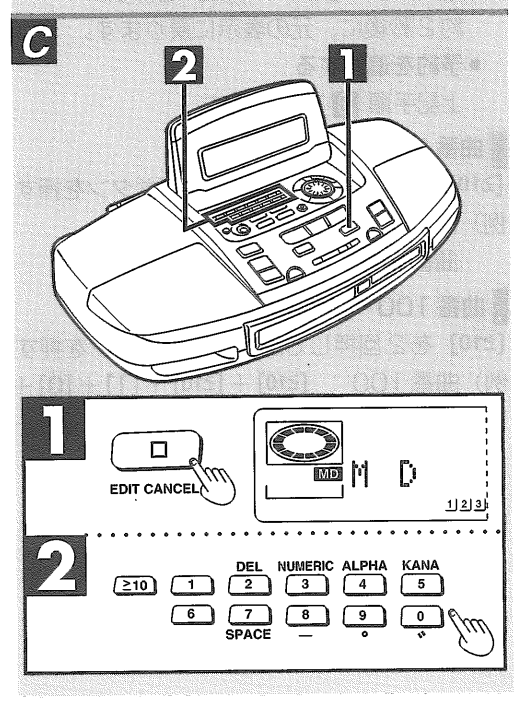
1 [□ (MD)] を押して
MDに切り換える

2 [≥10] ～ [0] を押して
曲番を選ぶ
選んだ曲から再生します。

曲番10以上を選ぶには
20ページをご覧ください。







好みの曲を予約して聞く
（プログラムプレイ）

最大 24 曲まで予約できます。

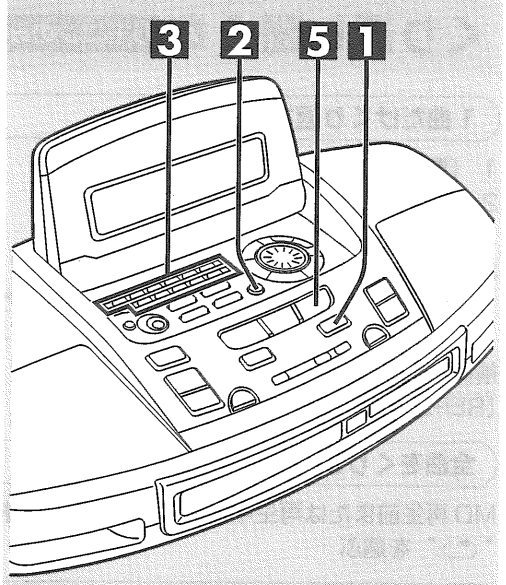
1 **[□（MD）] を押して MD に切り換える**

2 **[PROGRAM] を押す**

3 **[≥10] ～ [0] を押して曲番を選ぶ**

4 **手順 3 をくり返して予約を完了する**

5 **[▷/II（MD）] を押す**
予約順に再生を始めます。



解除するには A

停止中に [□（MD）] を押す。
“PROGRAM CLEAR” と表示され、解除されます。

“FULL PROGRAM” と表示したら

予約曲数が 24 曲を超えたことを表しています。
これ以上の予約はできません。

“−− : −−” と表示したら

予約曲の合計時間が 250 分を超えたことを表しています。ただし、予約や再生はできます。

プログラム状態（“PROGRAM” と表示）のときは、次のことができます。

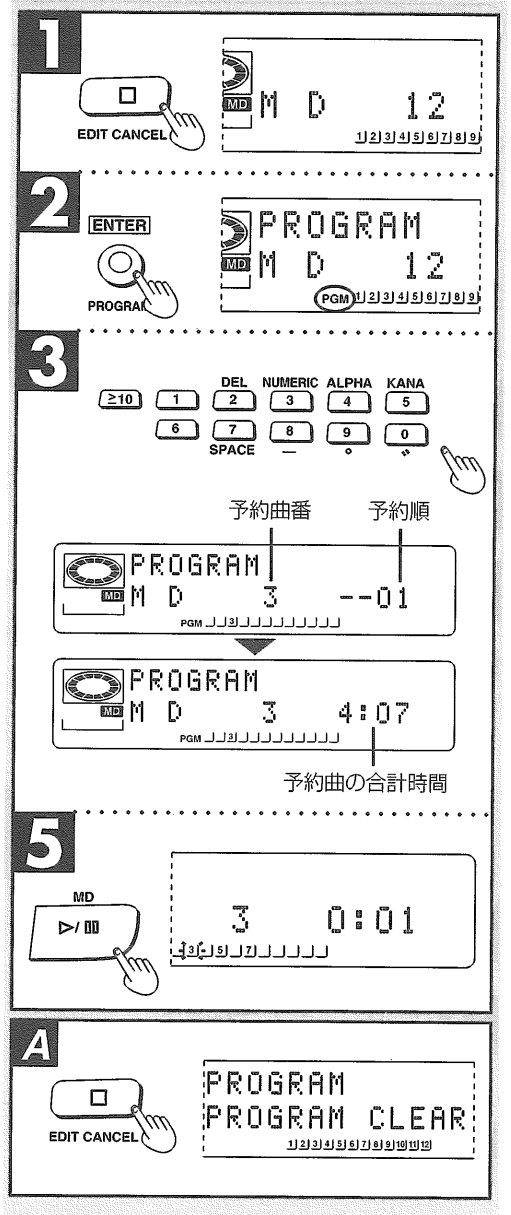
- **予約を確認する**
  停止中に、[⏮ ⏭] を押す。
  約 2 秒後に、元の表示に戻ります。
- **予約を追加する**
  上記手順 3 をくり返す。

曲番 10 ～ 99 を選ぶには

[≥10] を 1 回押してから、数字ボタンを押す。
例）曲番 10 ： [≥10] + [1] + [0]
曲番 25 ： [≥10] + [2] + [5]

曲番 100 ～ 254 を選ぶには

[≥10] を 2 回押してから、数字ボタンを押す。
例）曲番 100 ： [≥10] + [≥10] + [1] + [0] + [0]
曲番 235 ： [≥10] + [≥10] + [2] + [3] + [5]



くり返し聞く A リモコンのみ

1曲だけくり返す

1 [■ (CD)] を押す
2 数字ボタンを押して、曲番を選ぶ
演奏が始まります。
3 [REPEAT] を押して、“1-↻”を選ぶ
押すたびに 1-↻ (1曲) → ↻ (全曲) → 消灯 (解除) →

解除するには
[REPEAT] を押して、“消灯”を選ぶ。

全曲をくり返す

CD演奏前または演奏中に、[REPEAT] を押して“↻”を選ぶ

好みの数曲をくり返す

1 好みの曲をプログラム予約する
(22ページ、手順 1 ～ 4)
2 [REPEAT] を押して、“↻”を選ぶ
3 [▶/❚❚ (CD)] を押す

順不同に聞く B リモコンのみ
(ランダムプレイ)

1 [■ (CD)] を押す

2 [RANDOM] を押す

3 [▶/❚❚ (CD)] を押す

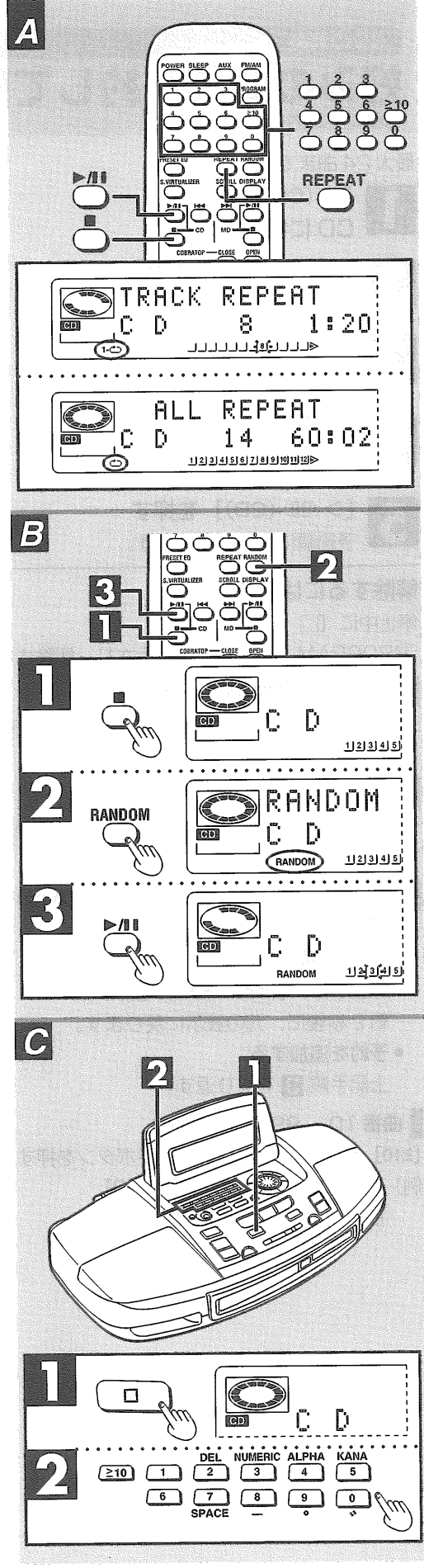
解除するには
停止中に、[RANDOM] を押す。

好みの曲から聞く C

1 [□ (CD)] を押して
CDに切り換える

2 [≥10] ～ [0] を押して
曲番を選ぶ
選んだ曲から演奏します。

曲番10以上を選ぶには
22ページをご覧ください。



好みの曲を予約して聞く
（プログラムプレイ）

最大24曲まで予約できます。

1 **[□ (CD)] を押して CDに切り換える**

2 **[PROGRAM] を押す**

3 **[≥10] ～ [0] を押して 曲番を選ぶ**

4 **手順 3 をくり返して 予約を完了する**

5 **[▷/▯▯ (CD)] を押す**
予約順に演奏を始めます。

解除するには A

停止中に [□ (CD)] を押す。
“PROGRAM CLEAR” と表示され、解除されます。

“FULL PROGRAM” と表示したら

予約曲数が24曲を超えたことを表しています。
これ以上の予約はできません。

“–:–” と表示したら

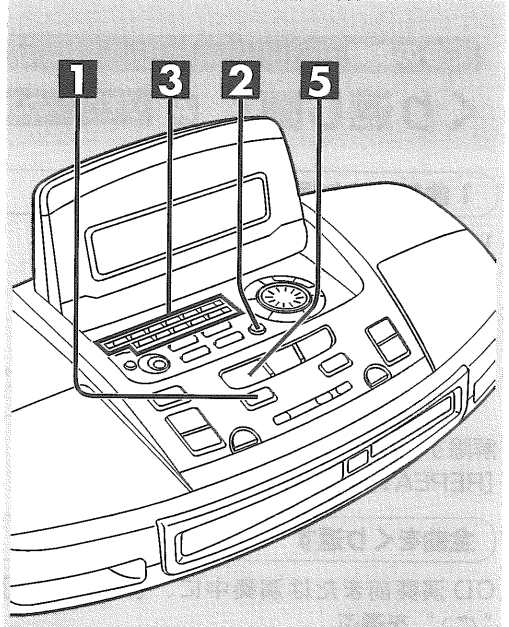
予約曲の合計時間が250分を超えたことを表しています。ただし、予約や演奏はできます。

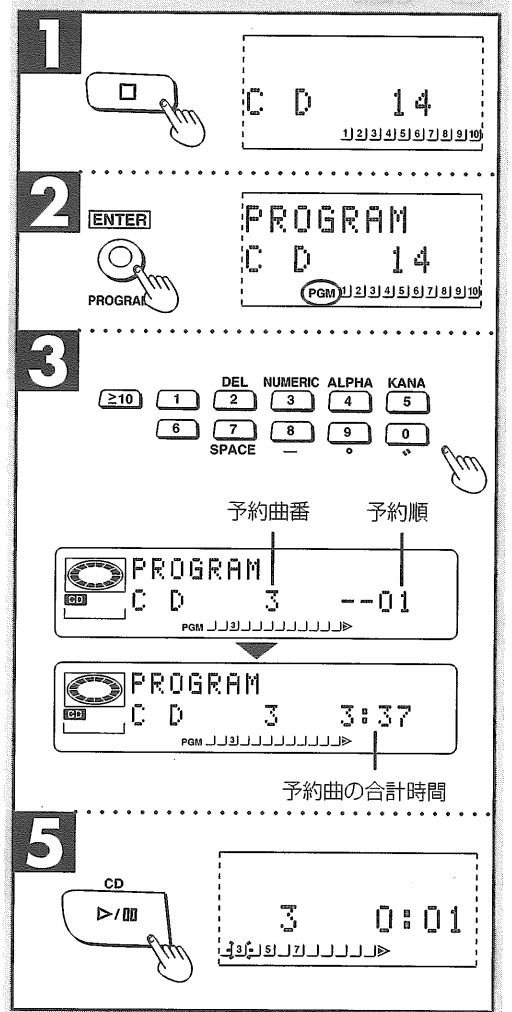
プログラム状態（“PROGRAM” と表示）のときは、次のことができます。

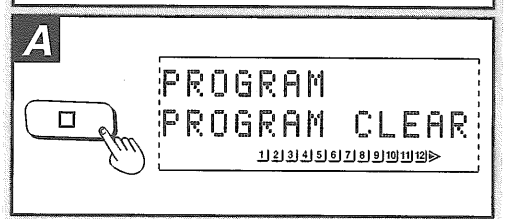
- **予約を確認する**
  停止中に、[I◀◀ ▶▶I] を押す。
  約2秒後に、元の表示に戻ります。
- **予約を追加する**
  上記手順 3 をくり返す。

曲番10～99を選ぶには

[≥10] を1回押してから、数字ボタンを押す。
例）曲番10： [≥10] + [1] + [0]
曲番25： [≥10] + [2] + [5]







放送局を記憶させる

お住まいの地域で受信できる放送局を、自動で記憶させることができます（エリアバンク機能）。
記憶させておくと、次から簡単に選局できます。

1 **[FM/AM] を押す**
FM、AMのどちらを選んでもかまいません。

2 **[AREA] を押す**

3 **“PGM” 点滅中に、JOGダイヤルを回して お住まいの地域の 番号 を選ぶ**
25～26ページのエリアバンク一覧表をご覧ください。

4 **[PROGRAM] を押す**
放送局が記憶されました。
プリセット選局（24ページ）すると、放送局名が表示されます。

好みの局だけ記憶させるには

1局ずつ記憶させます。（各バンド最大12局まで）

1 **[FM/AM]** を押してバンドを選ぶ。
押すたびにFM（TV）→ AM

2 **JOGダイヤル**を回して、選局する。

3 **[PROGRAM]** を押す。

4 “PGM” 点滅中に、**[≥10]** ～ **[0]** を押して、プリセットチャンネルを選ぶ。 A

●続けて他の放送局を記憶させるには

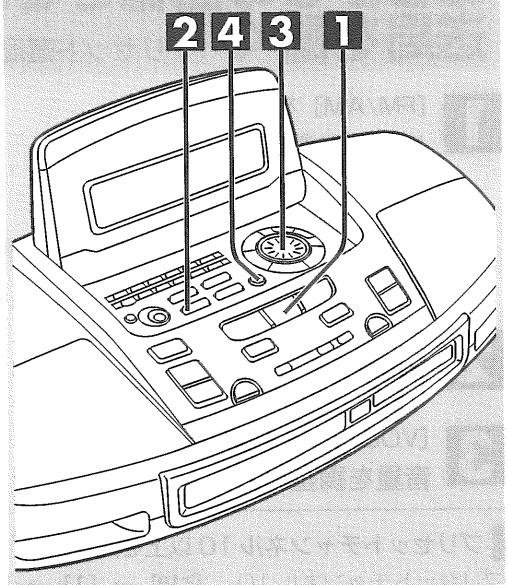
上記手順2～4を行う。

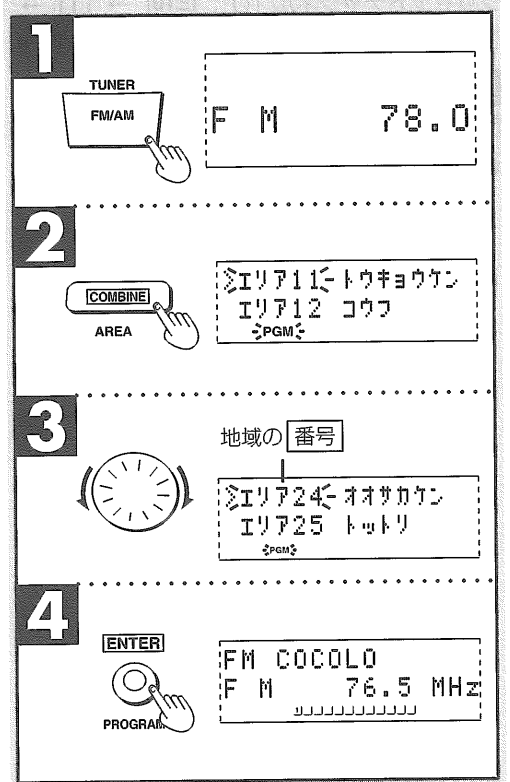
お知らせ

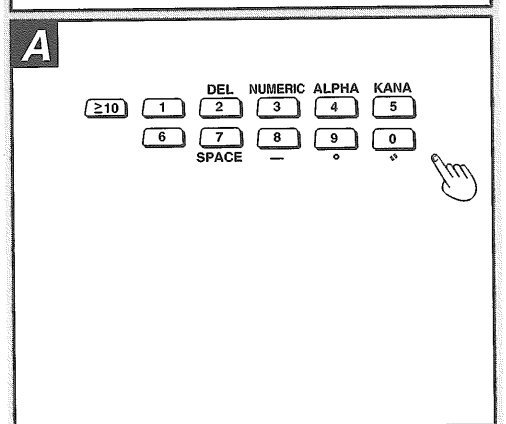
- エリアバンク機能で記憶させたプリセットチャンネルに上書きする形で、好みの放送局だけを1局ずつ記憶させることもできます。
- 好みの局を1局ずつ記憶させた場合は、放送局名が表示されません。
- モノラル受信モード（“MONO” 点灯時）を、プリセットチャンネルに記憶させることはできません。

プリセットチャンネル10以上を選ぶには

プリセットチャンネル10：**[≥10]** → **[1]** → **[0]**
プリセットチャンネル12：**[≥10]** → **[1]** → **[2]**







あらかじめ記憶させた放送局を聞く（プリセット選局）

1 **[FM/AM] を押して**
バンドを選ぶ

押すたびに FM → AM

TV 音声（モノラル、1 ～ 3ch）を聞くときは、FM を選びます。

2 **[≥10] ～ [0] を押して**
プリセットチャンネルを選ぶ

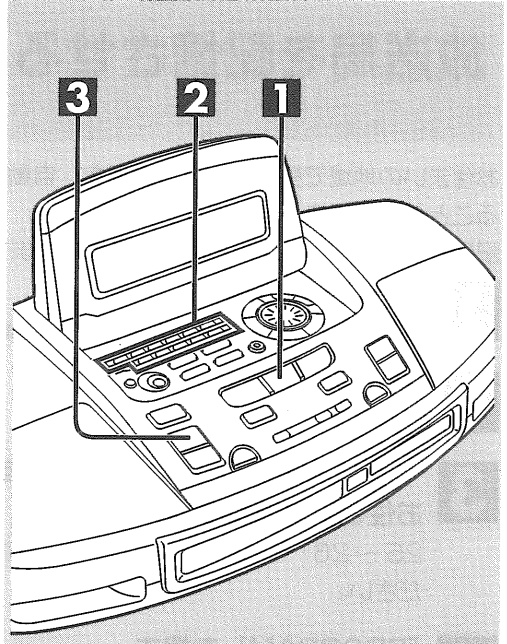
3 **[VOLUME（＋または－）] を押して**
音量を調整する

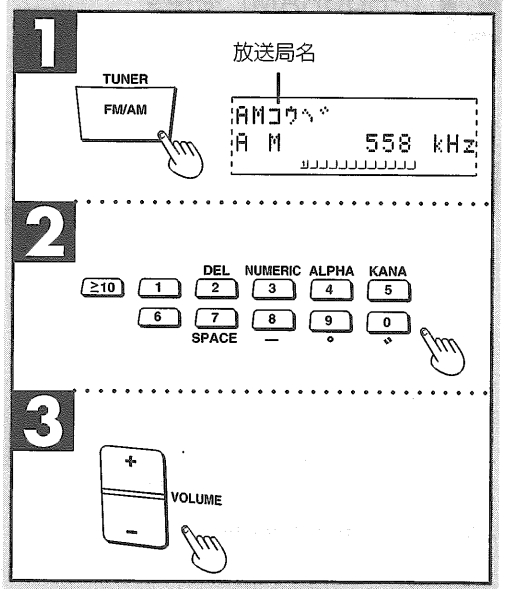
プリセットチャンネル 10 以上を選ぶには

プリセットチャンネル 10 : [≥10] → [1] → [0]
プリセットチャンネル 12 : [≥10] → [1] → [2]

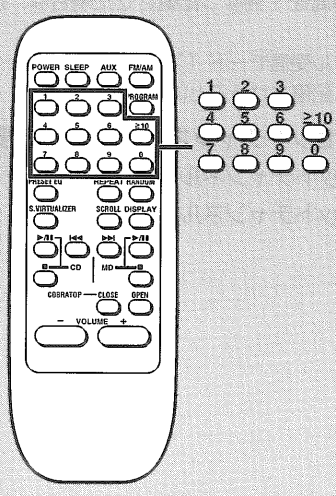
リモコンでも選局できます A

放送局を記憶させておけば、リモコンの数字ボタンでも選局できます。





A



エリアバンク一覧表 [PC＝プリセットチャンネル]

番号	地域名
1	サッポロ（札幌）エリア

バンドとPC	放送局名	周波数
AM 1	NHK-1	567 kHz
2	NHK-2	747
3	HBC ラジオ	1287
4	STV ラジオ	1440
FM 1	AIR-G'	80.4 MHz
2	FM ノースウェーブ	82.5
3	NHK-FM サッポロ	85.2
4	HBC テレビ	TV 1 ch
5	NHK ソウゴウ	3

2	アオモリ（青森）エリア

バンドとPC	放送局名	周波数
AM 1	HBC ラジオ	900 kHz
2	NHK-1	963
3	アオモリホウソウ	1233
4	NHK-2	1521
FM 1	FM アオモリ	80.0 MHz
2	NHK-FM アオモリ	86.0
3	アオモリホウソウ	TV 1 ch
4	NHK ソウゴウ	3

3	アキタ（秋田）エリア

バンドとPC	放送局名	周波数
AM 1	NHK-2	774 kHz
2	アキタホウソウ	936
3	NHK-1	1503
FM 1	FM アキタ	82.8 MHz
2	NHK-FM アキタ	86.7
3	NHK キョウイク	TV 2 ch

4	モリオカ（盛岡）エリア

バンドとPC	放送局名	周波数
AM 1	NHK-1	531 kHz
2	IBC イワテホウソウ	684
3	NHK-2	1386
FM 1	FM イワテ	76.1 MHz
2	NHK-FM モリオカ	83.1

5	ヤマガタ（山形）エリア

バンドとPC	放送局名	周波数
AM 1	NHK-1	540 kHz
2	ヤマガタホウソウ	918
3	NHK-2	1521
FM 1	FM ヤマガタ	80.4 MHz
2	NHK-FM ヤマガタ	82.1

6	センダイ（仙台）エリア

バンドとPC	放送局名	周波数
AM 1	NHK-1	891 kHz
2	NHK-2	1089
3	トウホクホウソウ	1260
FM 1	FM センダイ	77.1 MHz
2	NHK-FM センダイ	82.5
3	トウホクホウソウ	TV 1 ch
4	NHK ソウゴウ	3

7	フクシマ（福島）エリア

バンドとPC	放送局名	周波数
AM 1	NHK-1	846 kHz
2	ラジオフクシマ	1098
3	NHK-1	1323
4	ラジオフクシマ	1458
5	NHK-2	1512
6	NHK-2	1602
FM 1	フクシマ FM	81.8 MHz
2	NHK-FM フクシマ	85.3
3	NHK キョウイク	TV 2 ch

番号	地域名
8	ウツノミヤ（宇都宮）エリア

バンドとPC	放送局名	周波数
AM 1	NHK-1	594 kHz
2	NHK-2	693
3	TBS ラジオ	954
4	ブンカホウソウ	1134
5	イバラギホウソウ	1197
6	ニッポンホウソウ	1242
7	トチギホウソウ	1530
FM 1	RADIO-BERRY	76.4 MHz
2	ホウソウダイガク	78.8
3	NHK-FM ウツノミヤ	80.3
4	NHK-FM ミト	83.2
5	FM グンマ	86.3
6	NHK ソウゴウ	TV 1 ch
7	NHK キョウイク	3

9	ミト（水戸）エリア

バンドとPC	放送局名	周波数
AM 1	NHK-1	594 kHz
2	NHK-2	693
3	TBS ラジオ	954
4	ブンカホウソウ	1134
5	イバラギホウソウ	1197
6	ニッポンホウソウ	1242
FM 1	ホウソウダイガク	78.8 MHz
2	NHK-FM ウツノミヤ	80.3
3	NHK-FM ミト	83.2
4	FM グンマ	86.3
5	NHK ソウゴウ	TV 1 ch
6	NHK キョウイク	3

10	マエバシ（前橋）エリア

バンドとPC	放送局名	周波数
AM 1	NHK-1	594 kHz
2	NHK-2	693
3	FEN	810
4	TBS ラジオ	954
5	ブンカホウソウ	1134
6	ニッポンホウソウ	1242
7	ラジオニッポン	1422
FM 1	ホウソウダイガク	78.8 MHz
2	TOKYO FM	80.0
3	NHK-FM マエバシ	81.6
4	FM グンマ	86.3
5	NHK ソウゴウ	TV 1 ch
6	NHK キョウイク	3

11	トウキョウケン（東京圏）エリア

バンドとPC	放送局名	周波数
AM 1	NHK-1	594 kHz
2	NHK-2	693
3	FEN	810
4	TBS ラジオ	954
5	ブンカホウソウ	1134
6	ニッポンホウソウ	1242
7	ラジオニッポン	1422
FM 1	Inter FM	76.1 MHz
2	ホウソウダイガク	77.1
3	bay fm78	78.0
4	FM-FUJI	78.6
5	NACK 5	79.5
6	TOKYO FM	80.0
7	J-WAVE	81.3
8	NHK-FM ヨコハマ	81.9
9	NHK-FM トウキョウ	82.5
10	Fm yokohama	84.7
11	NHK ソウゴウ	TV 1 ch
12	NHK キョウイク	3

番号	地域名
12	コウフ（甲府）エリア

バンドとPC	放送局名	周波数
AM 1	ヤマナシホウソウ	765 kHz
2	NHK-1	927
3	TBS ラジオ	954
4	ブンカホウソウ	1134
5	ニッポンホウソウ	1242
6	NHK-2	1602
FM 1	FM-FUJI	83.0 MHz
2	NHK-FM コウフ	85.6
3	NHK ソウゴウ	TV 1 ch
4	NHK キョウイク	3

13	マツモト（松本）エリア

バンドとPC	放送局名	周波数
AM 1	NHK-1	540 kHz
2	NHK-1	819
3	シンエツホウソウ	864
4	シンエツホウソウ	1098
5	NHK-2	1467
6	NHK-2	1512
FM 1	FM ナガノ	79.7 MHz
2	NHK-FM ナガノ	84.0
3	NHK-FM マツモト	84.8
4	FM ナガノ	86.4
5	NHK ソウゴウ	TV 2 ch

14	シズオカ（静岡）エリア

バンドとPC	放送局名	周波数
AM 1	NHK-2	639 kHz
2	NHK-1	882
3	TBS ラジオ	954
4	ブンカホウソウ	1134
5	ニッポンホウソウ	1242
6	SBS シズオカホウソウ	1404
FM 1	K-MIX	79.2 MHz
2	NHK-FM シズオカ	88.8
3	NHK キョウイク	TV 2 ch

15	ナゴヤケン（名古屋圏）エリア

バンドとPC	放送局名	周波数
AM 1	NHK-1	729 kHz
2	NHK-2	909
3	CBC ラジオ	1053
4	トウカイラジオ	1332
5	ギフラジオ	1431
FM 1	ZIP-FM	77.8 MHz
2	FM ミエ	78.9
3	FM AICHI	80.7
4	NHK-FM ツ	81.8
5	NHK-FM ナゴヤ	82.5
6	NHK-FM ギフ	83.6
7	トウカイテレビ	TV 1 ch
8	NHK ソウゴウ	3

16	ツ（津）エリア

バンドとPC	放送局名	周波数
AM 1	NHK-1	729 kHz
2	NHK-2	909
3	CBC ラジオ	1053
4	トウカイラジオ	1332
FM 1	ZIP-FM	77.8 MHz
2	FM ミエ	78.9
3	FM AICHI	80.7
4	NHK-FM ツ	81.8
5	NHK-FM ナゴヤ	82.5
6	トウカイテレビ	TV 1 ch
7	NHK ソウゴウ	3

番号	地域名
17	ニイガタ（新潟）エリア

バンドとPC	放送局名	周波数
AM 1	NHK-1	837 kHz
2	ニイガタホウソウ	1116
3	NHK-2	1593
FM 1	FM-NIIGATA	77.5 MHz
2	NHK-FM ニイガタ	82.3

18	トヤマ（富山）エリア

バンドとPC	放送局名	周波数
AM 1	NHK-1	648 kHz
2	キタニホンホウソウ	738
3	NHK-2	1035
4	ホクリクホウソウ	1107
FM 1	NHK-FM トヤマ	81.5 MHz
2	FM トヤマ	82.7
3	キタニホンホウソウ	TV 1 ch
4	NHK ソウゴウ	3

19	カナザワ（金沢）エリア

バンドとPC	放送局名	周波数
AM 1	ホクリクホウソウ	1107 kHz
2	NHK-1	1224
3	NHK-2	1386
FM 1	FM イシカワ	80.5 MHz
2	NHK-FM カナザワ	82.2

20	フクイ（福井）エリア

バンドとPC	放送局名	周波数
AM 1	フクイホウソウ	864 kHz
2	NHK-1	927
3	NHK-2	1521
FM 1	FM フクイ	76.1 MHz
2	NHK-FM フクイ	83.4
3	NHK キョウイク	TV 3 ch

21	オオツ（大津）エリア

バンドとPC	放送局名	周波数
AM 1	AM コウベ	558 kHz
2	NHK-1	666
3	NHK-2	828
4	ABC アサヒホウソウ	1008
5	KBS キョウト	1143
6	MBS マイニチホウソウ	1179
7	ラジオ　オオサカ	1314
FM 1	FM COCOLO	76.5 MHz
2	E-Radio	77.0
3	FM802	80.2
4	NHK-FM キョウト	82.8
5	NHK-FM オオツ	84.0
6	fm osaka	85.1
7	NHK-FM オオサカ	88.1
8	ALPHA STATION	89.4
9	NHK ソウゴウ	TV 2 ch

（放送局名の表記は、平成８年１１月現在のものです。）

番号	地域名
22	ナラ（奈良）エリア

バンドとPC	放送局名	周波数
AM 1	AMコウベ	558 kHz
2	NHK-1	666
3	NHK-2	828
4	ABCアサヒホウソウ	1008
5	KBSキョウト	1143
6	MBSマイニチホウソウ	1179
7	ラジオ　オオサカ	1314
FM 1	FM COCOLO	76.5 MHz
2	FM802	80.2
3	NHK-FMキョウト	82.8
4	fm osaka	85.1
5	NHK-FMナラ	87.4
6	NHK-FMオオサカ	88.1
7	ALPHA STATION	89.4
8	NHKソウゴウ	TV 2 ch

番号	地域名
23	ワカヤマ（和歌山）エリア

バンドとPC	放送局名	周波数
AM 1	AMコウベ	558 kHz
2	NHK-1	666
3	NHK-2	828
4	ABCアサヒホウソウ	1008
5	MBSマイニチホウソウ	1179
6	ラジオ　オオサカ	1314
7	ワカヤマホウソウ	1431
FM 1	FM COCOLO	76.5 MHz
2	FM802	80.2
3	NHK-FMワカヤマ	84.7
4	fm osaka	85.1
5	NHK-FMオオサカ	88.1
6	NHKソウゴウ	TV 2 ch

番号	地域名
24	オオサカケン（大阪圏）エリア

バンドとPC	放送局名	周波数
AM 1	AMコウベ	558 kHz
2	NHK-1	666
3	NHK-2	828
4	ABCアサヒホウソウ	1008
5	KBSキョウト	1143
6	MBSマイニチホウソウ	1179
7	ラジオ　オオサカ	1314
FM 1	FM COCOLO	76.5 MHz
2	FM802	80.2
3	NHK-FMキョウト	82.8
4	fm osaka	85.1
5	NHK-FMコウベ	86.5
6	NHK-FMオオサカ	88.1
7	ALPHA STATION	89.4
8	Kiss-FM	89.9
9	NHKソウゴウ	TV 2 ch

番号	地域名
25	トットリ（鳥取）エリア

バンドとPC	放送局名	周波数
AM 1	BSSサンインホウソウ	900 kHz
2	NHK-2	1125
3	NHK-1	1368
4	BSSサンインホウソウ	1431
FM 1	FMサンイン	78.8 MHz
2	NHK-FMトットリ	85.8
3	ニホンカイテレビ	TV 1 ch
4	NHKソウゴウ	3

番号	地域名
26	マツエ（松江）エリア

バンドとPC	放送局名	周波数
AM 1	BSSサンインホウソウ	900 kHz
2	NHK-1	1296
3	BSSサンインホウソウ	1431
4	NHK-2	1593
FM 1	FMサンイン	77.4 MHz
2	NHK-FMマツエ	84.5

番号	地域名
27	ヒロシマ（広島）エリア

バンドとPC	放送局名	周波数
AM 1	NHK-2	702 kHz
2	ヤマグチホウソウ	918
3	NHK-1	1071
4	ナンカイホウソウ	1116
5	RCCチュウゴクホウソウ	1350
6	FEN	1575
FM 1	ヒロシマFM	78.2 MHz
2	NHK-FMヒロシマ	88.3
3	NHKソウゴウ	TV 3 ch

番号	地域名
28	ヤマグチ（山口）エリア

バンドとPC	放送局名	周波数
AM 1	NHK-1	675 kHz
2	ヤマグチホウソウ	765
3	NHK-2	1377
FM 1	FMヤマグチ	79.2 MHz
2	NHK-FMヤマグチ	85.3
3	NHKキョウイク	TV 1 ch

番号	地域名
29	タカマツ／オカヤマ（高松、岡山）エリア

バンドとPC	放送局名	周波数
AM 1	AMコウベ	558 kHz
2	NHK-1	603
3	ABCアサヒホウソウ	1008
4	MBSマイニチホウソウ	1179
5	NHK-1	1368
6	NHK-2	1386
7	ニシニッポンホウソウ	1449
8	サンヨウホウソウ	1494
FM 1	FMカガワ	78.6 MHz
2	NHK-FMタカマツ	86.0
3	NHK-FMオカヤマ	88.7
4	NHKキョウイク	TV 3 ch

番号	地域名
30	トクシマ（徳島）エリア

バンドとPC	放送局名	周波数
AM 1	AMコウベ	558 kHz
2	NHK-2	828
3	NHK-1	945
4	ABCアサヒホウソウ	1008
5	MBSマイニチホウソウ	1179
6	シコクホウソウ	1269
7	ラジオ　オオサカ	1314
FM 1	FMトクシマ	80.7 MHz
2	NHK-FMトクシマ	83.4
3	シコクホウソウ	TV 1 ch
4	NHKソウゴウ	3

番号	地域名
31	マツヤマ（松山）エリア

バンドとPC	放送局名	周波数
AM 1	NHK-1	963 kHz
2	ナンカイホウソウ	1116
3	RCCチュウゴクホウソウ	1350
4	NHK-2	1512
FM 1	FMエヒメ	79.7 MHz
2	NHK-FMマツヤマ	87.7
3	NHKキョウイク	TV 2 ch

番号	地域名
32	コウチ（高知）エリア

バンドとPC	放送局名	周波数
AM 1	コウチホウソウ	900 kHz
2	NHK-1	990
3	NHK-2	1152
FM 1	FMコウチ	81.6 MHz
2	NHK-FMコウチ	87.5

番号	地域名
33	フクオカ（福岡）エリア

バンドとPC	放送局名	周波数
AM 1	NHK-1	612 kHz
2	NHK-2	1017
3	RKBマイニチホウソウ	1278
4	キュウシュウアサヒホウソウ	1413
FM 1	FMサガ	77.9 MHz
2	CROSS FM	78.7
3	FMフクオカ	80.7
4	NHK-FMサガ	81.6
5	NHK-FMフクオカ	84.8
6	キュウシュウアサヒホウソウ	TV 1 ch
7	NHKソウゴウ	3

番号	地域名
34	キタキュウシュウ（北九州）エリア

バンドとPC	放送局名	周波数
AM 1	NHK-1	540 kHz
2	キュウシュウアサヒホウソウ	720
3	ヤマグチホウソウ	918
4	RKBマイニチホウソウ	1197
5	NHK-2	1602
FM 1	CROSS FM	77.0 MHz
2	FMヤマグチ	77.7
3	FMフクオカ	80.0
4	NHK-FMキタキュウシュウ	85.7
5	キュウシュウアサヒホウソウ	TV 2 ch

番号	地域名
35	サガ（佐賀）エリア

バンドとPC	放送局名	周波数
AM 1	NHK-2	873 kHz
2	NHK-1	963
3	クマモトホウソウ	1197
4	RKBマイニチホウソウ	1278
5	キュウシュウアサヒホウソウ	1413
6	ナガサキホウソウ	1458
FM 1	FMナカキュウシュウ	77.4 MHz
2	FMサガ	77.9
3	CROSS FM	78.7
4	FMフクオカ	80.7
5	NHK-FMサガ	81.6
6	キュウシュウアサヒホウソウ	TV 1 ch
7	NHKキョウイク	2

番号	地域名
36	ナガサキ（長崎）エリア

バンドとPC	放送局名	周波数
AM 1	NHK-1	684 kHz
2	ナガサキホウソウ	1233
3	NHK-2	1377
FM 1	SMILE-FM	79.5 MHz
2	NHK-FMナガサキ	84.5
3	NHKキョウイク	TV 1 ch
4	NHKソウゴウ	3

番号	地域名
37	オオイタ（大分）エリア

バンドとPC	放送局名	周波数
AM 1	NHK-1	819 kHz
2	OBSオオイタホウソウ	1098
3	NHK-2	1467
FM 1	FMオオイタ	88.0 MHz
2	NHK-FMオオイタ	88.9
3	NHKソウゴウ	TV 3 ch

番号	地域名
38	クマモト（熊本）エリア

バンドとPC	放送局名	周波数
AM 1	NHK-1	756 kHz
2	NHK-2	873
3	NHK-1	963
4	クマモトホウソウ	1197
5	RKBマイニチホウソウ	1278
6	キュウシュウアサヒホウソウ	1413
FM 1	FMナカキュウシュウ	77.4 MHz
2	FMサガ	77.9
3	CROSS FM	78.7
4	FMフクオカ	80.7
5	NHK-FMサガ	81.6
6	NHK-FMフクオカ	84.8
7	NHK-FMクマモト	85.4
8	NHKキョウイク	TV 2 ch

番号	地域名
39	ミヤザキ（宮崎）エリア

バンドとPC	放送局名	周波数
AM 1	NHK-1	540 kHz
2	MRTミヤザキホウソウ	936
3	NHK-2	1467
FM 1	FMミヤザキ	83.2 MHz
2	NHK-FMミヤザキ	86.2

番号	地域名
40	カゴシマ（鹿児島）エリア

バンドとPC	放送局名	周波数
AM 1	NHK-1	576 kHz
2	MBCミナミニホンホウソウ	1107
3	NHK-2	1386
FM 1	ミューFM	79.8 MHz
2	NHK-FMカゴシマ	85.6
3	MBCミナミニホンホウソウ	TV 1 ch
4	NHKソウゴウ	3

番号	地域名
41	ナハ（那覇）エリア

バンドとPC	放送局名	周波数
AM 1	NHK-1	549 kHz
2	FEN	648
3	リュウキュウホウソウ	738
4	ラジオ　オキナワ	783
5	NHK-2	1125
FM 1	FMオキナワ	87.3 MHz
2	NHK-FMオキナワ	88.1
3	FENオキナワ	89.1
4	NHKソウゴウ	TV 2 ch

（放送局名の表記は、平成８年11月現在のものです。）

音質を切り換える A
(プリセットイコライザー)

4種類の音質を選べます。

「PRESET EQ」を押して
好みの音質を選ぶ

音質の効果と表示

低音部と高音部を強調（HEAVY）①
ロックなどにパンチを効かせる。

高音部を強調（CLEAR）②
ポップスなどを軽やかにする。

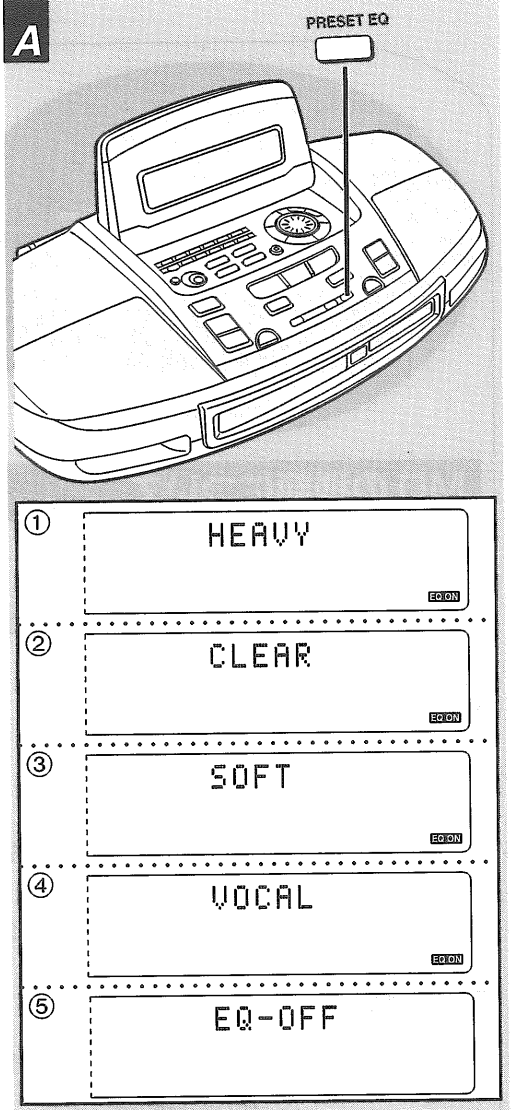
高音部を抑える（SOFT）③
BGM的に楽しむ。

中音部を強調（VOCAL）④
ボーカルを引き立てる。

フラット（EQ-OFF）⑤
音質効果を使わない

お知らせ

録音するときに音質を変えても、録音されるMDには影響ありません。



音場効果を使う B
(サウンドバーチャライザー)

立体的な音場感が楽しめます。従来のサラウンドに比べ、ボーカルなどの中音部を安定させたまま、音楽に自然な拡がりと奥行きを与えます。

ステレオ音声に効果があります。

[S.VIRTUALIZER] を押して
S.VIRTUALIZER を点灯させる

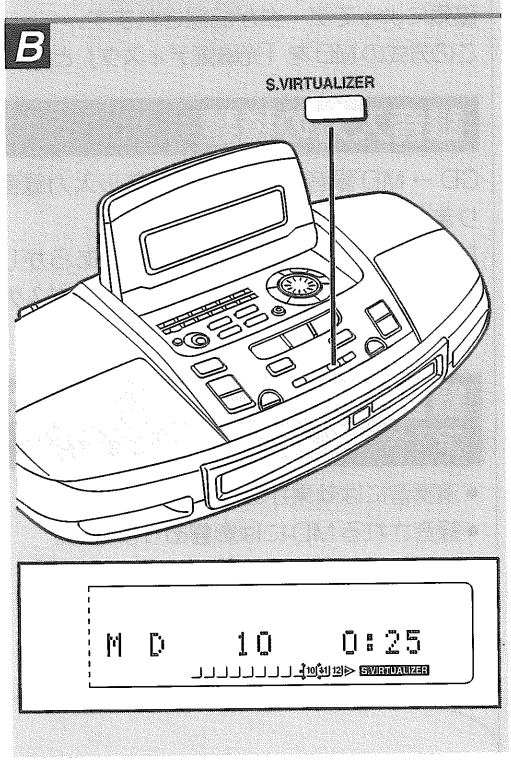
解除するには

[S.VIRTUALIZER] を押して S.VIRTUALIZER を消す。

- **ヘッドホンで聞くときは**
  本機のスピーカーから聞くよりも効果が少なく聞こえます。
- **高音が強すぎると感じたときは**
  音楽によっては、高音部が聞きづらくなるものがあります。音質を切り換える、またはサウンドバーチャライザーを解除してください。
- **FMステレオ放送で雑音が多いときは**
  音場効果により雑音が多くなったときは、解除してください。

お知らせ

録音するときに音場効果を効かせても、録音されるMDには影響ありません。



録音するまえに
（MD 録音の基礎知識）

MD の種類について

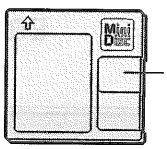
MD には、録音できない「再生専用 MD」と、録音可能な「録音用 MD」の２種類があります。光で信号を読みとる再生方法は同じですが、信号の記録方法が異なります。

再生専用 MD



ピットという小さなくぼみの有無でデータが記録されています。
CD と同様の、この方式の MD を「光ディスク」といいます。

録音用 MD



磁気によってデータが記録されます。
この方式の MD を「光磁気ディスク」といいます。

録音入力の種類

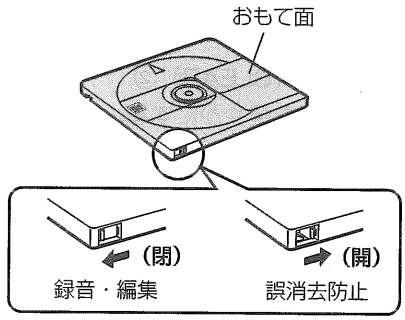
CD → MD 録音時のみ、デジタル入力録音になります。
ただし、CD → MD 録音時でも、あらかじめマイクが接続されているときはアナログ入力録音になります。

録音時の音量、音質／音場効果（27 ページ）について

- 演奏音には効果があります。
- 録音される MD には影響ありません。

録音・編集上のご注意

録音用 MD には、大切な録音をまちがって消さないために、誤消去防止つまみがついています。録音・編集が終わったら、誤消去防止つまみを開いた状態にしておきましょう。



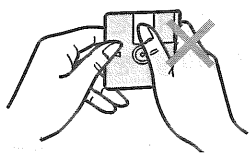
必ずお守りください

録音・編集中は振動を与えないようにしてください。
特に録音・編集終了時の“UTOC※1Writing”点滅中は注意してください。MD が使えなくなります。

- “UTOC Writing”点滅前に電源を切ると、録音内容は MD に記録されません。
- “UTOC Writing”点滅中に電源を切ると、録音内容は正しく記録されません。

シャッターは開けないで

万一シャッターが開いてしまったときは、すぐに閉めてください。中の円盤には直接手を触れないでください。



置き場所に気をつけて

次のようなところには置かないでください。

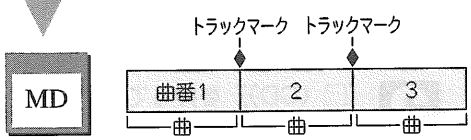
- 直射日光が当たるところや車中など、温度の高いところ
- 風呂場など、湿気の高いところ
- 海辺や砂場など、砂ぼこりが多いところ

お願い

- 故障の原因になるため、ディスク名などを記したラベルは、指定外の位置に貼らないでください。
- セロハンテープやラベルなどの糊がはみ出したり、はがしたあとがある MD は、故障の原因になるため、使わないでください。

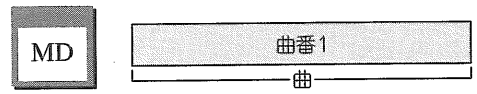
こんなMDができます

CDからMDに録音したとき



自動的にトラックマーク※2がつくので（オートマーキング※3）、CDと同じ曲番のついたMDができます。
手動でトラックマークをつけることもできます（マニュアルマーキング※3）。

ラジオ放送などからMDに録音したとき



トラックマークは、自動ではつかないため、1回の録音すべてが曲番1（1曲）になります。好みに応じて、手動でトラックマークをつけてください。

一度録音したMDに録音する

一度録音したMDに録音すると、前の録音の続きから自動的に録音されます。
録音済みMDに録音するときは、残り時間（未録音部）を確認して、次のどちらかを選んでください。

以前の録音を残して、続きに録音するとき
録音を始めると、前回録音の終わった位置から自動的に録音されます。

以前の録音を消して、新たに録音するとき
38ページをご覧ください。

●用語解説●

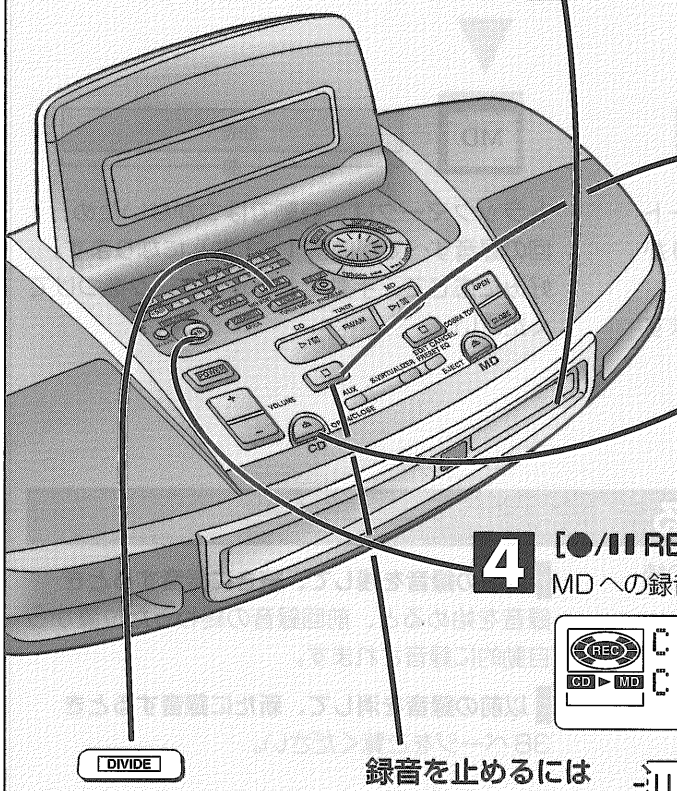
※1 **UTOC（User Table of Contents）：**
ユーザーのために設けられたTOCのこと。
編集内容やディスク名、曲名などの情報が書き込まれるときは“UTOC Writing”と表示されます。

※2 **トラックマーク：**
曲を区切る目的で、MDに記録されるマークのこと。本機がトラックマークを判別・移動することで、曲の頭出しや編集が可能になります。

※3 **マーキング：**
MDにトラックマークを記録していく処理のこと。本機が自動的に行うもの（オートマーキング）と、手動で行うもの（マニュアルマーキング）の2種類があります。

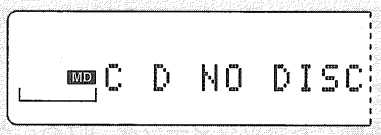
CDを録音する（シンクロ録音）

準備）MDの誤消去防止つまみは閉じておきます。（28ページ）



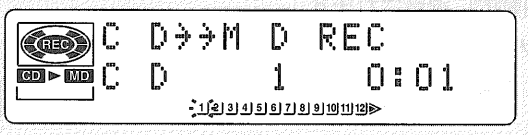
1 録音用MDを入れる

2 [□（CD）]を押して
CDに切り換える

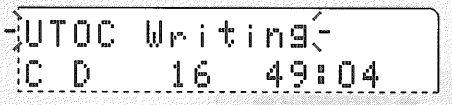


3 [▲OPEN/CLOSE]を押して
CDを入れる
もう一度押して、トレイを閉めます。

4 [●/❚❚ REC/PAUSE]を押す
MDへの録音が始まります。



録音を止めるには
[□（CD）]を押す。



"UTOC Writing"の点滅→消灯後、録音が完了します。

一時停止するには

[●/❚❚ REC/PAUSE]を押す。
MDは録音待機状態になり、MDの曲番がひとつ増えます。
録音を再開するには、もう一度[●/❚❚ REC/PAUSE]を押します。

手動でトラックマーク（29ページ）を追加するには

好みの位置で、[DIVIDE]を押す。



お知らせ

- MDの制約上、録音した時間と残り時間を加えても、ディスクの最大録音時間にはなりません。
- MDには最大で254曲まで録音できます。
  254曲まで録音すると、本機は仕様上、次のように動作します。
  - ディスクの残時間表示が"0：00"になる。
  - 254曲以降の録音部はすべて曲番254の続きとして録音される。
  - [●/❚❚ REC/ PAUSE]ボタンを押しても録音待機状態にならず、録音を継続する。（[□]ボタンで録音を停止することはできます）
- カラオケCDを使って、CDの伴奏と自分の声をMDに録音するときは、まず最初にマイクを接続してください。自動的にアナログ入力録音に切り換わります。録音中にマイクを接続しても、マイクからの音声は録音されません。マイクを接続していないときは、デジタル入力録音になります。

CDの全曲を自動で録音する
(オートCD録音)

予約した曲を予約順に録音することもできます。

1 **録音用MDを入れる**

2 **[□ (CD)]を押して**
CDに切り換える

3 **[▲OPEN/CLOSE]を押して**
CDを入れる
もう一度押して、トレイを閉めます。

4 **[CD REC MODE]を押して**
"AUTO"を選ぶ
押すたびに
AUTO → 1-REC → 消灯
↑ ↓
全曲録音できるかどうか、表示されます。
全曲録音できないときは、録音できない曲が表示されます。

5 **[●/❚❚ REC/PAUSE]を押す**
MDへの録音が始まります。

録音を止めるには A
[□ (CD)]を押す。
"UTOC Writing"の点滅 → 消灯後、録音が完了します。

好みの曲を録音するには
1 上記手順 3 のあと、好みの曲をプログラム予約する。
(22ページ、手順 2 ～ 4)
2 上記手順 4 ～ 5 を行う。

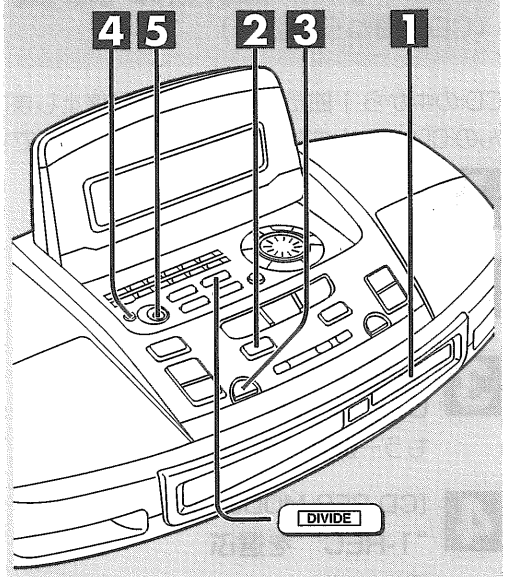
手動でトラックマークを追加するには B
好みの位置で、[DIVIDE]を押す。

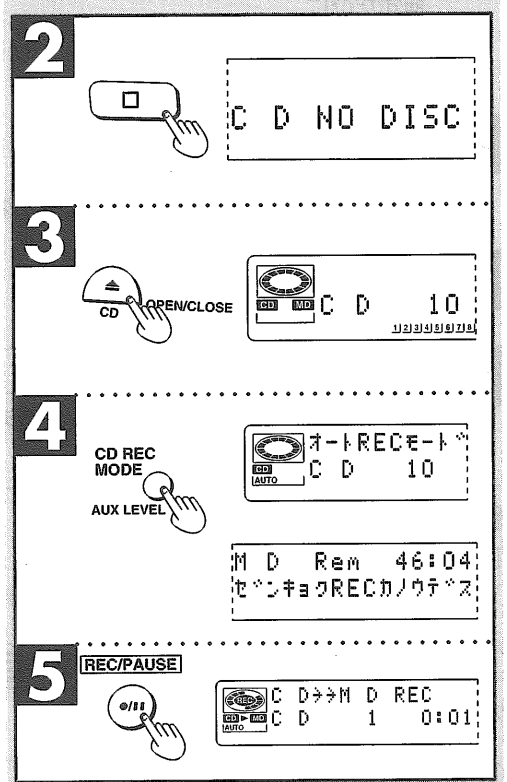
ヒント

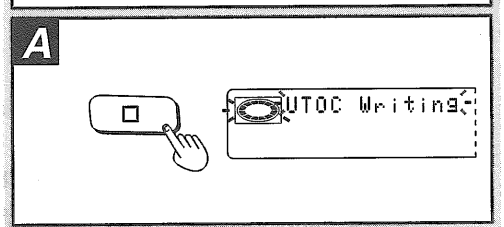
シンクロタイトル記録機能
あらかじめタイトルをつけておいたCD (43ページ)から**オートCD録音する**と、同じタイトルがMDのディスクタイトルとして自動的に記録されます。
MDに、すでにディスクタイトルがついているときは記録されません。

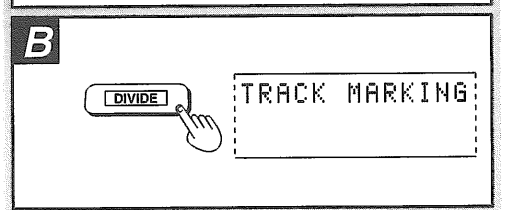
お知らせ

プログラム予約後にオートCD録音した場合、"ゼンキョクRECカノウデス"と表示しても、ディスクの残りに余裕がないときは全曲を録音できないことがあります。









CDの1曲だけ録音する
(CD1曲ねらい録り)

CDの中から1曲だけ録音して自動停止します。たくさんのCDから1曲ずつ録音するときに便利です。

1 **録音用MDを入れる**

2 **[□ (CD)]を押して**
CDに切り換える

3 **[▲OPEN/CLOSE]を押して**
CDを入れる
もう一度押して、トレイを閉めます。

4 **[CD REC MODE]を押して**
"1-REC"を選ぶ
押すたびに
AUTO → 1-REC → 消灯

5 **[I◀◀]または[▶▶I]を押して**
録音したい曲番を選ぶ
1曲目を録音する場合、この操作は不要です。

6 **[●/II REC/PAUSE]を押す**
MDへの録音が始まります。

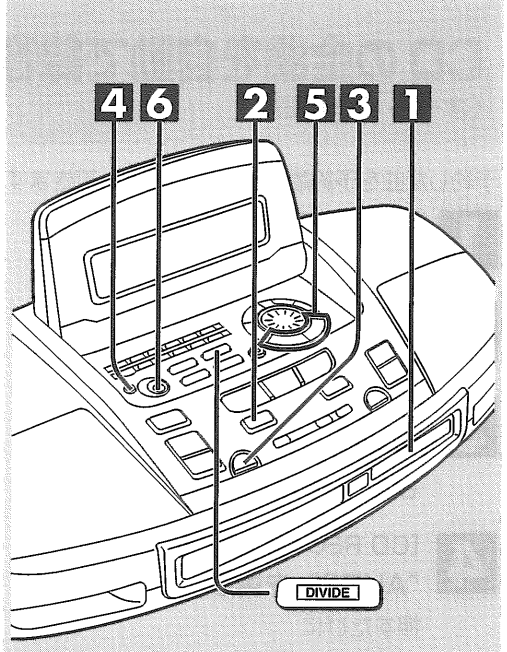
7 **続けて別のCDを録音するには**
[▲OPEN/CLOSE]でCDを入れ換え
手順 5 、6 を行う

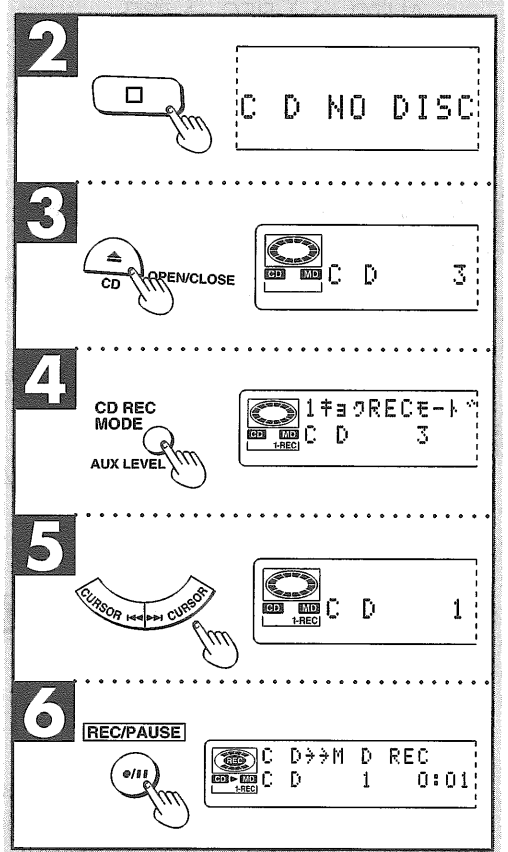
録音を止めるには A
[□ (CD)]を押す。
"UTOC Writing"の点滅 → 消灯後、録音が完了します。

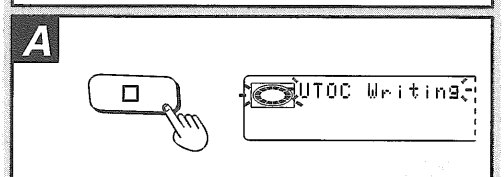
手動でトラックマークを追加するには B
好みの位置で、**[DIVIDE]**を押す。

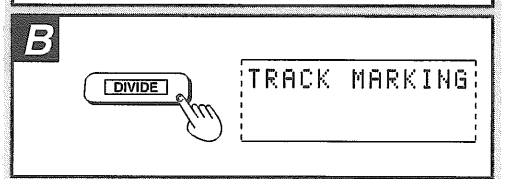
ヒント

曲を聞いてみて、確認してから録音する
(おっかけ録音)
1 **[CD REC MODE]**で、"1-REC"を選ぶ。
2 **[▷/II (CD)]**で、CDを演奏する。
3 気に入った曲があれば、演奏中に**[●/II REC/PAUSE]**を押す。その曲を最初から録音します。









ラジオ放送を録音する

1 録音用MDを入れる

2 [FM/AM] を押して
バンドを選ぶ

3 [≥10] ～ [0] を押して
プリセット選局する
JOGダイヤルでマニュアル選局することもできます。

4 [●/❚❚ REC/PAUSE] を押す
MDへの録音が始まります。

録音を止めるには A

[□ (MD)] を押す。
"UTOC Writing" の点滅→消灯後、録音が完了します。

一時停止するには

[●/❚❚ REC/PAUSE] を押す。
MDは録音待機状態になり、MDの曲番がひとつ増えます。
録音を再開するには、もう一度 [●/❚❚ REC/PAUSE] を押します。

トラックマークのつけかた B

- 好みの位置で、[DIVIDE] を押す。
- ラジオ放送録音時は [DIVIDE] を押さない限り、トラックマークはつきません。

ラジオ放送を長時間録音するには

MD録音モードをモノラルに切り換えることで、通常の2倍の長さの長時間録音が可能です。(74分のMDで、148分録音できます)

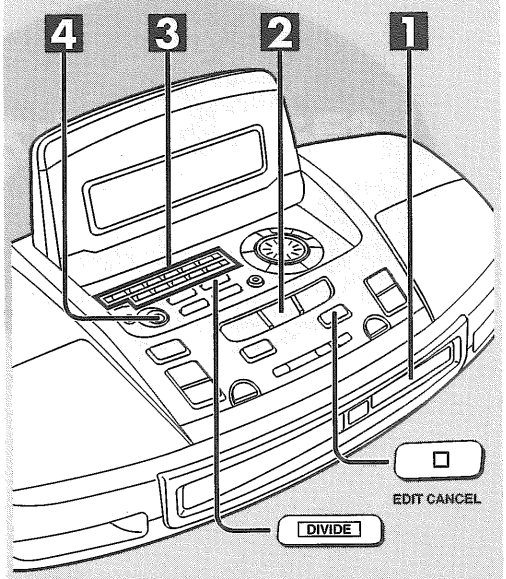
1 上記手順 3 のあと、[TUNER MODE] を押して "MD MONO" を点灯させる。
2 [●/❚❚ REC/PAUSE] を押す。

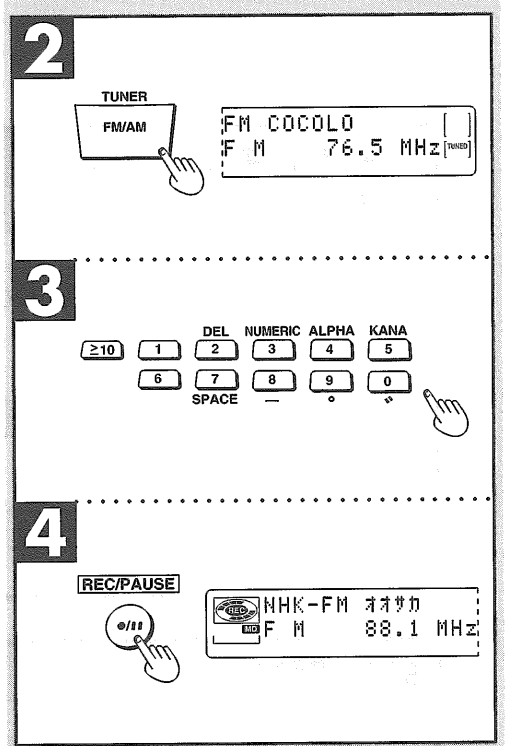
お知らせ

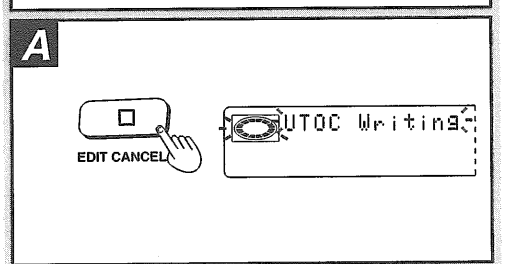
- モノラル録音モードは留守録タイマーにも使えます。
- ラジオ放送録音中に、MD録音モードを切り換えることはできません。
- ラジオ放送録音中や録音待機中に、バンドや周波数を切り換えることはできません。

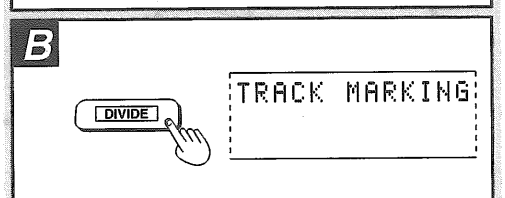
ヒント

- **シンクロタイトル記録機能**
  プリセット選局時に録音すると、放送局名がMDのトラックタイトルとして自動的に記録されます。
- **録音時の頭切れを防ぐには**
  [●/❚❚ REC/PAUSE] を2度押して録音待機状態にしておき、録音したい位置で [●/❚❚ REC/PAUSE] を押します。









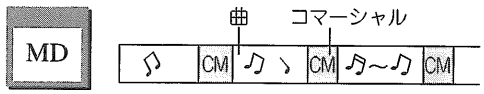
AM放送を録音するときはAMループアンテナと本体限り離して下さい。近づけるとノイズが入ることがあります。

録音した曲を編集する

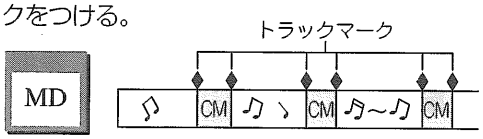
こんなことができます

たとえば、FM放送を普通に録音したあと、CMと曲をトラックマークで区切り、不要な部分を消して、オリジナルMDを作ることができます。

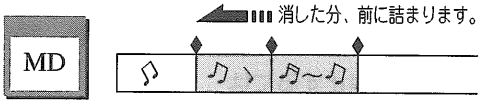
① 普通に録音する。



②「DIVIDE（ディバイド）」機能で、曲と、CMにトラックマークをつける。



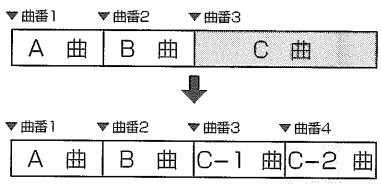
③「ERASE（イレーズ）」機能で、CMを消す。



1曲を2曲に分ける (DIVIDE)

35ページ

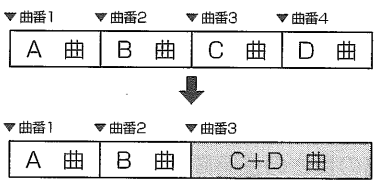
たとえばクラシックを録音したあと、楽章毎に曲を分けることで、各楽章の頭出しができるようになります。



2曲を1曲にまとめる (COMBINE)

36ページ

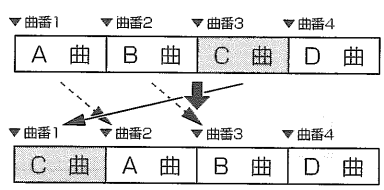
たとえばクラシックで、楽章毎に分けていた曲を、1曲にまとめて扱えるようになります。



曲を移動する (MOVE)

37ページ

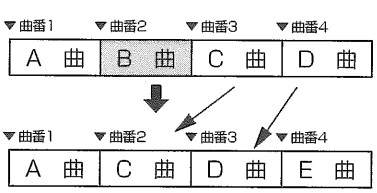
MOVE（ムーブ）機能による曲の並べ替えはMD自体に記録されます。再生ボタンを押すだけで、好みの曲順の再生が楽しめます。



録音した曲を消す (ERASE)

38ページ

1曲を消すTRACK（トラック）・ERASE（イレーズ）と、全曲を消すALL（オール）・ERASEがあります。曲の消去後は、後ろの曲が前に詰められ、曲番も1つずつ減ります。



1曲を2曲に分ける（DIVIDE）

準備）誤消去防止つまみは閉じておきます。（28ページ）
例）曲番5を2曲に分けます。
　編集後の曲番は「5」と「6」になります。

1 **[□（MD）]を押して**
MDに切り換える

2 **[≥10] ～ [0]を押して**
曲番を選ぶ（例では[5]）
再生が始まります。

3 **分けたい位置で**
[DIVIDE]を押す
分けた位置からの4秒間がくり返し再生されますので、位置がずれているときは微調整してください。（下記参照）
途中で編集をやめるときは**[EDIT CANCEL]**を押します。

4 **[ENTER]を押す**
“UTOC Writing”の点滅→消灯後、編集が完了します。

分けたい位置を微調整するには A

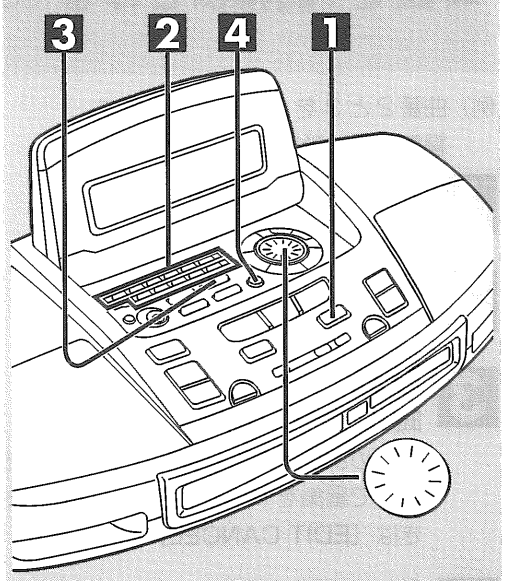
上記手順 3 のあと、**JOGダイヤル**を回して、ディバイドの位置を微調整することができます。
調整範囲は、－128～127（前後約8秒：モノラル音声時は約16秒）です。

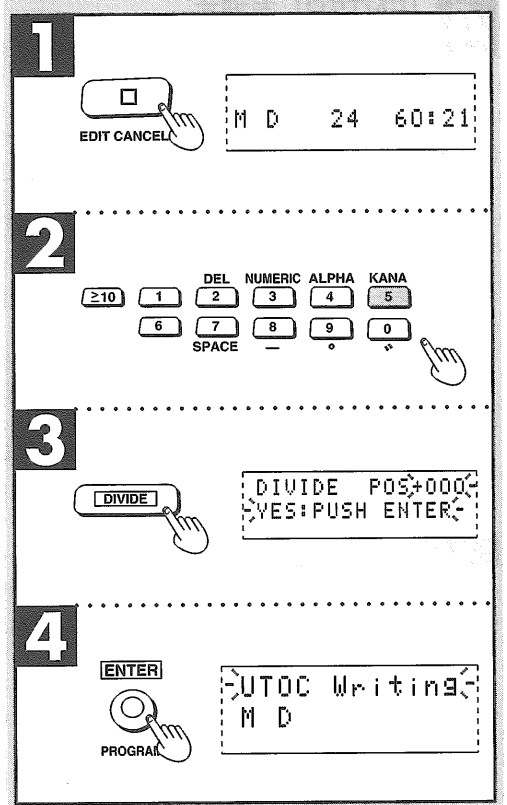
編集するまえの状態に戻すには

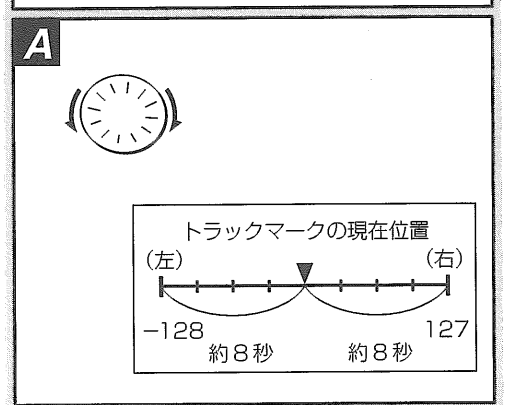
COMBINE（コンバイン）機能で、2曲を1曲にまとめます。（36ページ）

お知らせ

モノラル音声の編集時は、手順 3 のあと、くり返し再生される秒数が倍の8秒になります。







2曲を1曲にまとめる（COMBINE）

例）曲番２と３を１曲にまとめます。
編集後の曲番は「2」になります。

1 **[□（MD）]を押して**
MDに切り換える

2 **停止中に**
[COMBINE]を押す

3 **[≥10]～[0]を押して**
曲番を選ぶ（例では[3]）
まとめようとする２曲の後ろの曲番を選びます。
途中で編集をやめるときや、曲番をまちがえたときは**[EDIT CANCEL]**を押します。

4 **[ENTER]を押す**
“UTOC Writing”の点滅→消灯後、編集が完了します。

編集するまえの状態に戻すには

DIVIDE（ディバイド）機能で、１曲を２曲に分けます。（35ページ）

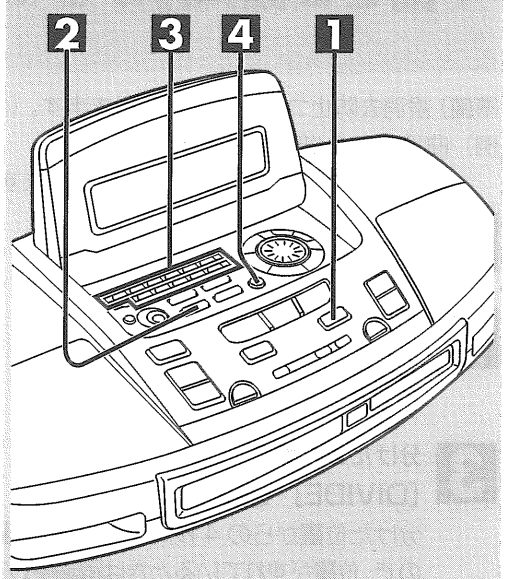
ご参考

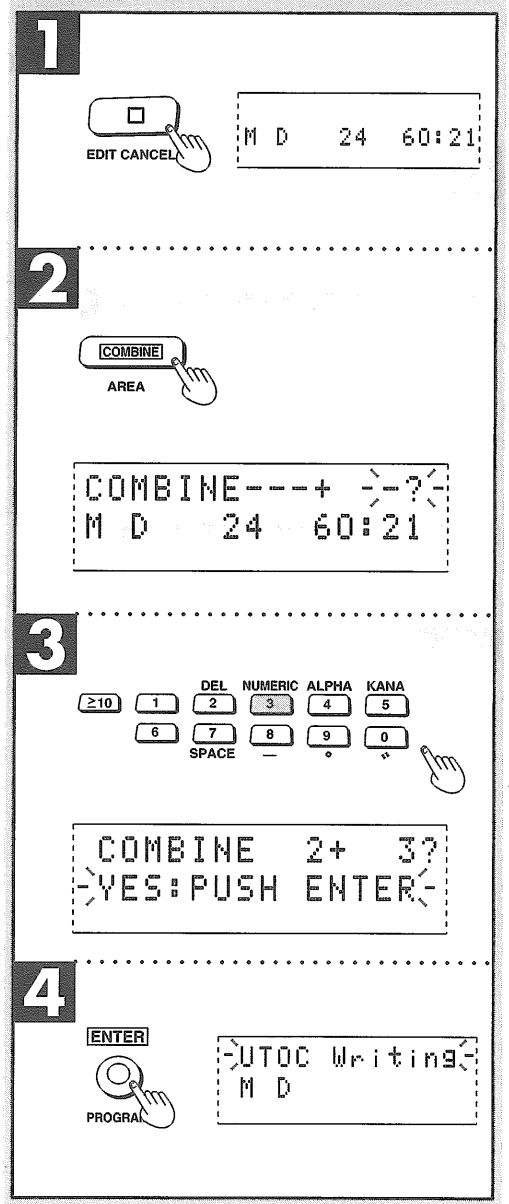
再生中（または一時停止中）でも、２曲を１曲にまとめることができます。

1 まとめる２曲の後ろの曲を、再生（または一時停止）する。
たとえば、曲番２と３をまとめるときは、後ろの３を選びます。
2 **[COMBINE]**を押す。
上記の例では、曲番２の後ろ部分約４秒間と、曲番３の前の部分約４秒間が、くり返し再生されます。
3 **[ENTER]**を押す。

お知らせ

- 前後のとなりあった曲のみ、１曲にまとめることができます。
- 次のような曲は、１曲にまとめることができません。
  - ・２秒以下の短い曲
  - ・モノラルの曲と、ステレオの曲
- モノラル音声の編集時は、手順２のあと、くり返し再生される秒数がそれぞれ倍の８秒になります。





曲を移動する（MOVE）

例）曲番８を先頭に移動します。
　　編集後の曲番は「1」になります。

1 **[□（MD）] を押して**
MD に切り換える

2 **停止中に**
[MOVE] を押す

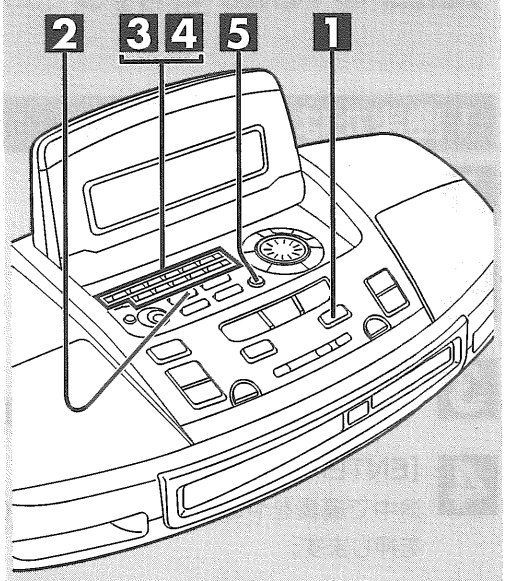
3 **[≥10] ～ [0] を押して**
移動する曲番を選ぶ（例では [8]）

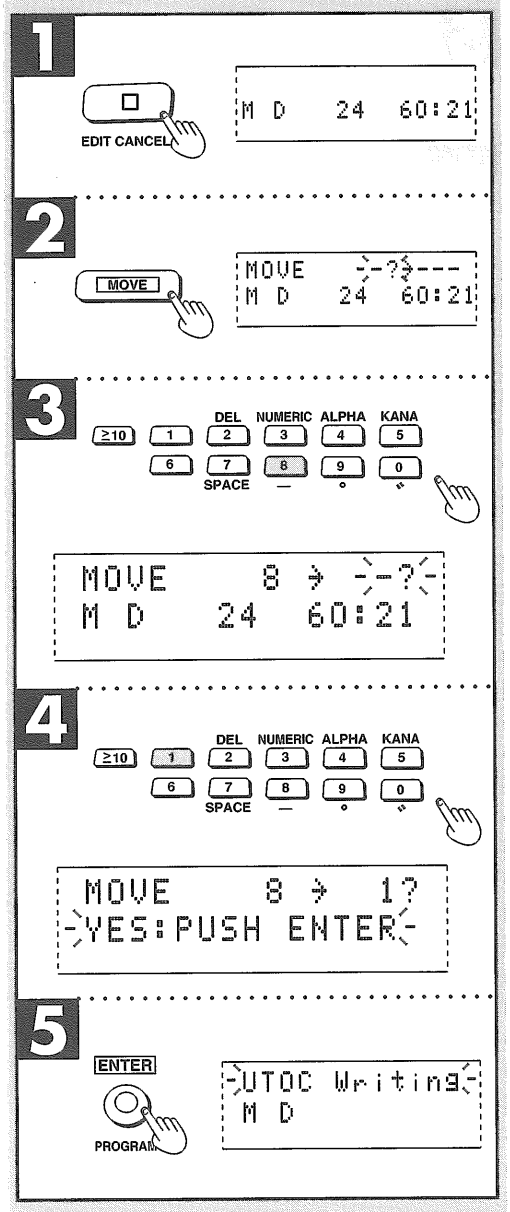
4 **[≥10] ～ [0] を押して**
移動先を選ぶ（例では [1]）
途中で編集をやめるときや、曲番をまちがえたときは **[EDIT CANCEL]** を押します。

5 **[ENTER] を押す**
“UTOC Writing” の点滅→消灯後、編集が完了します。

お知らせ

再生中（または一時停止中）でも、曲を移動することができます。
1　移動する曲を、再生（または一時停止）する。
2　**[MOVE]** を押す。
3　**[≥10]** ～ **[0]** で移動先を選ぶ。
4　**[ENTER]** を押す。





録音した曲を消す（ERASE）

1 曲または全曲を消す

1 [□ (MD)] を押して
MD に切り換える

2 停止中に
[ERASE] を押す

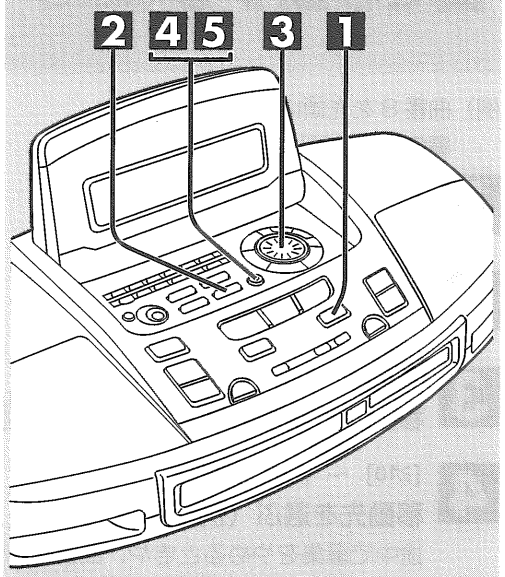
3 JOG ダイヤルを回して
“ALL”（全曲）または消したい曲番を選ぶ

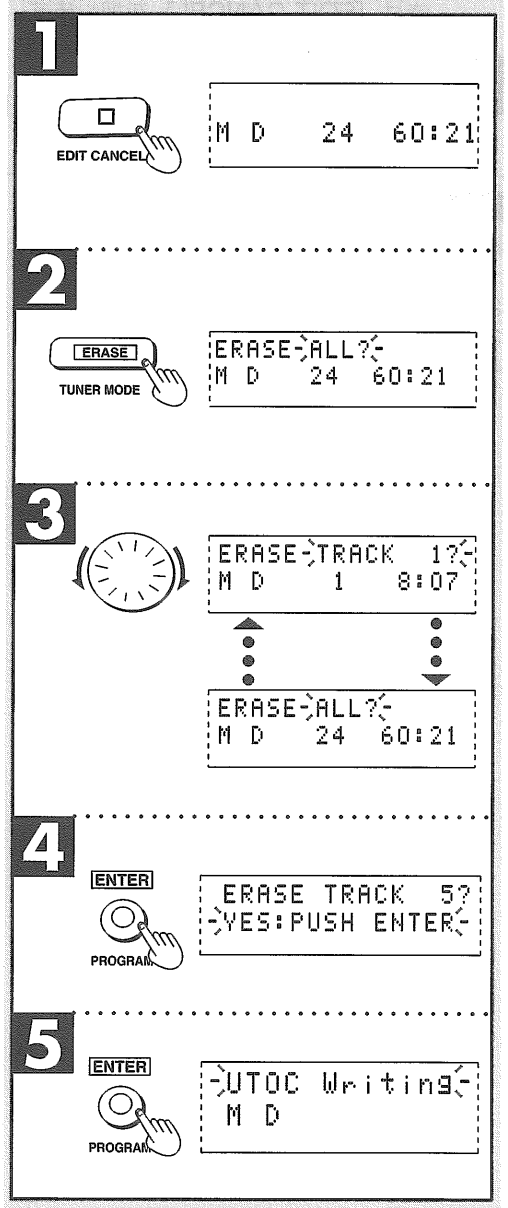
4 [ENTER] を押す
途中で編集をやめるときは [EDIT CANCEL] を押します。

5 [ENTER] を押す
“UTOC Writing” の点滅→消灯後、編集が完了します。

お知らせ

再生中（または一時停止中）でも、曲を消すことができます。
1 消したい曲を、再生（または一時停止）する。
2 [ERASE] を押す。
3 [ENTER] を押す。





曲の 1 部を消す

DIVIDE（ディバイド）機能と組み合わせることで、曲の 1 部を消すことができます。（34 ページの図を参照）

1 **[▷/II（MD）] を押して MD を再生する**

2 **①消したい位置（始点）で [DIVIDE] を押す**
②[ENTER] を押す
“UTOC Writing” の点滅→消灯後、**MD を再生します。**

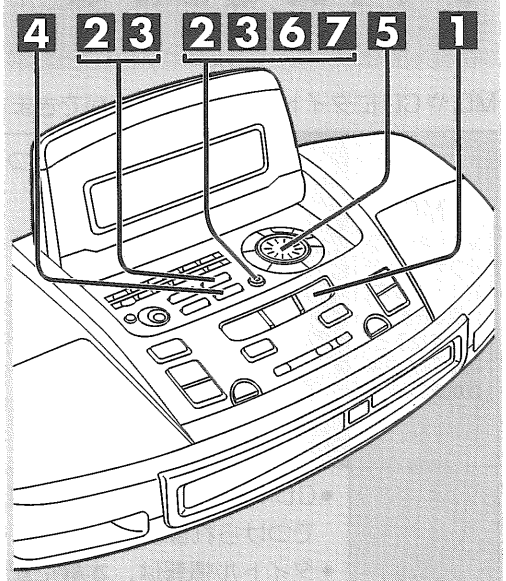
3 **①消したい位置（終点）で [DIVIDE] を押す**
②[ENTER] を押す
“UTOC Writing” の点滅→消灯後、次の操作をしてください。

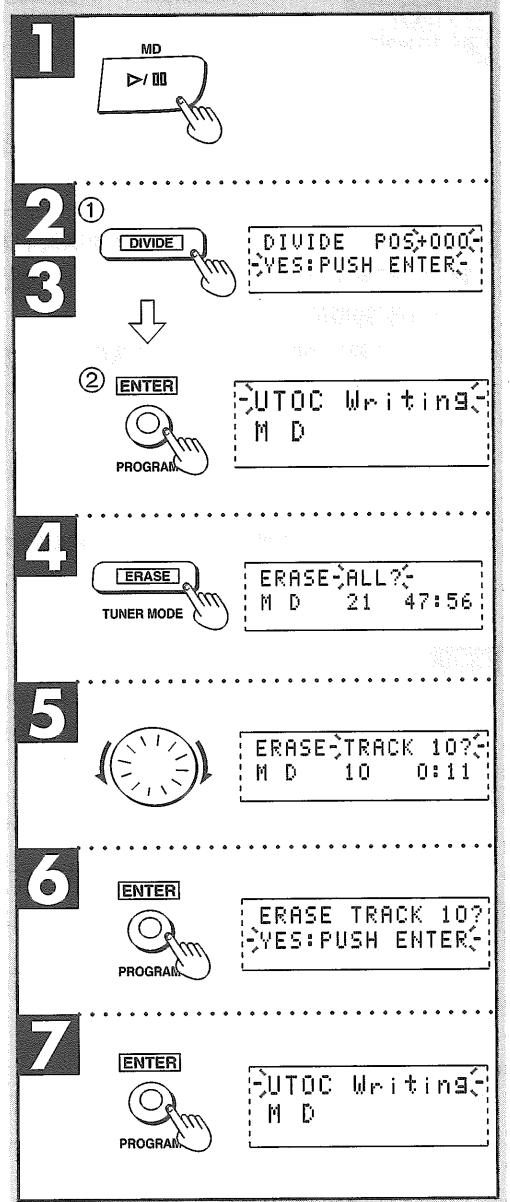
4 **[ERASE] を押す**

5 **JOG ダイヤルを回して 消したい曲番を選ぶ**

6 **[ENTER] を押す**
途中で編集をやめるときは [EDIT CANCEL] を押します。

7 **[ENTER] を押す**
“UTOC Writing” の点滅→消灯後、編集が完了します。
曲が 2 つに分かれていますので、1 曲にまとめたいときは COMBINE 機能をお使いください。





タイトルをつける

MD や CD にタイトルをつけることができます。

MD（MD1 枚に、アルファベットで約 1700 文字、記録できます。カナを使うと、記録可能な文字数が減ります。）	ディスク名	●最大 100 文字までつけられます。 ●タイトル情報は、ディスクに記録されます。
	曲名	●1 曲に、最大 100 文字までつけられます。 ●タイトル情報は、ディスクに記録されます。
CD（最大 10 枚まで）		●CD 1 枚に、最大 15 文字までつけられます。 ●タイトル情報は、本機に記憶されます。 ⇩ この CD を本機で使用すると、タイトルが表示されます。

MD 録音時に、CD のタイトルや放送局名を自動的に記録することができます（シンクロタイトル記録機能）

- **CD → MD 録音の場合（オート CD 録音モードのみ）**
  CD につけたタイトルが、MD のディスクタイトルとして記録されます。
  MD に、すでにディスクタイトルがついているときは記録されません。
- **ラジオ → MD 録音の場合（プリセット選局時のみ）**
  放送局名が、MD のトラックタイトルとして記録されます。

お願い

タイトルをつけるときは［ALPHA (4)］［KANA (5)］［NUMERIC (3)］で文字の種類を確実に切り換えてから、文字を選んでください。

●アルファベットにするには

ALPHA 4 **押す。** ABCDEFGHIJKLMNO

●数字・記号にするには

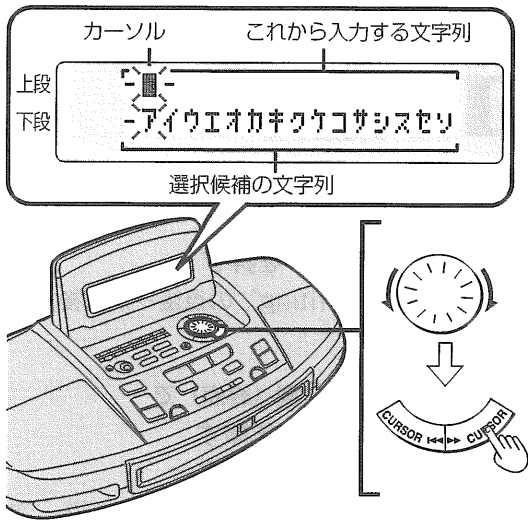
NUMERIC 3 **押す。** 0123456789

数字→記号、記号→数字を切り換えるには［NUMERIC (3)］を押します。

●カタカナにするには

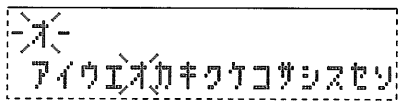
KANA 5 **押す。** アイウエオカキクケコサシスセソ

文字入力の方法

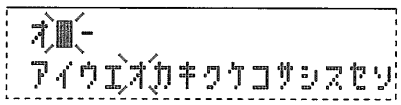


文字入力の基本

① JOG ダイヤルを回して、入力したい文字にカーソルを合わせる。



② ［CURSOR（▶▶I）］を押す。

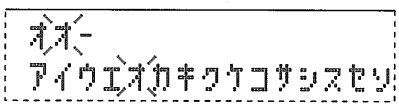


入力側のカーソルが、ひとつ右に移動します。

同じ文字を続けて入力するには

① JOG ダイヤルを少し回す。

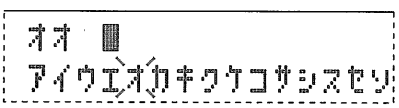
コツンとした手応えがあります。



② ［CURSOR（▶▶I）］を押す。

入力中に 1 文字空けるには

［CURSOR（▶▶I）］を押す。



入力後に 1 文字空けるときは、**［SPACE (7)］**を押します。

文字の種類を切り換える

アルファベット

[ALPHA (4)] を押す。

押すたびに → 英大文字（ABCDE…）
↓
英小文字（abcde…）

① **[ALPHA (4)]** を押して、アルファベットに切り換える。
② **JOG ダイヤル**を回して、文字を選ぶ。
③ **[CURSOR (▶▶I)]** を押す。

カタカナ

[KANA (5)] を押す。

① **[KANA (5)]** を押して、カタカナに切り換える。
② **JOG ダイヤル**を回して、文字を選ぶ。
③ **[CURSOR (▶▶I)]** を押す。

●「ア、イ、ウ、エ、オ、ヤ、ユ、ヨ、ツ」の小さな字

① **JOG ダイヤル**を回して、小さくしたい文字を選ぶ。
② **[KANA (5)]** を押す。
選んだ文字が小さな字に変わります。
③ **[CURSOR (▶▶I)]** を押す。

●長音（ー）

[ー(8)] を押す。

●濁音（゛）

[゛(0)] を押す。

●半濁音（゜）

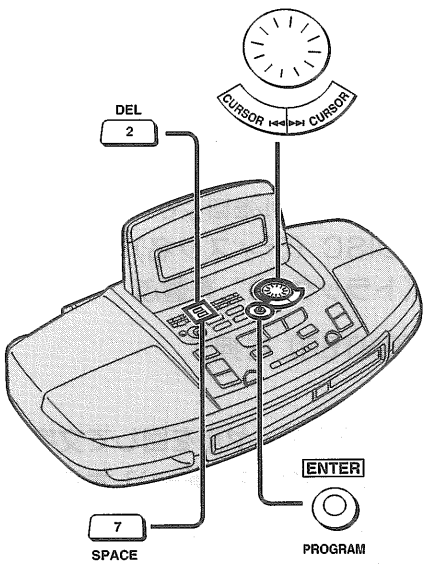
[゜(9)] を押す。

数字・記号

[NUMERIC (3)] を押す。

押すたびに → 数字（01234…）
↓
記号 （ ! " # $ % & ' ( ) ＊ + , − . ／ : ; < = > ? @ _ ` ）

入力のしかたは、アルファベットやカタカナと同じです。



文字を削除する

① [CURSOR (I◀◀ または ▶▶I)] を押して、削除したい文字にカーソルを合わせる。
② [DEL (2)] を押す。
後ろの文字が自動的に詰まります。

タイトル入力を終えるときは、**[ENTER]** を押します。

文字を追加する

① [CURSOR (I◀◀ または ▶▶I)] を押して、追加したい位置にカーソルを合わせる。
② [SPACE (7)] を押す。
1 文字分の空きができます。
③ JOG ダイヤルを回して、追加したい文字を選ぶ。

タイトル入力を終えるときは、**[ENTER]** を押します。

文字を訂正する

① [CURSOR (I◀◀ または ▶▶I)] を押して、訂正したい文字にカーソルを合わせる。
② JOG ダイヤルを回して、正しい文字を選ぶ。

タイトル入力を終えるときは、**[ENTER]** を押します。

MD にタイトルをつける

1 [□（MD）] を押して
MD に切り換える

2 停止中に
[TITLE] を押す

3 JOG ダイヤルを回して
“DISC（ディスク名）” または “TRACK（トラック名）” を選ぶ

4 [ENTER] を押す

5 ① JOG ダイヤルを回して文字を選び、
② [CURSOR（▶▶|）] を押して入力する

> ●文字入力の詳しい方法は 40 ～ 41 ページ
> ●途中でタイトル入力をやめるには
> [EDIT CANCEL] を押す。

6 すべての文字を入力したら
[ENTER] を押す

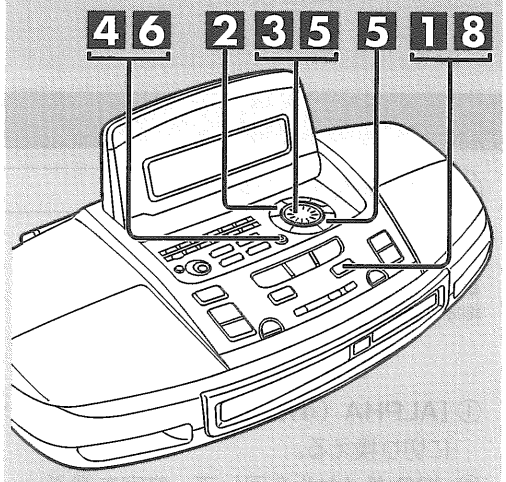
7 続けて曲にタイトルをつけるには
手順 3 ～ 6 をくり返す

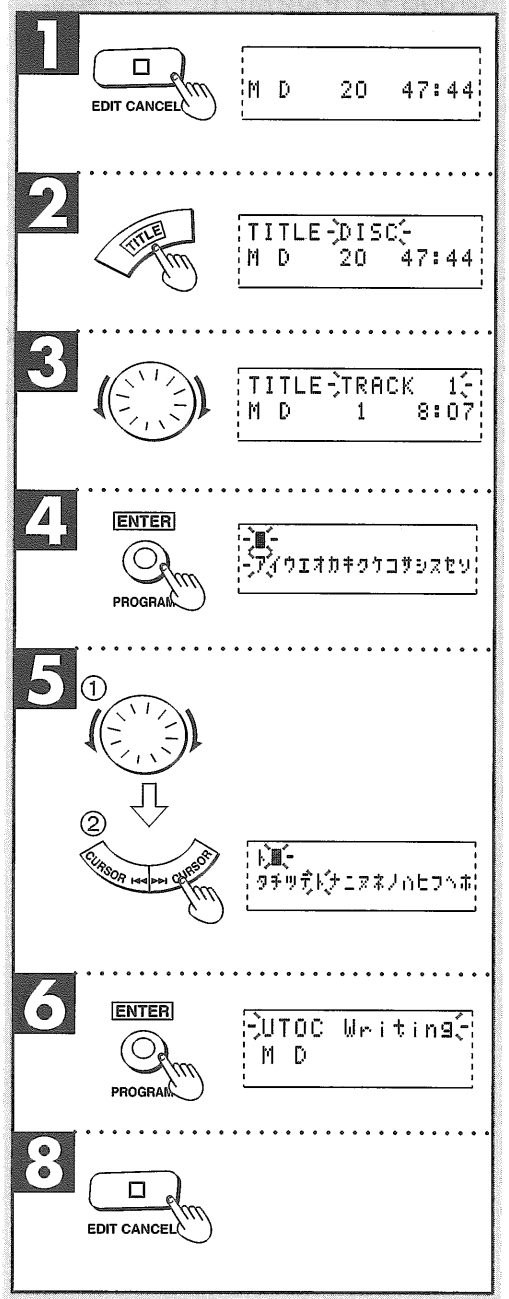
8 全曲のタイトル入力を終えたら
[□（MD）] を押す。

お知らせ

MD 再生中（または一時停止中）にトラックタイトルをつけることもできます。

1 タイトルをつけたい曲を再生（または一時停止）する。
2 [TITLE] を押す。
3 上記手順 5、6 を行う。





CDのタイトルを本機に記憶させる A

1 [□ (CD)] を押して
CDに切り換える

2 [TITLE] を押す

3 ① JOGダイヤルを回して文字を選び、
② [CURSOR (▶▶I)] を押して入力する

> ●文字入力の詳しい方法は40～41ページ
> ●途中でタイトル入力をやめるには
> [EDIT CANCEL] を押す。

4 [ENTER] を押す

"DISC TITLE FULL" と表示したら

記憶しているCDの枚数が10枚を超えたことを表しています。
これ以上は記憶できません。

前のタイトルを消して、新たなタイトルを入力するには

1 "DISC TITLE FULL" 点滅中に、**JOGダイヤル**を回して、消してもよいタイトルを点滅させる。
2 **[ENTER]** を押す。
新たに、文字入力モードになります。

タイトルをスクロール表示させる B

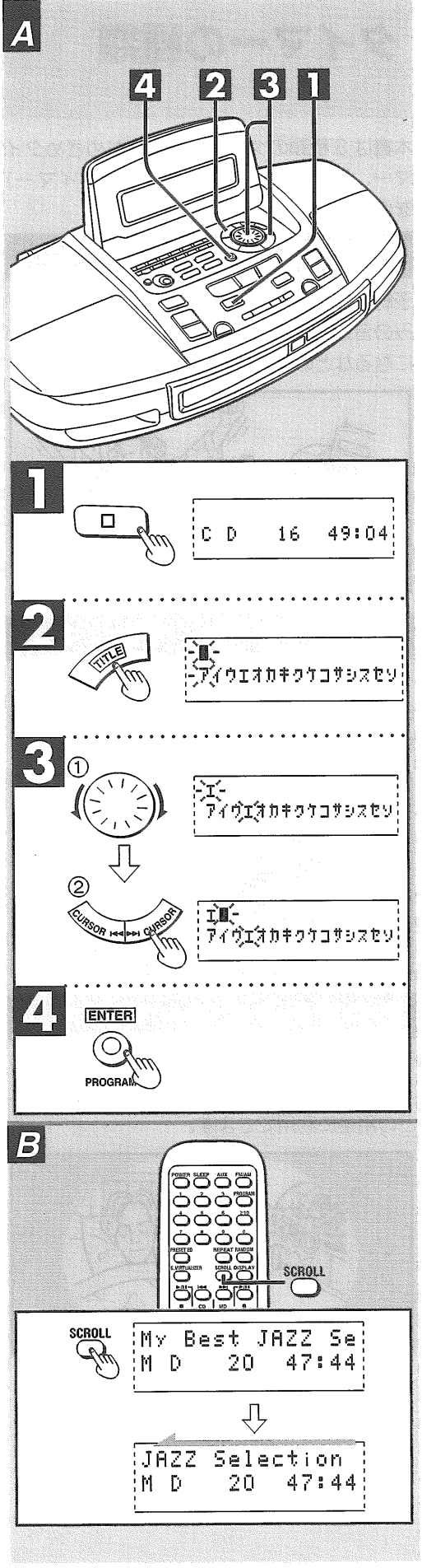
表示パネルに一度に収まらないような、16文字以上の長いタイトルを見たいときに使います。

MDのディスクタイトルや曲名が表示されている状態で [SCROLL] を押す

ディスクタイトルや曲名が、右から左にスクロールします。

お知らせ

本体の **[•DISP]** をポンと押してもスクロールさせることができます。(48ページ)



タイマーの種類

本機は３種類のタイマー機能（おめざめタイマー、留守録タイマー、おやすみタイマー）を備えています。

おめざめタイマー（◴PLAY）

予約した時刻に、好みのソース（音源）を好みの音量で演奏します。朝、音楽でおめざめになるなどの用途に利用できます。



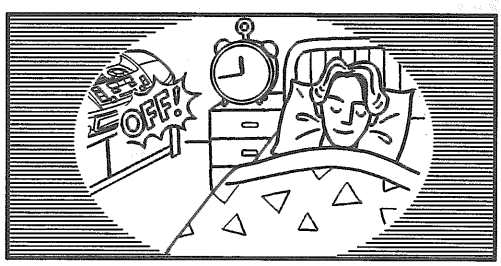
留守録タイマー（◴REC）

予約した時刻に、好みのラジオ放送をMDに録音できます。留守中に録音したり、深夜番組を録音するなどの用途に利用できます。



おやすみタイマー（SLEEP）

予約した時間（最大120分、30分きざみ）で電源が切れます。音楽を聞きながら眠るなどの用途に利用できます。



おめざめタイマーを使う

タイマーを予約する前に

- 時計を合わせてください。（13ページ）
- [POWER] を押して、電源を入れておきます。

例）６時30分から７時40分まで、CDを演奏します。

1 **[CLOCK/TIMER] を押して“TIMER”を選ぶ**

押すたびに

CLOCK ⟶ TIMER
↑ 元の表示 ⟵

2 **演奏開始（ON）時刻の予約**

① 約10秒以内にJOGダイヤルを回して開始時刻を選び、
② [ENTER] を押す

3 **演奏終了（OFF）時刻の予約**

① JOGダイヤルを回して終了時刻を選び、
② [ENTER] を押す

4 **ソース（音源）の予約**

ソースを選び、演奏の準備をする

- MD　：[□（MD）] を押し、MDを入れる。
- CD　：[□（CD）] を押し、CDを入れる。
- ラジオ　：[FM/AM] を押し、選局する。
- 外部機器：[AUX] を押す。

5 **おめざめ時の音量の予約**

[VOLUME（＋または－）] を押して おめざめ時の音量にする

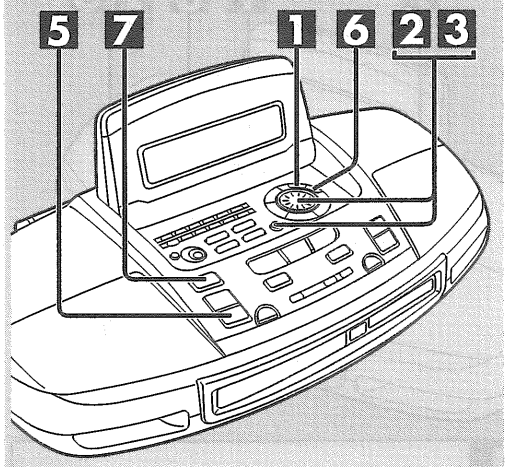
6 **[◴PLAY/REC] を押して“◴PLAY”を表示させる**

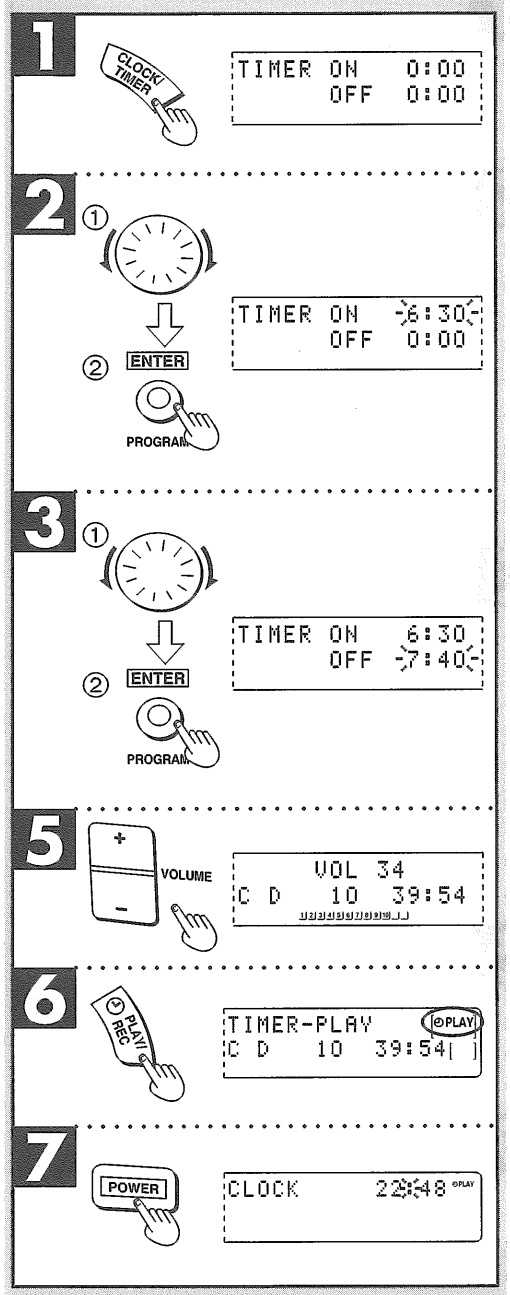
7 **[POWER] を押して電源を切る**

予約時刻になると、演奏が始まります。

解除するには

電源オン時に [◴PLAY/REC] を押して“◴PLAY”を消灯させる。





操作をまちがえたり、予約内容を変えるには

[⏲PLAY/REC] を押して、一度“⏲PLAY”を消灯させたあと、手順 1 からやり直す。

予約内容を確かめるには

電源オフ時に [CLOCK/TIMER] を押す。

開始／終了時刻、ソース、おめざめ時の音量を表示して、元の表示に戻ります。

予約後に演奏を楽しむには

音量／ソースを変えても、おめざめ時には予約した音量／ソースに戻ります。

1 手順 7 のあと、電源を入れて好みの演奏を始める。

2 演奏後は、MD や CD が入っていることを確認して電源を切る。

タイマー動作する／動作しないを選ぶには

おめざめタイマーは“⏲PLAY”を消さない限り、予約内容に従って毎日動作します。

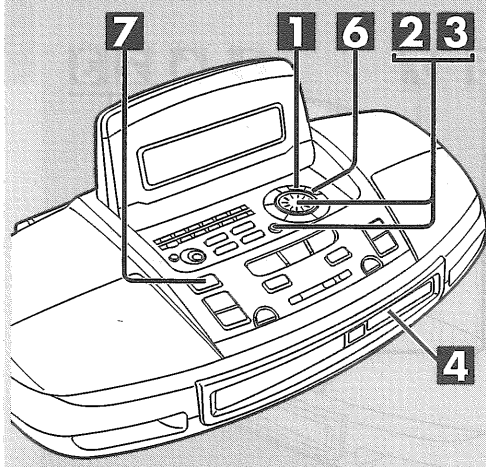
以下の操作をすることで、動作する／動作しないを切り換えることができます。

電源オン時に［⏲PLAY/REC］を押して“⏲PLAY”を点灯（動作する）／消灯（動作しない）させる。

お知らせ

- タイマーを動作させる前には、必ず電源を「切」の状態にしてください。電源が入っているとタイマーは動作しません。
- タイマー動作中に電源を切ると、終了時刻の予約は無効になります。
- ソースに[AUX]を選んだ場合、予約時刻になると本機の電源が入り、入力切換が“AUX”になります。
  接続した機器も同時刻に演奏が始まるように、接続機器側のタイマーを設定してください。（接続機器の説明書をご覧ください。）
- CD や MD は、おめざめタイマーのときにプログラムプレイでの演奏も可能です。

留守録タイマーを使う



タイマーを予約する前に

- 時計を合わせてください。（13ページ）
- [POWER] を押して、電源を入れておきます。

例）18時30分から19時30分まで、FM放送をMDに録音します。

1 [CLOCK/TIMER] を押して
“TIMER” を選ぶ

押すたびに

CLOCK ⟶ TIMER
↑ 元の表示 ←

2 録音開始（ON）時刻の予約

① 約10秒以内にJOGダイヤルを回して
開始時刻を選び、
② [ENTER] を押す

3 録音終了（OFF）時刻の予約

① JOGダイヤルを回して
終了時刻を選び、
② [ENTER] を押す

4 録音用MDを入れる

5 ソース（音源）の予約

ソースを選んで準備する

- ラジオ　：[FM/AM] を押し、選局する。
  長時間モノラル録音モードにするには、[TUNER MODE] を押して、“MD MONO” を表示させます。
- 外部機器：[AUX] を押す
- 録音時に音を出したくないときは、音量を下げてください（録音レベルは変わりません）。

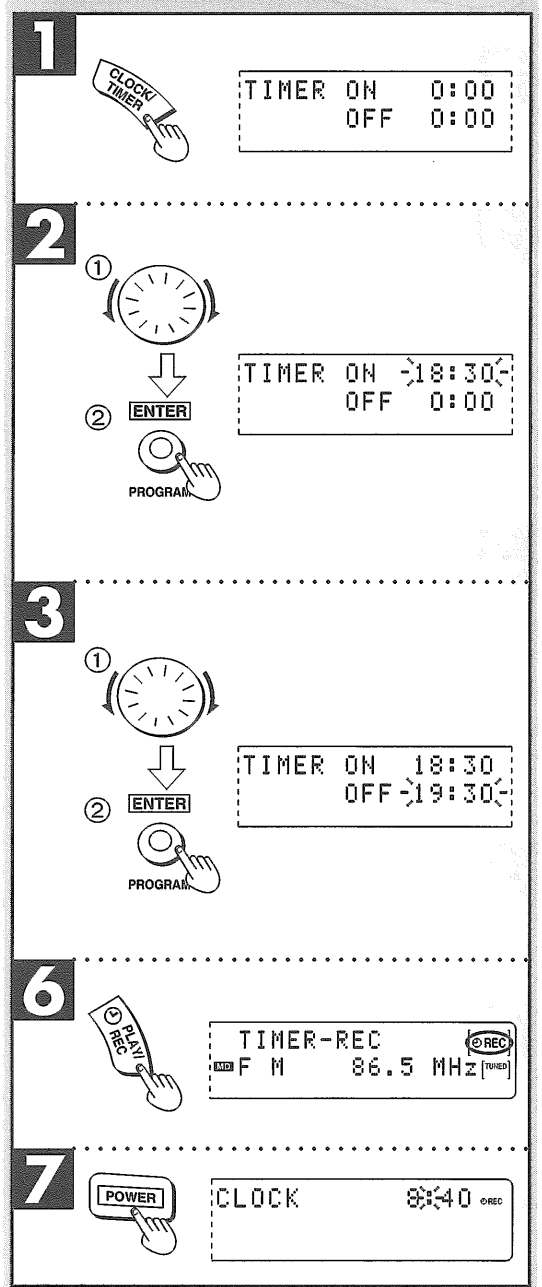
6 [PLAY/REC] を押して
“REC” を表示させる

7 [POWER] を押して
電源を切る

予約時刻の約30秒まえに電源が入り、自動的に録音が始まります。

解除するには

電源オン時に [PLAY/REC] を押して、“REC” を消灯させる。



操作をまちがえたり、予約内容を変えるには

[⏲PLAY/REC] を押して、一度 "⏲REC" を消灯させたあと、手順 1 からやり直す。

予約内容を確かめるには

電源オフ時に、[CLOCK/TIMER] を押す。
開始／終了時刻、ソース、音量を表示して、元の表示に戻ります。

予約後に演奏を楽しむには

ソースを変えても、留守録時には予約したソースに戻ります。

1 手順 7 のあと、電源を入れて好みの演奏を始める。
2 演奏後は、録音用 MD が入っていることを確認して電源を切る。

タイマー動作する／動作しないを選ぶには

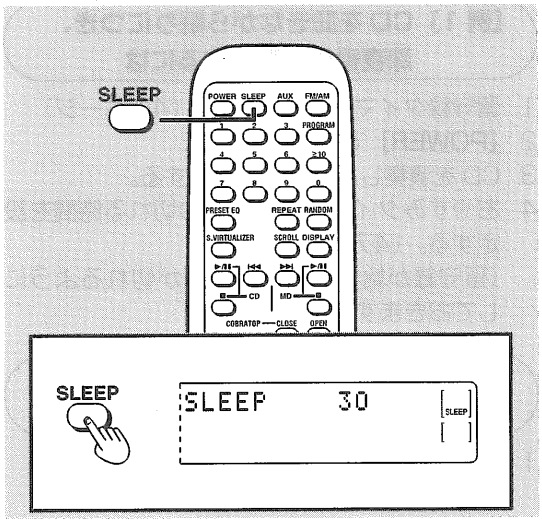
留守録タイマーは "⏲REC" を消さない限り、予約内容に従って毎日動作します。
以下の操作をすることで、動作する／動作しないを切り換えることができます。

電源オン時に [⏲PLAY/REC] を押して "⏲REC" を点灯（動作する）／消灯（動作しない）させる。

お知らせ

- タイマーを動作させる前には、必ず電源を「切」の状態にしてください。電源が入っているとタイマーは動作しません。
- タイマーの動作中に電源を切ると、終了時刻の予約は無効になります。
- ソースに [AUX] を選んだ場合、予約時刻になると本機の電源が入り、入力切換が "AUX" になってから録音が始まります。
  接続した機器も同時刻に演奏が始まるように、接続機器側のタイマーを設定してください。（接続機器の説明書をご覧ください。）

おやすみタイマーを使う リモコンのみ



好みのソースを聞きながら
[SLEEP] を押して設定時間を選ぶ

押すたびに 30 → 60 → 90 → 120 → OFF

（単位：分）

タイマーを解除するには

[SLEEP] を押して "OFF" を選ぶ。
"SLEEP" が消えます。

タイマー動作中に残り時間を確かめるには

[SLEEP] を押す。
残り時間が表示されます。

タイマー動作中に残り時間を変えるには

1 [SLEEP] を押す。残り時間が表示されます。
2 [SLEEP] をもう一度押して、設定時間を選ぶ。

タイマーを組み合わせて使う

[例 1] CD を聞きながら眠りにつき、深夜番組を録音するには

1 留守録タイマーを予約する。(46 ページ)
2 [POWER] で電源を入れる。
3 CD を演奏し、好みの音量にする。
4 おやすみタイマーで、電源の切れる時間を設定する。(47 ページ)
(留守録が始まる前に、電源が切れるようにしておきます)

[例 2] FM 放送を聞きながら眠りにつき、翌朝 CD でめざめるには

1 おめざめタイマーで CD の演奏を予約する。(44 ページ)
2 [POWER] で電源を入れる。
3 選局し、好みの音量にする。
4 おやすみタイマーで、電源の切れる時間を設定する。(47 ページ)

お知らせ

- 常におやすみタイマーが優先しますので、予約時間が重ならないようにしてください。
- おめざめタイマーと留守録タイマーを組み合わせて使うことはできません。

表示を切り換える

[•DISP] をポンと押す

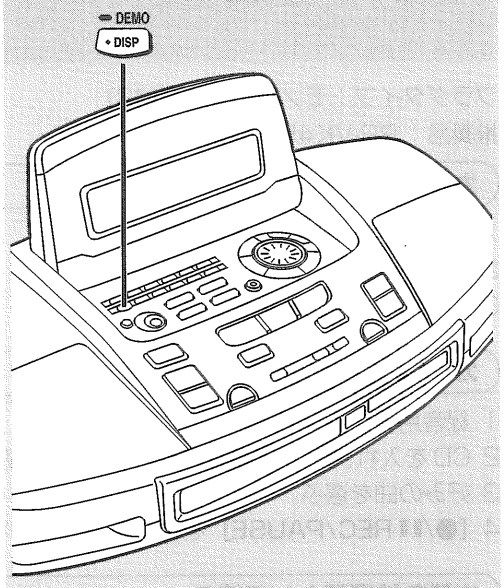
押すたびに、ソース (音源) や動作状態によって、表示が次のように切り換わります。

MD			
停止			
ディスクのタイトル (上段) ①	→ タイトルスクロール②	→ 残り時間③	→ 時刻表示④
TOC 表示 (下段)	→ TOC 表示	→ TOC 表示	→ TOC 表示
再生			
曲のタイトル	→ タイトルスクロール	→ 曲の残り時間	→ 時刻表示
曲の再生経過時間	→ 曲の再生経過時間	→ 曲の再生経過時間	→ 曲の再生経過時間
録音(マイク)			
録音表示	⟶	残り時間	→ 時刻表示
曲の録音経過時間	⟶	曲の録音経過時間	→ 曲の録音経過時間
CD			
停止			
ディスクのタイトル	→ MD の残り時間	→ MD の TOC 表示	→ 時刻表示
CD の TOC 表示	→ CD の TOC 表示	→ CD の TOC 表示	→ CD の TOC 表示
演奏			
ディスクのタイトル	→ 曲の残り時間	→ MD の TOC 表示	→ 時刻表示
曲の演奏経過時間	→ 曲の演奏経過時間	→ 曲の演奏経過時間	→ 曲の演奏経過時間
録音			
ディスクのタイトル	→ MD の残り時間	→ MD の曲数と録音経過時間	→ 時刻表示
曲の演奏経過時間	→ 曲の残り時間	→ 曲の演奏経過時間	→ 曲の演奏経過時間

ラジオ				
受信				
放送局名	→	MDの残り時間	→ MDのTOC表示 →	時刻表示
受信周波数	→	受信周波数	→ 受信周波数 →	受信周波数
録音				
放送局名	→	MDの残り時間	→ MDの曲数と録音経過時間 →	時刻表示
受信周波数	→	受信周波数	→ 受信周波数 →	受信周波数
外部機器				
再生				
入力レベル	→	MDの残り時間	→ MDのTOC表示 →	時刻表示
録音モード	→	録音モード	→ 録音モード →	録音モード
録音				
録音表示	→	MDの残り時間	→ MDの曲数と録音経過時間 →	時刻表示
録音モード	→	録音モード	→ 録音モード →	録音モード

お知らせ

- MDのタイトルスクロールは、16文字以上入力している場合に限ります。
- MDの残り時間は、録音用MDの場合に限り、表示されます。また、録音用MDであっても、誤消去防止つまみが開いた状態では表示されません。
- MDの録音曲数が254曲の場合、MDの残り時間表示は“0：00”になります。





例）MDソースで停止状態の場合

①

（上段） My Best JAZZ Se
（下段） M D 20 47:44

②

JAZZ Selection
M D 20 47:44

③

M D Rem 27:14
M D 20 47:44

④

CLOCK 16:20
M D 20 47:44

マイクを使う A

プラグタイプ：モノラルミニ（M3）
推奨品：RP-VK45（別売り）

カラオケを楽しむ

1 音量を下げてマイクを接続する。
2 CD やラジオ、MD を再生する。
3 カラオケを始め、音量を調整する。

カラオケを録音する（CD のとき）

1 録音用 MD を入れる。
2 CD を入れ、**[□ (CD)]** を押して CD に切り換える。
3 好みの曲を選ぶ。
4 **[●/II REC/PAUSE]** を押してカラオケを始める。

本機を拡声器として使う

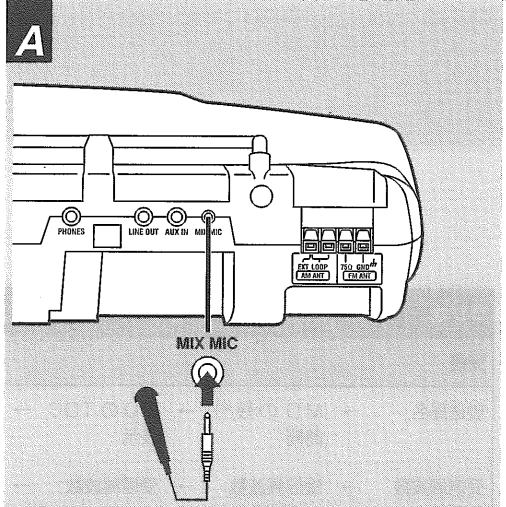
1 マイクを接続し、マイクのつまみを ON にする。
2 **[□ (MD)]** を押して、MD に切り換える。
3 **[VOLUME (＋または－)]** で本体の音量を調整する。

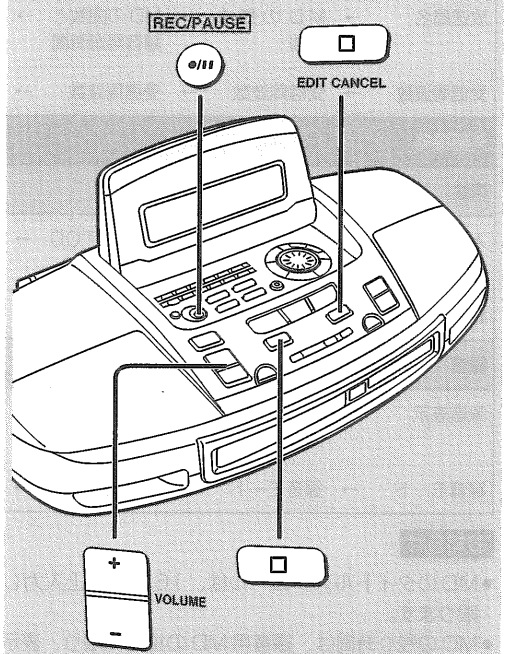
マイクから録音する

1 録音用 MD を入れる。
2 **[□ (MD)]** を押して、MD に切り換える。
3 **[●/II REC/PAUSE]** を押す。

お知らせ

- 音声多重 CD を使っても、歌手の声を消すことはできません。
- マイクを使用中ハウリング（ピーという音）が起きたら、マイクをスピーカーから離すか、音量を下げてください。

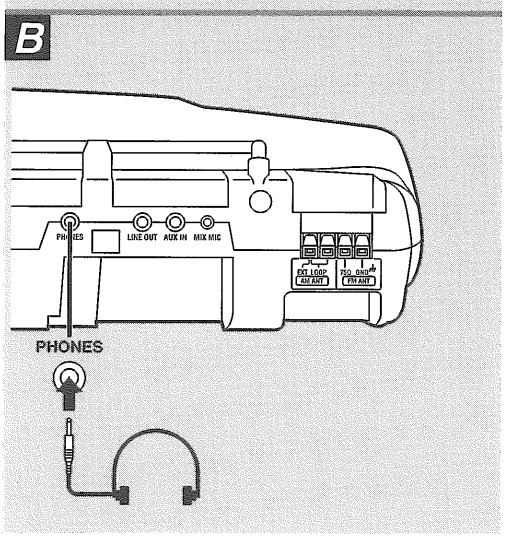




ヘッドホンで聞く B

- 接続するときは、音量を下げてください。
- 耳を刺激するような大きな音量で長時間聞くことは避けてください。

プラグタイプ：ステレオミニ（M3）
推奨品：ステレオヘッドホン（別売り）
品番：RP-HT400



他の機器と組み合わせて使う

他の機器を楽しむ

1 [AUX] を押す

自動的に電源が入ります。

2 外部機器で再生を始める

本機から他の機器に録音する

1 外部機器で録音を始める

2 本機でソースの再生を始める

他の機器から本機に録音する A

1 [AUX] を押して 録音方法を選ぶ

押すたびに SYNCHRO→ MANUAL

SYNCHRO ：音の出始めを検知して、自動的に録音を始めるとき（CD/MDなどのデジタルソースにお使いください。自動で曲番がつきます）

MANUAL ：普通に録音するとき

2 [AUX LEVEL] を押して レベルを設定する

押すたびに NORMAL→ HIGH

HIGH ：ポータブルMDなど、出力レベルの低い機器から録音するとき

NORMAL ：上記以外の機器から録音するとき

3 [●/II REC/PAUSE] を押す

シンクロ録音時 ：録音待機状態になります。

マニュアル録音時 ：録音が始まります。

4 外部機器で再生を始める

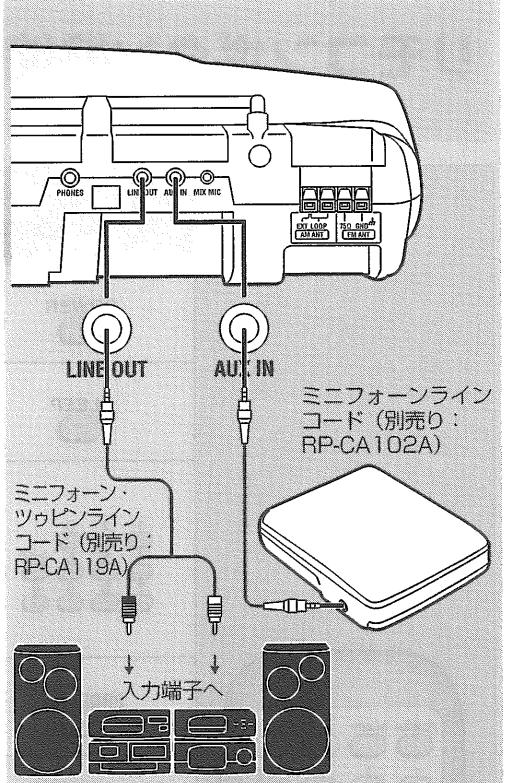
シンクロ録音時 ：音の出始めから自動的に録音を始めます。

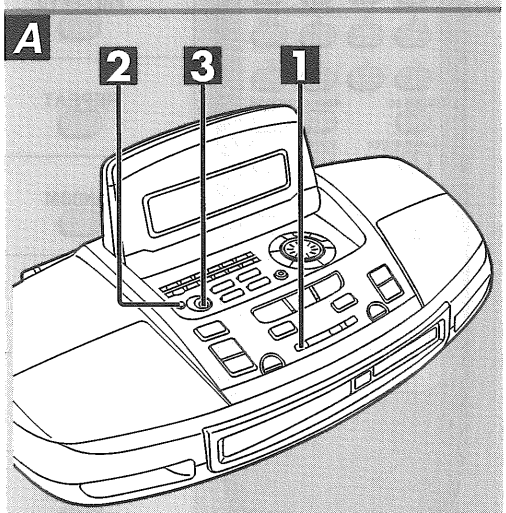
録音を止めるには

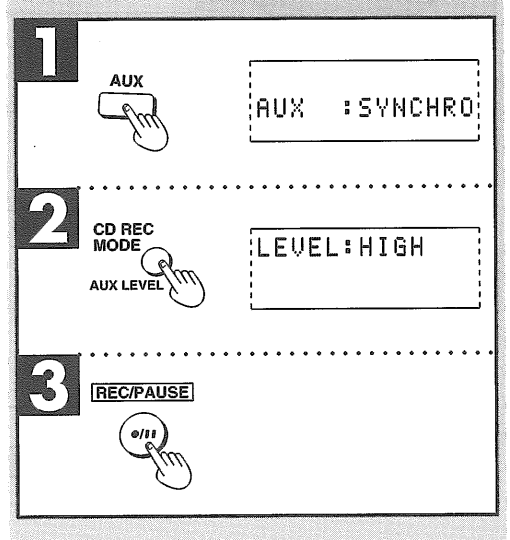
[□ (MD)] を押す。

シンクロ録音時のお知らせ

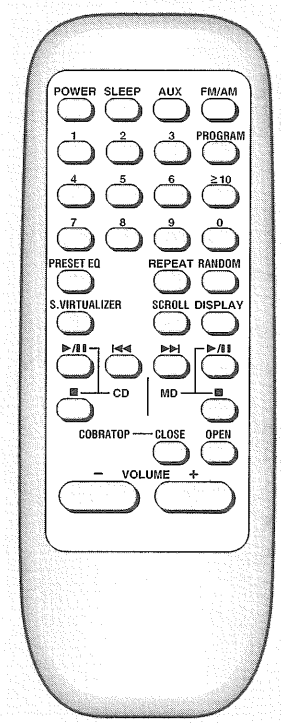
- 録音待機中に [●/II REC/PAUSE] を押しても、録音を始めることはできません。録音中に、一時停止することもできません。
- 無音に近い部分のある曲やノイズのある曲、テープなど曲間ノイズの多いソースでは、正しく動作しないことがあります。
- 録音待機中にMDを取り出すことはできません。[□ (MD)] で録音待機状態を解除してから取り出してください。
- ソース（音源）に約3秒以上の無音部があると、本機は自動的に録音待機状態になり、曲番がつきます。
- マイクからの入力はできません。
- [DIVIDE] ボタンを押しても受けつけません。



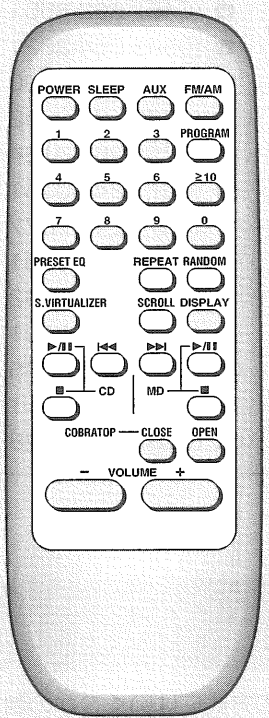




リモコンボタン機能一覧表（●数字は参照ページを表します）



リモコンボタン ＼ ソース（音源）	MD	CD
POWER	電源の入／切 ⑬	
SLEEP	おやすみタイマーの設定と入／切 ㊼	
1 2 3 4 5 6 ≥10 7 8 9 0	曲番の選択 ⑲㉑	
PROGRAM	予約再生モード ⑳㉒	
PRESET EQ	音質効果の選択と入／切 ㉗	
REPEAT	くり返し再生モード ⑲㉑	
RANDOM	順不同再生モード ⑲㉑	
S.VIRTUALIZER	音場効果の入／切 ㉗	
SCROLL	ディスクタイトルと曲名のスクロール表示 ㊸	（オートCD録音時）録音できない曲をスクロール表示 ㉛
DISPLAY	表示の切換 ㊽	
▶/II	再生と一時停止（電源オフ時はワンタッチプレイ） ⑮⑰	
■	入力切換と停止 ⑭⑯	
⏮ ⏭	●早送り／早戻し（サーチ） ⑭～⑰ ●前後へのとび越し（スキップ） ⑭～⑰	
CLOSE OPEN	コブラトップの開閉 ⑬	
− VOLUME +	音量の調整 ⑭⑯	



ソース（音源）／リモコンボタン	ラジオ	その他の機器
POWER	電源の入／切 ⑬	————
SLEEP	おやすみタイマーの設定と入／切 ㊼	————
AUX	————	外部入力への切換 ㊶
FM/AM	バンドの切換 ⑱ （電源オフ時はワンタッチプレイ）	————
1 2 3 4 5 6 ≥10 7 8 9 0	記憶させた放送局の選択 ㉔	————
PRESET EQ	音質効果の選択と入／切 ㉗	————
S.VIRTUALIZER	音場効果の入／切 ㉗	————
DISPLAY	表示の切換 ㊽	————
CLOSE OPEN	コブラトップの開閉 ⑬	————
− VOLUME +	音量の調整 ⑱	

著作権について

あなたが録音したものは、個人として楽しむなどのほかは、著作権法上、権利者に無断で使用できません。
なお、この商品の価格には、著作権法の定めにより、私的録音補償金が含まれております。

お問い合わせ先
（社）私的録音補償金管理協会
☎03-5353-0336

- 放送やレコード、その他の録音物（ミュージックテープ、カラオケテープなど）の音楽作品は、音楽の歌詞、楽曲などと同じく、著作権法により保護されています。
- 従って、それらから録音したMDを、売ったり、配ったり、譲ったり、貸したりする場合、および営利（店のBGMなど）のために使用する場合には、著作権法上、権利者の許諾が必要です。
- 使用条件は、場合によって異なりますので、詳しい内容や申請、その他の手続きについては、「日本音楽著作権協会」（JASRAC）の本部、または、最寄りの支部にお尋ねください。

本機はドルビーラボラトリーズライセンシングコーポレーションの米国及び外国特許に基づく許諾製品です。

日本音楽著作権協会

本部	☎ (03) 3502-6551
北海道支部	☎ (011) 221-5088
盛岡支部	☎ (0196) 52-3201
仙台支部	☎ (022) 264-2266
大宮支部	☎ (048) 643-5461
東京支部	☎ (03) 3562-4455
西東京支部	☎ (03) 3232-8301
東京イベント・コンサート支部	☎ (03) 5286-1671
立川支部	☎ (0425) 29-1500
横浜支部	☎ (045) 662-6551
静岡支部	☎ (054) 254-2621
中部支部	☎ (052) 583-7590
北陸支部	☎ (0762) 21-3602
京都支部	☎ (075) 251-0134
大阪支部	☎ (06) 244-0351
大阪北支部	☎ (06) 244-7077
神戸支部	☎ (078) 322-0561
中国支部	☎ (082) 249-6362
四国支部	☎ (0878) 21-9191
九州支部	☎ (092) 441-2285
鹿児島支部	☎ (0992) 24-6211
那覇支部	☎ (098) 863-1228

MDの制約について

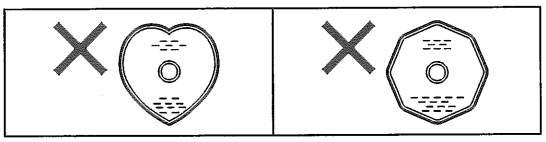
MDは、カセットテープやDATとは異なる方式で情報を記録しています。この方式にはいくつかの制約があるため、次のような症状の出ることがあります。

症　状	原　因
曲数や録音時間が最大ではないのに“UTOC FULL”が表示される。	録音時間に関係なく、曲数が最大になると、録音できなくなります。（最大曲数254曲）
	録音のしかたによっては、254曲以下であっても録音できないことがあります。
コンバイン／ディバイド機能が使えないことがある。	部分録音／部分消去をくり返したMDに録音すると、MD上のデータとしては分断されて記録されるため、左記のようなことが起こる場合があります。
曲を消しても残り時間が増えない。	
早送り／早戻しすると、音の途切れることがある。	
録音した時間と残り時間を足しても、MDの最大録音時間にならない。	MDは、2秒以下の音声を録音する場合でも、約2秒間の領域を使用するため、残り時間より実際に録音できる時間が少なくなります。

CDについて

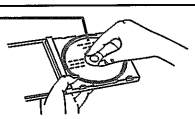
COMPACT disc DIGITAL AUDIO のマークが入ったものをご使用ください。

ただし、ハート型や八角形など、特殊形状のCDはご使用にならないでください。（機器の故障の原因となります。）

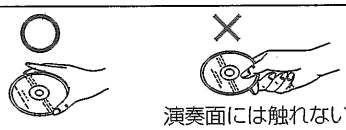


入れかた

ラベル面を上にして、上から押さえて入れる

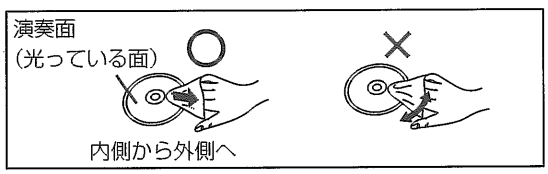


持ちかた



汚れたときは

水を含ませた柔らかい布でふき、後は空ぶきしてください。



露がついたら

急に暖かい室内に持ち込んだときなど、露がついた場合は、乾いた柔らかい布でふいてください。

取扱上のお願い

CDそのものの破損の原因となる他、機器の故障の原因ともなりますので、次のことをお守りください。

- 鉛筆やボールペンなどで字を書かない
- レコードクリーナーやシンナー、ベンジン、アルコールでふかない
- 紙やシールを貼らない
  （セロハンテープやレンタルCDのラベルなどの糊がはみ出したり、はがしたあとがあるものは使わないでください。）
- 傷付き防止用のプロテクターなど当社指定外の市販品は使わない

保管しておくとき

次のような場所は避けてください。

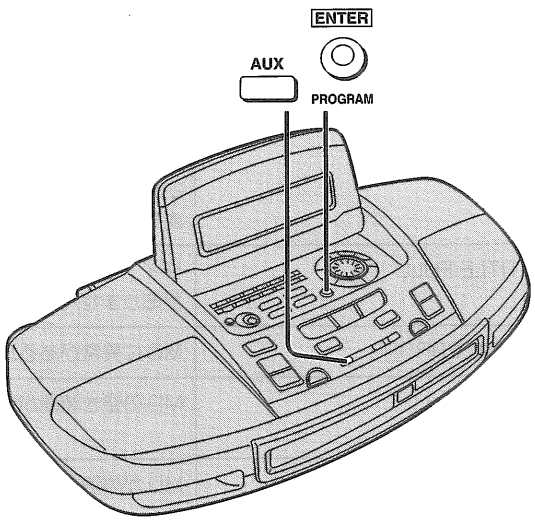
- 直接日光の当たるところ
- 湿気やホコリの多いところ
- 暖房器具の熱が直接当たるところ

MD操作中に異常が発生したときは

録音・編集中に、万一、“UTOC Writing”の点滅表示が消えないなどの不具合が発生した場合、**[ENTER、PROGRAM]を押しながら、[AUX]を押してください。**

強制的に電源が切れます。

“UTOC Writing”が点滅→消灯するまえに電源が切れた場合、そのときの録音・編集結果はディスクに記録されていません。



お手入れ

本体・リモコン表面のお手入れ

柔らかい布でふいてください。汚れがひどいときは、水か石けん水を含ませた布でふき、後は空ぶきをしてください。

- 化学ぞうきんを使うときは、その説明をご覧ください。
- アルコールやシンナーは使わないでください。

CDレンズのお手入れ

CD部に内蔵されているレンズにほこりや指紋などが付くと音が飛んだり、正しく動作しなくなります。このことを防ぐため、定期的なお手入れをおすすめします。

推奨品：CDレンズクリーナー（RP-CL400、別売り）

MD操作中にこんな表示が出たときは

表示	意味	処置
BLANK DISC	録音されていないMDが入っています。	新しく録音するとき以外は、録音済みのMDに取りかえてください。
TRACK PROTECTED/CAN NOT COMBINE	コンバインできない曲をつなごうとしました。	MDのシステム上の制約です。
CAN NOT COMBINE	1曲目をコンバインしようとしました。	2曲目以降を選択してください。
CAN NOT EDIT	他の機器で101文字以上のタイトルをつけたMDを、本機でタイトル編集しようとしました。	タイトル編集できません。 編集した機器で文字数の少ないタイトルにつけなおしてください。
UTOC FULL	254曲入っているMDで曲をディバイドしようとしました。	MDのシステム上の制約です。
	254曲入っているMDに録音しようとしました。	
TITLE FULL	タイトルを書き込めるだけの領域の空きがありません。	不要なタイトルを消去するか、タイトルを短くしてください。
DISC ERROR	MDに異常があるか、損傷しています。	MDを取りかえてください。
DISC FULL	MDの空き時間が足りません。	不要な曲を消去するか、新しい録音用MDに取りかえてください。
DISC PROTECTED	MDが誤消去防止状態になっています。	録音・編集するには、MDの誤消去防止つまみを閉じた状態にしてください。
NO DISC	MDが入っていません。	MDを入れてください。
Playback DISC	再生専用MDを録音・編集しようとしました。	録音用MDに取りかえてください。
TOC Reading	MDのTOC情報を読み込んでいます。	録音時は、表示パネルのTOC Reading表示の消灯後に操作してください。
TRACK PROTECTED	曲にプロテクト（保護）がかかっています。	消去できません。プロテクトをかけた機器でプロテクトを解除して、消去してください。（本機では、全消去のみ可能です。）
EJECT ERROR	MDを出し入れしたとき、異常が発生しました。	自動的に電源が切れますので、MDをいったん抜いて、電源を入れ、操作しなおしてください。
LOAD ERROR		
EMERGENCY STOP	録音中に異常が発生しました。	[□（MD）] ボタンでいったん停止してから操作し直してください。
F26	MDの読み取りに問題のある可能性があります。	電源を切／入したあと、MDを入れなおしてください。それでも表示が消えないときは、販売店にご相談ください。
F22	メカニズムが故障しています。	販売店にご相談ください。

故障かな!?

修理を依頼される前に、この表で症状を確かめてください。これらの処置をしても直らない場合や、この表以外の症状は、お買い上げの販売店にご相談ください。

	こんなときは	ここをご確認ください	処置（参照ページ）
共通	“ERROR” が表示された。	誤った操作をしていませんか。	説明書を読んで操作し直す。
	“－－：－－” が点灯している。	● 電源コードをコンセントに接続したばかりではありませんか。 ● 停電がありませんでしたか。	時計を合わせる。（13）
CD	演奏が始まらない。曲数などの表示が出ない。	CD が表裏逆に入っていませんか。	文字のある面を上にして入れる。（17）
		寒いところから急に暖かいところに持ってきたなど、急激な温度差がありませんでしたか。	レンズ部の露付きが考えられます。 約 1 時間待ってから使用する。
	特定の個所が正しく演奏されない。	CD が汚れていませんか。	柔らかい布でふく。（55）
		CD に傷がありませんか。	CD を取り換える。
MD	MD を入れても、自動的に引き込まれない。 MD を入れるのに、かなりの力がいる。	前回 MD を取り出すとき、排出中の MD に手を添えませんでしたか。	電源を入れなおす。
	再生できない。	MD が入っていますか。	MD を入れる。（15）
		録音した MD が入っていますか。	曲の入っている MD に入れかえる。（14、15）
	再生が始まらない。曲数などの表示が出ない。	寒いところから急に暖かいところに持ってきたなど、急激な温度差がありませんでしたか。	レンズ部の露付きが考えられます。約 1 時間待ってから使用する。
	録音できない。	再生専用 MD が入っていませんか。	録音用 MD に取りかえる。（28）
		誤消去防止状態になっていませんか。	MD の誤消去防止つまみを閉じる。（28）
	ディスクのタイトルや曲名が出なかったり、表示が途切れたりする。	MD に記録できる文字数（英数記号で最大 1792 文字。カナは約その半分）を超えていませんか。	文字数の少ないタイトルにつけ直す。（42）
ラジオ	AM 放送が、うまく受信できない。	付属の AM アンテナを接続していますか。	AM アンテナを接続し、アンテナの向きを調整する。（10）
	雑音が多く、うまく選局できない。	アンテナの向きなどが悪くありませんか。	アンテナを調整してみる。（10）
	雑音が入る。	他の機器のリモコンを近くで使っていませんか。	リモコンを離す。
		テレビと同時に使用していませんか。	テレビから離す。またはテレビの電源を切る。
タイマー	予約時刻になっても動作しない。	電源が入っていませんか。（おめざめ、留守録タイマー）	動作を設定したあと、電源を切る。（44、46）
		表示（⏲PLAY、⏲REC、SLEEP）が点灯していますか。	点灯させる。（44～47）

保証とアフターサービス

（よくお読みください）

修理・お取り扱い・お手入れ
などのご相談は…
まず、お買い上げの販売店へ
お申し付けください

転居や贈答品などでお困りの場合は…
- **修理は、サービス会社・販売会社の「修理相談窓口」へ！**
- **その他のお問い合わせは、「お客様ご相談センター」へ！**

■保証書（別添付）
必ず、お買い上げの販売店からお買い上げ日・販売店名などの記入をお確かめのうえ受け取り、よくお読みのあと、保存してください。

保証期間：お買い上げ日から１年間

修理を依頼されるとき
57ページの表に従ってご確認のあと、直らないときは、まず電源プラグを抜いて、お買い上げの販売店へご連絡ください（下のサービス伝言カードをご利用になると便利です）。

- **保証期間中は**
  保証書の規定に従って、お買い上げの販売店が修理させていただきますので、恐れ入りますが、製品に保証書を添えてご持参ください。
- **保証期間が過ぎているときは**
  修理すれば使用できる製品については、ご希望により有料で修理させていただきます。当社は、本機の補修用性能部品を、製造打ち切り後８年間保有しています。
  注）性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

（切り取ってご利用ください）

<サービス伝言カード>

修理をご依頼になるときに、必要事項をご記入のうえ、お買い上げの販売店にお持ちください。

（ふりがな）お名前			
ご住所 ご連絡先	電話（　　）　—		
商品名	パーソナルMDシステム	品番	RX-MDX1
ご購入日		ご依頼日	
故障または異常の内容 （このような場所で、…していたとき、こんな故障になった）			
※私の希望修理代金は＿＿＿＿＿＿円までです			

お客様ご相談センター

バナは　365日
0120-878-365

フリーダイヤル（料金無料）

365日／受付9時～20時

International Customer Care Center
海外ご相談センター

Consultation about products of specifications (export models, overseas production models and tourist models)
海外仕様商品（輸出商品・海外生産品・ツーリスト製品）についてのご相談は....

TOKYO　☎ (03)3256-5444
AKIHABARA
1-8-1 Sotokanda Chiyoda-ku Tokyo

OSAKA　☎ (06)645-8787
NIPPOMBASHI
4-10-2 Nippombashi Naniwa-ku Osaka

所在地、電話番号が変更になることがありますので、あらかじめご了承ください。

0996

修　理　ご　相　談　窓　口

北海道地区

札幌 ☎(011)894-1251
札幌市厚別区厚別南2丁目17-7

旭川 ☎(0166)31-6151
旭川市2条通21丁目左1号

帯広 ☎(0155)33-8477
帯広市西19条南1丁目7-11

函館 ☎(0138)53-7107
函館市山の手1丁目1-15

東北地区

青森 ☎(0177)39-9712
青森市大字八ッ役字矢作1-37

秋田 ☎(0188)26-1600
秋田市御所野湯本2丁目1-2

岩手 ☎(0196)39-5120
盛岡市羽場13地割30-3

宮城 ☎(022)375-2512
仙台市泉区市名坂字清水端59-2

山形 ☎(0236)41-8100
山形市流通センター3丁目12-2

福島 ☎(0243)34-1301
福島県安達郡本宮町字南ノ内65

首都圏地区

栃木 ☎(028)632-8450
宇都宮市中央1丁目8-13

群馬 ☎(0273)52-1217
高崎市萩原町沖中205-18

両毛 ☎(0276)25-6870
太田市東新町244-1

水戸 ☎(029)225-0119
水戸市柳河町309-2

つくば ☎(0298)55-7860
つくば市梅園2丁目1-13

埼玉 ☎(048)728-8960
桶川市赤堀2丁目4-2

千葉 ☎(043)251-3537
千葉市稲毛区園生町369-1

船橋 ☎(0473)34-5111
船橋市本中山6丁目11-7

柏 ☎(0471)63-8905
柏市北柏1丁目6-6

東京 ☎(03)5477-9780
東京都世田谷区経堂5丁目26-8

山梨 ☎(0552)22-5171
甲府市下飯田2丁目1-27

神奈川 ☎(045)847-9720
横浜市港南区日野5丁目3-16

新潟 ☎(025)286-0171
新潟市東明1丁目8-14

佐渡 ☎(0259)23-2898
両津市秋津字境108-1

長岡 ☎(0258)28-2111
長岡市寺島町308-12

上越 ☎(0255)44-6871
上越市大字藤野新田字大割353-3

中部地区

石川 ☎(0762)94-2683
石川県石川郡野々市町稲荷3丁目80

富山 ☎(0764)32-8705
富山市寺島1298

福井 ☎(0776)54-5606
福井市開発4丁目112

長野 ☎(0263)58-0073
松本市大字笹賀7600-7

静岡 ☎(054)287-9000
静岡市西島765

愛知 ☎(052)614-3136
名古屋市南区西又兵衛町3丁目48

岐阜 ☎(058)323-6010
岐阜県本巣郡北方町高屋太子2丁目30

高山 ☎(0577)33-0613
高山市花岡町3丁目82

三重 ☎(0592)55-1380
久居市森町字北谷1920-3

近畿地区

滋賀 ☎(0775)82-5021
守山市勝部町260

京都 ☎(075)672-9636
京都市南区上鳥羽石橋町20-1

大阪 ☎(06)359-6225
大阪市北区本庄西1丁目1-7

奈良 ☎(07435)9-2770
大和郡山市椎木町404-2

和歌山 ☎(0734)75-1311
和歌山市中島499-1

兵庫 ☎(078)272-6645
神戸市中央区琴ノ緒町3丁目2-6

中国地区

鳥取 ☎(0857)26-9695
鳥取市安長295-1

米子 ☎(0859)34-2129
米子市米原4丁目2-33

松江 ☎(0852)23-1128
松江市西津田2丁目10-19

出雲 ☎(0853)21-3133
出雲市渡橋町416

浜田 ☎(0855)22-6629
浜田市下府町327-93

岡山 ☎(086)292-1162
岡山県都窪郡早島町矢尾807

広島 ☎(082)295-5011
広島市西区南観音8丁目13-20

山口 ☎(0839)89-4445
山口市大字佐山1120-1

四国地区

香川 ☎(0878)74-6200
香川県綾歌郡国分寺町新名663-1

徳島 ☎(0886)98-1125
徳島県板野郡北島町鯛浜字かや108

高知 ☎(0888)66-3142
南国市岡豊町中島331-1

愛媛 ☎(089)971-2144
松山市土居田町750-2

九州地区

福岡 ☎(092)593-9036
春日市春日公園3丁目48

佐賀 ☎(0952)26-9151
佐賀市本庄町大字本庄896-2

長崎 ☎(0958)30-1658
長崎市東町1949-1

大分 ☎(0975)56-3815
大分市萩原4丁目8-35

宮崎 ☎(0985)85-6530
宮崎県宮崎郡清武町下加納336-2

熊本 ☎(096)367-6067
熊本市健軍本町12-3

天草 ☎(0969)22-3125
本渡市港町18-11

鹿児島 ☎(099)250-5657
鹿児島市与次郎1丁目7-36

大島 ☎(0997)53-5101
名瀬市矢之脇町10-15

沖縄地区

沖縄 ☎(098)877-1207　浦添市城間4丁目23-11

主な仕様

ラジオ

受信周波数	
FM	：76.0 − 90.0MHz（TV：1ch − 3ch）
AM	：522 − 1629kHz（9kHzステップ）

MDデッキ

記録方式	：磁界変調オーバーライト方式
読み取り方式	：半導体レーザー（λ＝780nm）による非接触光学式
サンプリング周波数	：44.1kHz
圧縮／伸張方式	：ATRAC方式
チャンネル数	：2チャンネル（ステレオ）
ワウ・フラッター	：測定限界以下

CDプレイヤー

標本化周波数	：44.1kHz
復号化	：16ビット直線
光源	：半導体レーザー（波長780nm）
チャンネル数	：2チャンネル（ステレオ）
ワウ・フラッター	：測定限界以下
DAコンバーター	：MASH※（1ビットDAC）

リモコン

電源	：DC3V（単3形乾電池2個）
電池持続時間	：約1年間 （ナショナル乾電池ネオ《黒》R6PU使用時）
最大外形寸法 （幅×高さ×奥行き）	：54.5×150×25.3㎜（EIAJ）
質量	：約100g（乾電池を含む）

時計／メモリー

電源	：DC6V（単3形乾電池4個）
電池持続時間	：約1年間 （別売り：ナショナル乾電池ネオ《黒》R6PU使用時）

共通

スピーカー	：8㎝/3Ω2個
入力端子	
MIX MIC	：モノラル（M3）
適合マイクインピーダンス	：200 − 600Ω
AUX IN	：ステレオ（M3）
出力端子	
LINE OUT	：ステレオ（M3）
PHONES	：ステレオミニ（M3）
実用最大出力	：5W＋5W（EIAJ）
電源	：AC100V、50/60Hz
消費電力	：AC35W
最大外形寸法	
（幅×高さ×奥行き）	：540×145×260㎜（EIAJ）
コブラトップ「開」時の高さ	：230㎜
質量	：約4.9kg（乾電池なし） 約5.0kg（乾電池を含む）

注）●乾電池持続時間は使用条件によって短くなる場合があります。
●この仕様は、性能向上のため変更することがあります。

※MASHはNTTの登録商標です。

電源スイッチ「切」時の消費電力…約7W

音のエチケット

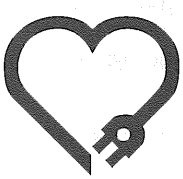
楽しい音楽も時と場所によっては気になるものです。特に静かな夜間には窓を閉めたり、ヘッドホンをご使用になるのも一つの方法です。



音のエチケット
シンボルマーク

愛情点検

長年ご使用の本機の点検を！



このような症状はありませんか	・煙が出たり、異常なにおいや音がする ・音が出ないことがある ・正常に動作しないことがある ・商品に破損した部分がある ・その他の異常や故障がある

▶ このような症状の時は使用を中止し、故障や事故の防止のために、必ず販売店に点検をご相談ください。

便利メモ（おぼえのため、記入されると便利です。）

販売店名	☎（　　）　−	お買い上げ日	年　月　日
お客様ご相談窓口	☎（　　）　−	品番	RX-MDX1

松下電器産業株式会社　オーディオ事業部
〒571　大阪府門真市松生町1番4号

RQT3938-1S
F0197B2057 (D)